

昭和 63 年度

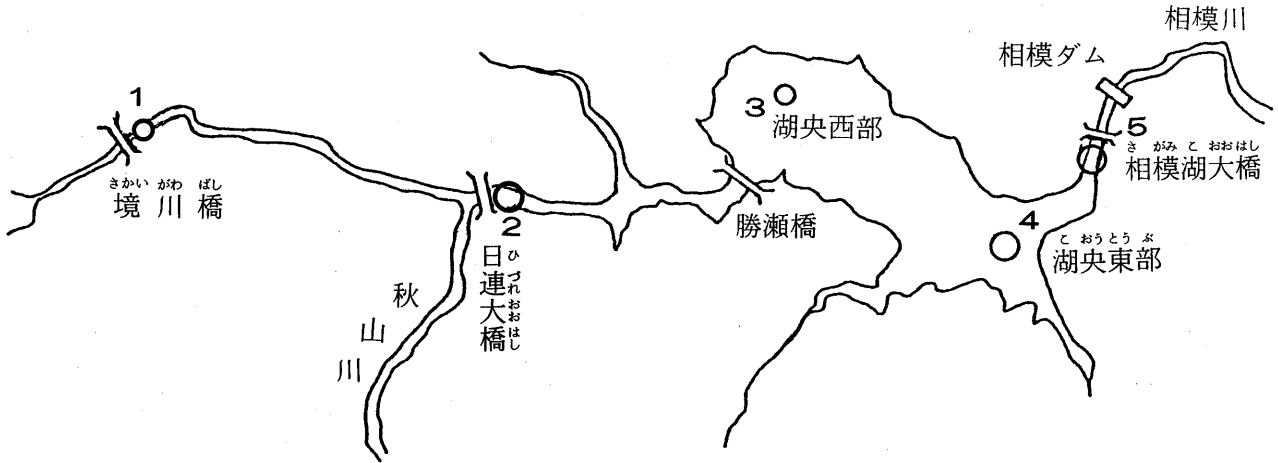
公共用水域水質測定結果

神奈川県・横浜市・川崎市

横須賀市・藤沢市・相模原市

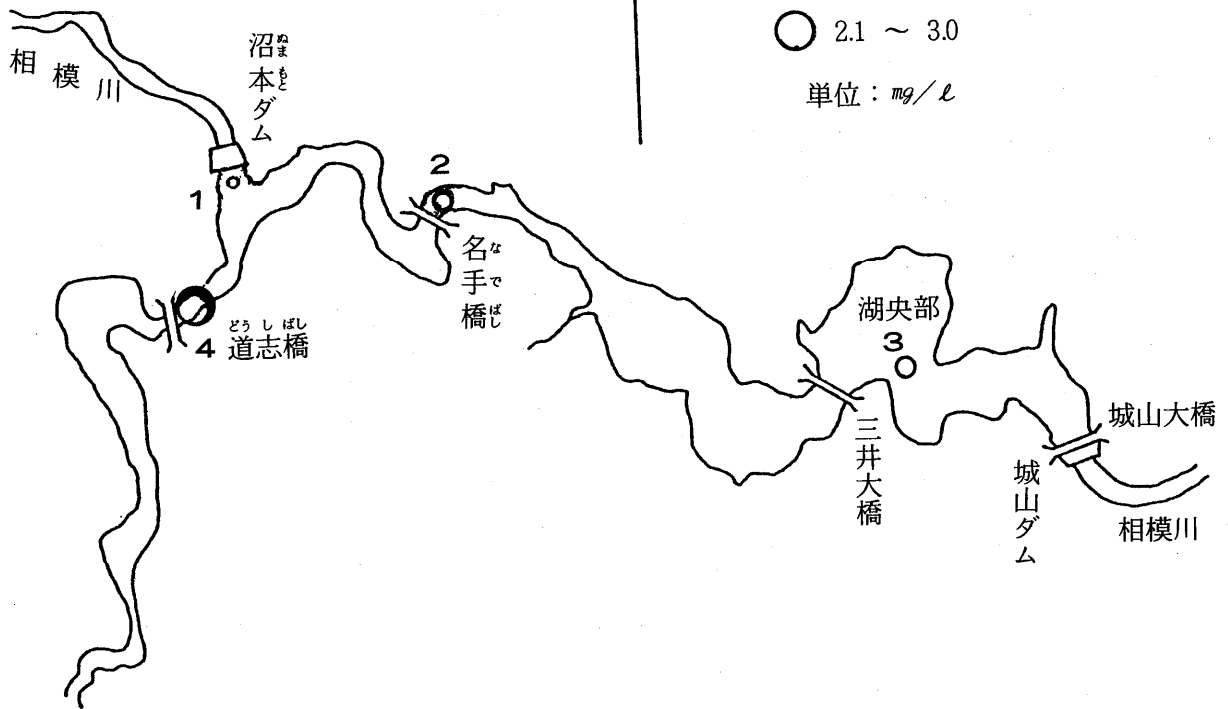
相模湖汚濁状況図

(BOD年平均值)



津久井湖汚濁状況図

(BOD年平均值)



凡例

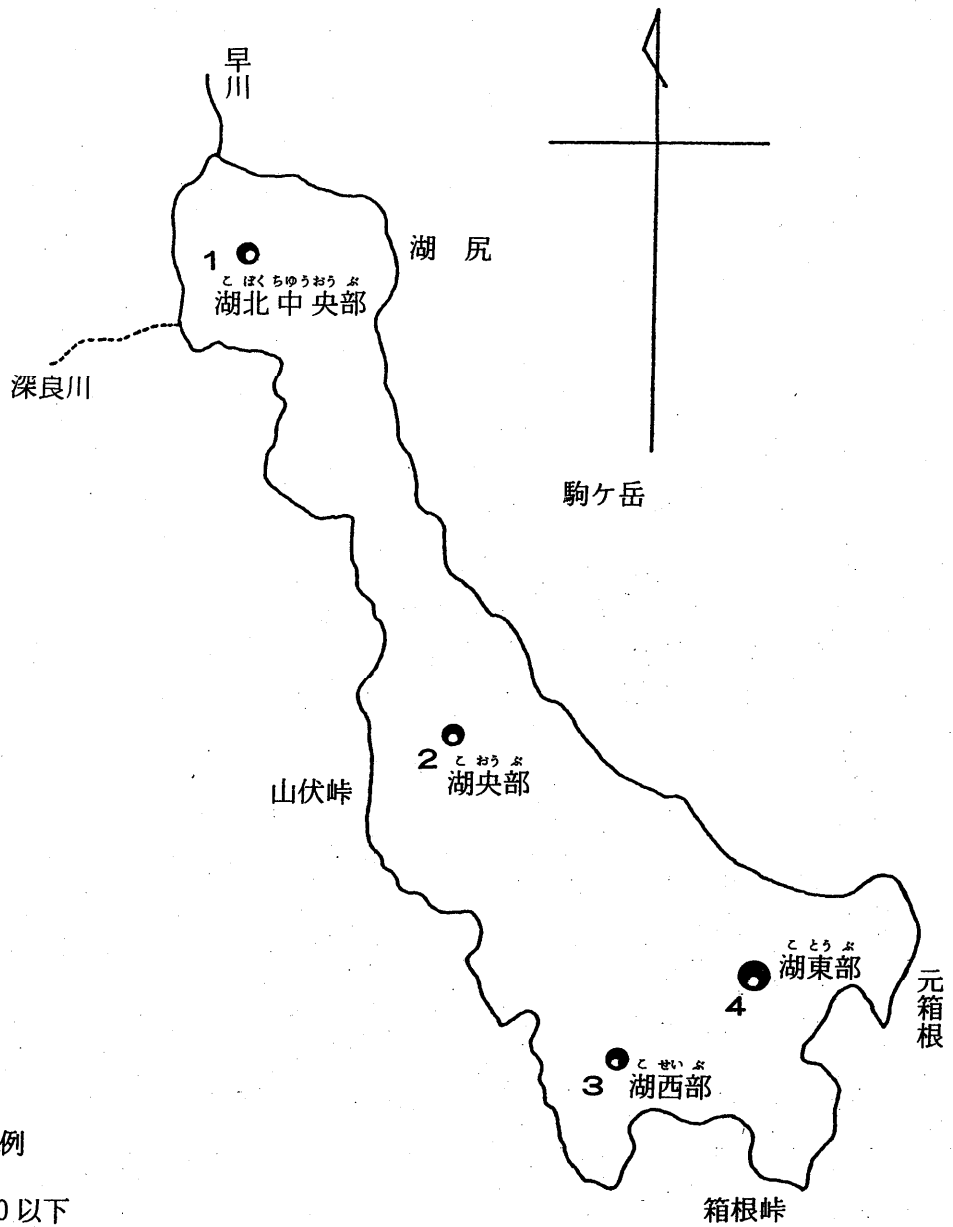
- 1.0 以下
- 1.1 ~ 1.5
- 1.6 ~ 2.0
- 2.1 ~ 3.0

単位: mg/l



芦ノ湖汚濁状況図

(COD年平均値)



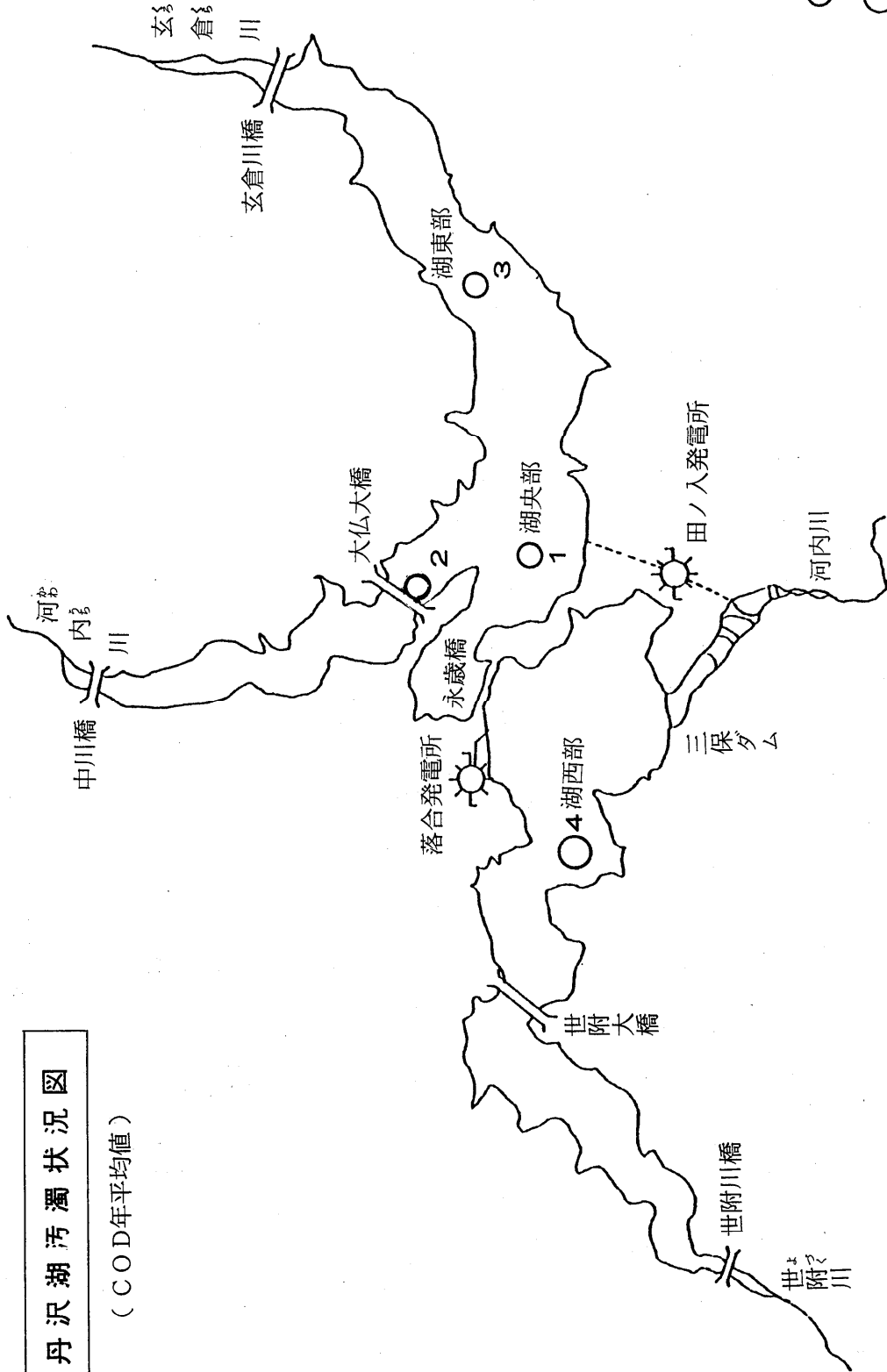
凡 例

- 1.0 以下
- 1.1 ~ 1.5
- 1.6 ~ 2.0 以下

単位：mg/l

丹沢湖汚濁状況図

(COD年平均値)



凡例

● 1.0 以下

○ 1.1 ~ 1.5

○ 1.6 ~ 2.0

○ 2.1 ~ 3.0

単位: mg/l

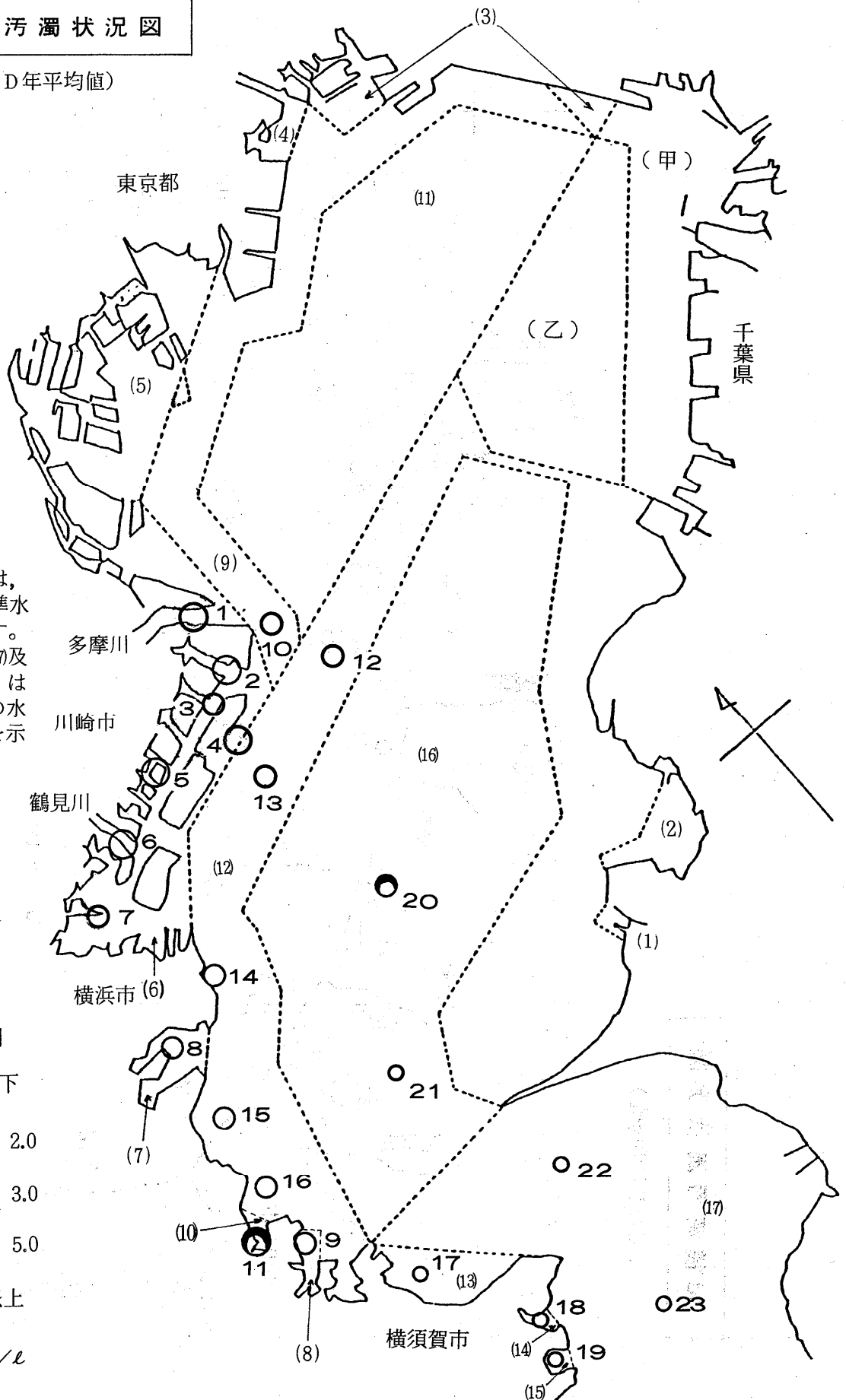
東京湾汚濁状況図

(COD年平均値)

(注) 1 ---は、
環境基準水域を示す。
2 (1)~(17)及
び(甲)(乙)は
東京湾の水域区分を示す。

- 凡 例
- 1.0 以下
 - 1.1 ~ 2.0
 - 2.1 ~ 3.0
 - 3.1 ~ 5.0
 - 5.1 以上

単位：mg/l



目 次

I	測定結果の概要
II	測定結果
1	測定内容
	(1) 測定水域及び測定地点
	(2) 測定機関
	(3) 測定頻度
	(4) 測定方法及び分析項目
2	測定結果の考察
	(1) 河川
	(2) 湖沼
	ア 相模湖
	イ 津久井湖
	ウ 芦ノ湖
	エ 丹沢湖
	(3) 海域
	ア 東京湾
	イ 相模湾
3	公共用水域の環境基準達成率
III	図	
1	河川
	BOD縦断変化図 図1
	年平均値の推移 図2
	月別推移 図3
2	湖沼
	年平均値の推移 図4, 5
	月別推移 図6

3	海 域
(1)	東京湾
	年平均値の推移 図7, 8
	月別推移 図9
(2)	相模湾
	年平均値の推移 図10, 11
	月別推移 図12
IV	表	
表1	各測定地点におけるBOD(COD)年平均値の推移
表2	各測定地点におけるBOD(COD)75%値の推移
表3	生活環境項目類型別総括表
表4	生活環境項目の環境基準値を超えた割合
表5	健康項目の環境基準値を超えた割合
表6	特殊項目の判定値を超えた割合
表7	BOD(COD)の環境基準達成状況
表8	BOD(COD)の環境基準達成率
V	公共用水域水質測定結果表
VI	参 考 資 料	
1	昭和63年度公共用水域水質測定計画(抜粋)
2	水質汚濁に係る環境基準について(抜粋)
3	特殊項目の判定値について
4	県内公共用水域が該当する水質汚濁に係る環境基準の水域類型	...
5	県内公共用水域の概要
6	県内公共下水道の普及状況

I 測定結果の概要

I 昭和63年度公共用水域水質測定結果の概要

昭和63年度の公共用水域水質測定計画に基づく水質測定は、県内の河川、湖沼、沿岸海域などの公共用水域、合計140地点について、建設省、神奈川県、横浜市、川崎市、横須賀市、藤沢市及び相模原市が共同で実施した。

この測定は、水質汚濁防止法の規定により昭和46年度から行っているもので、あらかじめ知事が定める公共用水域水質測定計画に従って、毎月、一定の地点を定められた方法によりそれぞれの機関が分担して測定しているものである。

昭和63年度の測定結果を全般的にみると、人の健康の保護に係る物質であるカドミウムなど9項目の有害物質からなる「健康項目」については、すべての測定地点において環境基準値に適合している。

表-1 健康項目の調査結果

健康項目		調査検体数	環境基準値 不適合率(%)
1	カドミウム	2,245	0
2	シアン	2,245	0
3	有機燐	196	0
4	鉛	2,245	0
5	クロム(6価)	2,245	0
6	ヒ素	2,245	0
7	総水銀	2,455	0
8	アルキル水銀	182	0
9	P C B	196	0
計		14,254	0

生活環境を保全するうえで維持することが望ましい基準として定められた、pH(水素イオン濃度)やDO(溶存酸素量)などの「生活環境項目」について、調査検体数に対する環境基準値(利用目的の適応性により定められた基準値)を超えた検体数の割合は、河川で18%、湖沼で23%、海域で10%となっており、それぞれ前年度の20%、24%、11%と比べていずれもやや低くなっている。

表-2 生活環境項目の調査結果

水域 区分	生活環境項目		調査検体数	環境基準 値を超え た検体数	環境基準 値不適合 率 (%)
河 川	1	水素イオン濃度 (pH)	3,694	19	0.5
	2	生物化学的酸素要求量 (BOD)	3,694	1,533	41
	3	浮遊物質 量 (S S)	3,694	133	3.6
	4	溶存酸素 量 (D O)	3,694	362	9.8
	5	大腸菌群 数	876	756	86
	計		15,652	2,803	18
湖 沼 芦相ノ模湖湖・ 丹津久井湖湖	1	水素イオン濃度 (pH)	204	17	8.3
	2	生物化学的酸素要求量 (BOD)	108	24	22
	3	化学的酸素要求量 (COD)	96	54	56
	4	浮遊物質 量 (S S)	204	42	21
	5	溶存酸素 量 (D O)	204	31	15
	6	大腸菌群 数	204	71	35
	計		1,020	239	23
海 域	1	水素イオン濃度 (pH)	516	4	0.8
	2	化学的酸素要求量 (COD)	516	71	14
	3	溶存酸素 量 (D O)	516	125	24
	4	大腸菌群 数	288	24	8.3
	5	n-ヘキサン抽出物質	408	0	0
	計		2,244	224	10
合 計			18,916	3,266	17

また、水質を示す代表的な指標であるBOD（生物化学的酸素要求量）又はCOD（化学的酸素要求量）の年平均値について環境基準値と比べると、全測定地点140地点のうち環境基準値を超えている地点は47地点（34％）で、前年度の53地点（38％）を下回っており、河川と海域で良化がみられたが、湖沼は変化がみられない。

表-3 BOD・CODの環境基準値を超えた地点数の推移

区 分		59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
河 川	測定地点数	79	79	80	80	80
	超過地点数	45	37	41	41	39
	超過地点数の割合	57%	47%	51%	51%	49%
湖 沼	測定地点数	17	17	17	17	17
	超過地点数	6	4	5	5	5
	超過地点数の割合	35%	23%	29%	29%	29%
海 域	測定地点数	43	43	43	43	43
	超過地点数	7	10	6	7	3
	超過地点数の割合	16%	23%	14%	16%	7%
計	測定地点数	139	139	140	140	140
	超過地点数	58	51	52	53	47
	超過地点数の割合	42%	37%	37%	38%	34%

（年平均値による。）

1 河 川

県内51河川（支川を含む）の80の測定地点のうちBODの環境基準値を超えているのは39地点（49％）と前年度の41地点（51％）を下回っている。

主な河川についてみると、多摩川は、本川6地点のBOD年平均値が2.9～5.9mg/lと前年度の3.7～7.6mg/lに比べて低くなっているが、3地点で環境基準値を超えている。流入支川では三沢川で14mg/l、二ヶ領本川で9.3mg/l、平瀬川では12mg/lといずれも本川に比べて高い値となっている。

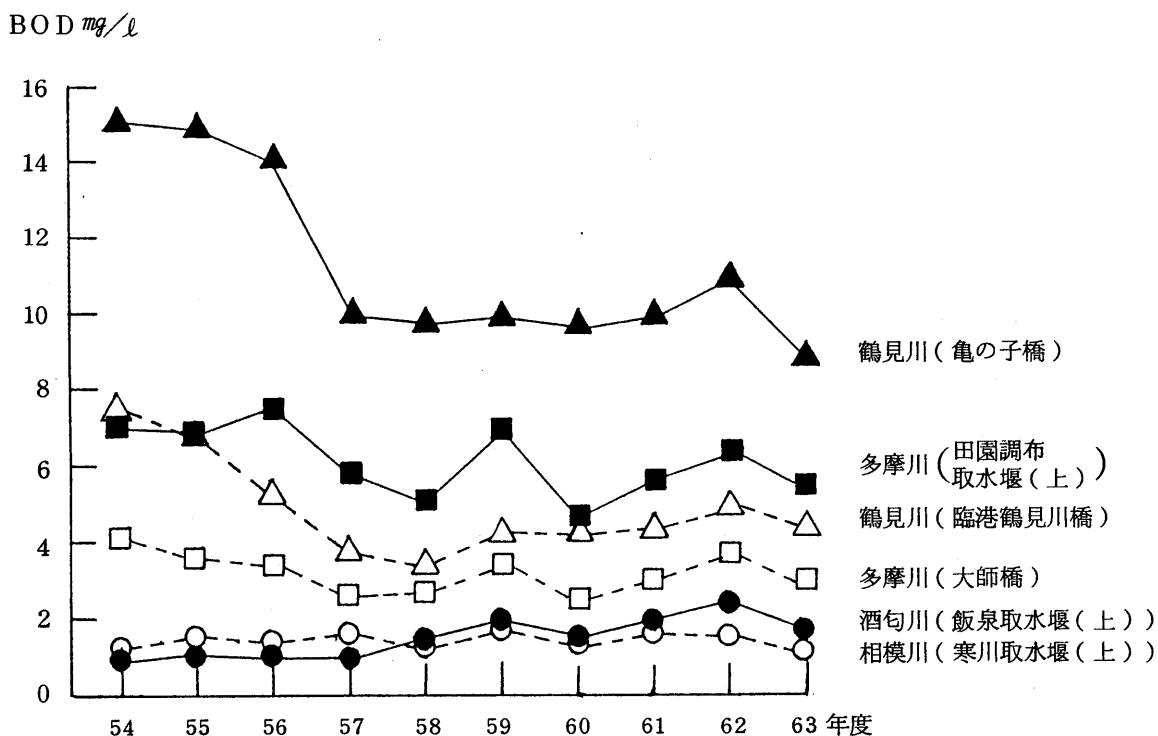
鶴見川は、本川5地点のBOD年平均値が4.3～8.7mg/lと前年度の4.9～11mg/lに比べて低くなっているが、2地点で環境基準値を超えている。流入支川では恩田川で12mg/l、早濑川で8.9mg/lとなっており、生活排水の影響の大きい矢上川では21mg/lと、依然として高い値となっている。

相模川は、県民の主要な飲料水源となっているが、本川5地点のBOD年平均值は0.9～2.0 mg/lと前年度の1.0～2.8 mg/lに比べて低くなっており、すべての地点で環境基準値以下となっている。流入支川では鳩川の9.4 mg/l、永池川の8.9 mg/lなど中津川を除き、いずれも本川と比べて高い値を示している。

酒匂川も飲料水源であるが、本川4地点のBOD年平均值は1.1～1.8 mg/lと前年度の0.9～2.4 mg/lに比べて低くなっており、すべての地点で環境基準値以下となっている。

これらの河川の主要地点におけるBOD年平均值の推移は次のとおりである。

図一 1 河川の主要地点におけるBOD年平均值の推移



その他の主要な河川については、境川の本川6地点のBOD年平均值が、9.7～20 mg/lと、中流域を中心として高い値を示し、金目川の本川2地点では3.8～6.1 mg/lとなっており両河川とも環境基準値を超えている。

この他の中小河川をみると、新たに環境基準値以下となった神戸川(鎌倉市)をはじめとし、大岡川(横浜市)、平作川(横須賀市)、田越川(逗子市)、滑川(鎌倉市)などが環境基準値以下となっている。また、入江川(横浜市)、引地川(藤沢市)、葛川(大磯町)でも良化がみられる。なお玄倉川(山北町)などの丹沢湖流入河川、千歳川(湯河原町)、新崎川(湯河原町)は、従来と同様に環境基準値以下となっており、良好な水質が保たれている。

県内河川の水質の地域的な特徴は、従来と同様に金目川以東の都市とその近郊を流域とする一部の都市河川で汚濁が著しく、BODが10 mg/lを超えている河川が多いが、これに対して箱根、丹沢などを水源とする県西部の河川では良好な水質となっている。

2 湖 沼

県内4湖沼の17の測定地点のうち、BOD(COD)の環境基準値を超えているのは5地点(29%)と前年度と同様である。

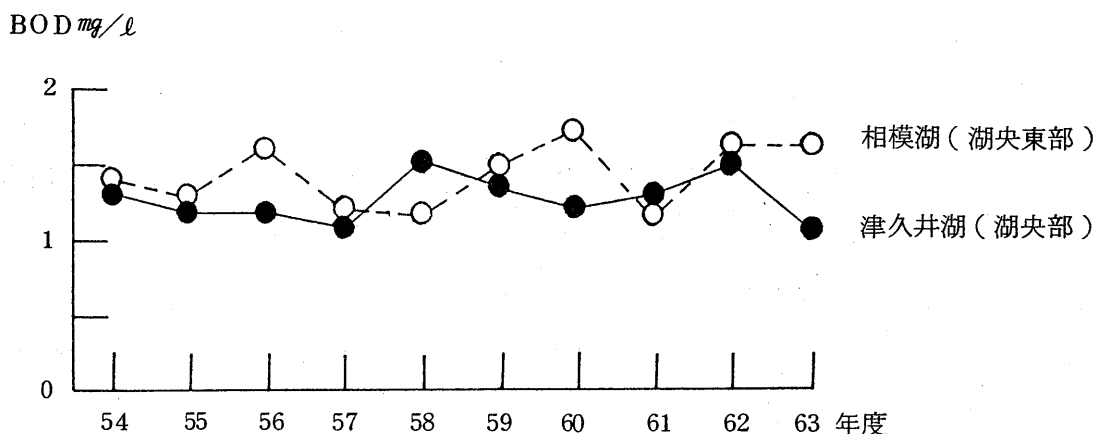
(1) 相模湖、津久井湖

相模湖の測定地点5地点のBOD年平均值は、1.4~2.0 mg/lと前年度の1.3~1.9 mg/lとほぼ同様であり、すべての地点で環境基準値以下となっている。

津久井湖の測定地点4地点のBOD年平均值は、1.0~2.6 mg/lと前年度の1.5~3.0 mg/lに比べて低くなっているが、1地点で環境基準値を超えている。

なお、相模湖、津久井湖の主要地点におけるBODの年平均值の推移は次のとおりである。

図-2 相模湖、津久井湖の主要地点におけるBOD年平均值の推移



相模湖、津久井湖とも前年度と同様に富栄養化の要因物質である窒素・磷が高い値を示し、夏季には、植物性プランクトンが発生し、上層のPH及びCODが下層に比べて高くなるなどの現象を呈している。

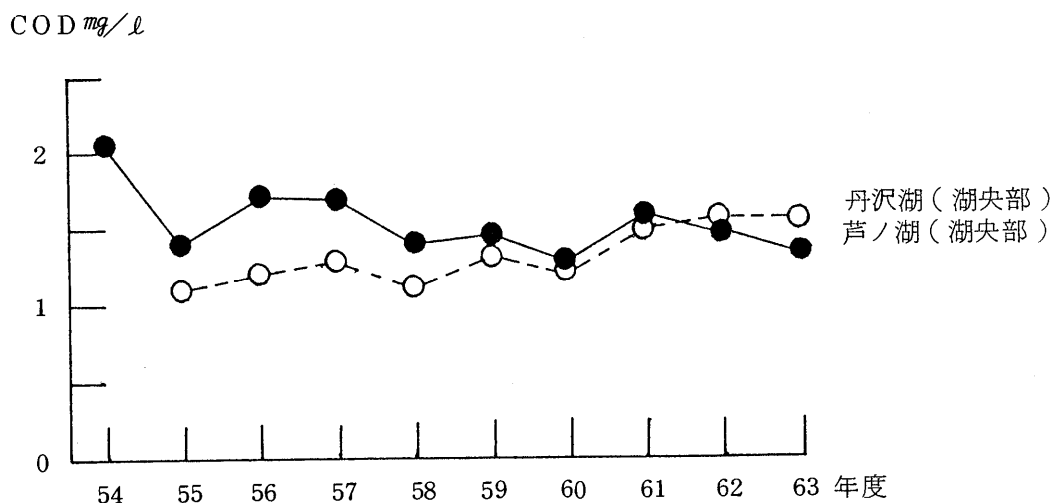
(2) 芦ノ湖、丹沢湖

芦ノ湖の測定地点4地点のCOD年平均值は1.4~1.6 mg/lと前年度の1.3~1.5 mg/lとほぼ同様であるが、芦ノ湖は自然環境の保全を目的に厳しい環境基準値が適用されているため、全地点でこれを超えている。

丹沢湖の測定地点4地点のCOD年平均值は、1.6~2.8 mg/lと前年度の1.6~2.9 mg/lとほぼ同様であり、すべての地点で環境基準値以下となっている。

なお芦ノ湖、丹沢湖の主要地点におけるCOD年平均值の推移は次のとおりである。

図-3 芦ノ湖、丹沢湖の主要地点におけるCOD年平均値の推移



3 海 域

本県の沿岸海域の43測定地点のうち、CODの環境基準値を超えているのは3地点(7%)と前年度の7地点(16%)を下回っている。

東京湾の測定地点23地点のCOD年平均値を地域的にみると、川崎市から横浜市、横須賀市にかけて沿岸部のC類型に指定された9地点では、2.3~4.1 mg/lと前年度の2.3~5.6 mg/lに比べて低くなっており、すべての地点で環境基準値以下となっている。

川崎市の千鳥町沖、横浜市の平潟湾沖、横須賀市の大津湾などのB類型の10地点では、1.8~3.8 mg/lと前年度の1.9~4.4 mg/lに比べて低くなっているが、1地点で環境基準値を超えている。

湾中央部のA類型4地点は、1.4~2.5 mg/lと前年度の1.3~2.5 mg/lとほぼ同様であり、1地点で環境基準値を超えている。

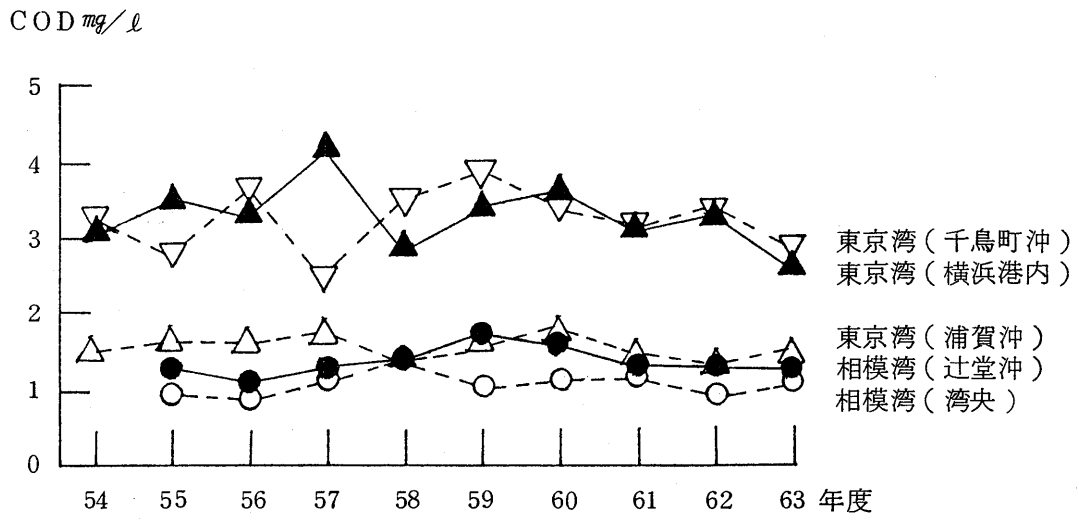
また富栄養化の要因物質である窒素・リンについてみると、全体として前年度とほぼ同様で、依然として高い値にあり、春から秋にかけて赤潮の発生がみられている。

相模湾の測定地点20地点のCOD年平均値は、0.8~2.4 mg/lと前年度の0.7~2.4 mg/lとほぼ同様であり、1地点で環境基準値を超えている。

また、窒素・リンは全体として前年度とほぼ同様である。

なお、東京湾、相模湾の主要地点におけるCOD年平均値の推移は次のとおりである。

図-4 東京湾、相模湾の主要地点におけるCOD年平均値の推移



Ⅱ 測定結果

1 測定内容

(1) 測定水域及び測定地点

測定水域 27 河川、4 湖沼、2 海域の計 33 水域

測定地点 140 地点

水域・類型別測定地点数内訳

水 域	類 型	測定地点数
河 川	A	22
	B	3
	C	15
	D	20
	E	20
	小 計	80
湖 沼	河川 A	9
	AA	4
	A	4
	小 計	17
海 域	A	24
	B	10
	C	9
	小 計	43
合 計		140

(2) 測定期間

測定期間は、昭和 63 年 4 月から平成元年 3 月まで

(3) 測定頻度

測定頻度は、原則として次のとおりである。

河 川	毎月、1 日 6 時間間隔で 4 回
湖 沼	毎月、1 日 1 回 2 層
海 域	

(4) 分析方法及び分析項目

分析方法は、環境基準及び排水基準に定められた方法等によった。

分析項目は原則として毎月、環境基準の健康項目（河川及び海域それぞれ6項目、湖沼1項目）、生活環境項目（河川8項目、湖沼9項目、海域7項目）及び環境基準以外の項目（河川12項目、湖沼及び海域7項目）について分析した。

なお、8月及び2月には、上記の項目以外の健康項目（河川及び海域3項目、湖沼8項目）、生活環境項目（河川1項目）及び環境基準以外の項目（河川2項目、湖沼8項目、海域7項目）についても分析した。

2 測定結果の考察 注（ ）内の数値は、前年度を示す。

(1) 河 川

健康項目については、80地点、延10,424検体について測定した。この結果すべての項目が環境基準値に適合している。

生活環境項目については、80地点、延23,693検体について測定した。このうち環境基準値が定められているものは、延15,652検体で、環境基準値を超えたものは、延2,803検体、環境基準値を超えた割合（以下「不適合率」という。）は、17.9%（20.1%）となっており、前年度に比べて低くなっている。

項目別に不適合率をみると、pHは0.5%（0.8%）、SSは3.6%（3.6%）といずれも低い状況にあり、DOは9.8%（13.8%）と前年度に比べて低くなっている。BOD、大腸菌群数については、それぞれ41.5%（46.4%）、86.3%（87.5%）と前年度に比べて低くなっているものの、依然として高い割合となっている。

なお、河川の水質を示す代表的指標であるBODについて利用目的に応じて定められた環境基準の類型別の不適合率をみると、A類型の地点で36.7%（39.3%）、B類型で12.5%（12.5%）、C類型で69.5%（77.5%）、D類型で51.4%（54.9%）、E類型で19.3%（27.5%）となっており、B類型が横ばいの他は、各類型とも前年度に比べて低くなっている。

特殊項目については、80地点、延5,910検体について測定した。このうち判定値*を超えたものは、溶解性鉄1検体、弗素1検体であった。

* 判定値についてはページ234を参照

ア 多 摩 川

本川6地点のBOD年平均値は、前年度と比較すると、2.9～5.9mg/l（3.7～7.6mg/l）と低くなっているが、3地点で環境基準値を超えている。

上流から下流にかけての水質変化をみると、上流部の多摩川原橋で 5.9mg/l であったのが、多摩水道橋では、環境基準値以下の 4.8mg/l と低くなっており、中流部の二子橋で 5.8mg/l 、田園調布取水堰で 5.4mg/l と再び上昇し、潮汐の影響を受ける下流部では、六郷橋 3.5mg/l 、大師橋 2.9mg/l と河口に近づくほど低い値を示し、環境基準値以下となっている。

流入支川の三沢川では 14mg/l (22mg/l)、平瀬川では、 12mg/l (15mg/l)と前年度に比べて低くなっており、今年度測定を開始した二ヶ領本川では 9.3mg/l となっているが、いずれの支川も本川と比べて依然として高い値であり、生活排水等の流入が原因と思われる。

イ 鶴見川

本川5地点のBOD年平均值は $4.3\sim 8.7\text{mg/l}$ ($4.9\sim 11\text{mg/l}$)と前年度に比べて低くなっているが、ここ数年大きな変化はみられず、2地点で環境基準値を超えている。

上流から下流にかけての水質変化をみると、上流部の千代橋で 8.5mg/l 、中流部の亀の子橋で 8.7mg/l と環境基準値を超え、大綱橋で 8.0mg/l 、潮汐の影響を受ける末吉橋、臨港鶴見川橋ではそれぞれ 6.7mg/l 、 4.3mg/l となり環境基準値以下となっている。

流入支川では、恩田川が 12mg/l (11mg/l)と前年度とほぼ同様であり、早淵川で 8.9mg/l (12mg/l)と低くなっている。

矢上川は、本年度測定地点を一本橋から450m下流の矢上川橋に変更しており、 21mg/l と本川に比べて依然として高い値を示しており、生活排水の影響が大きい。

ウ 横浜市内河川

帷子川、大岡川、宮川のBOD年平均值は、それぞれ 7.5mg/l (9.8mg/l)、 4.1mg/l (5.0mg/l)、 5.2mg/l (6.5mg/l)と前年度に比べて低くなっており、侍従川は 4.6mg/l (4.2mg/l)と前年度とほぼ同様であり、いずれも環境基準値以下となっている。

入江川は、 13mg/l (18mg/l)と前年度に比べて低くなっているが、依然として環境基準値を超えている。

経年的には、いずれの河川も下水道の整備とともに水質の改善がみられる。

エ 横須賀市内河川

鷹取川、松越川のBOD年平均值は、それぞれ 13mg/l (14mg/l)、 15mg/l (14mg/l)といずれも前年度とほぼ同様であり、両河川とも生活排水の影響を受け環境基準値を超えている。

平作川は 5.7mg/l (5.1mg/l)と前年度とほぼ同様で環境基準値以下となっており、経年的にみると、流域の下水道整備が進み安定した水質を保っている。

オ 湘 南 河 川

田越川、滑川のBOD年平均值は、それぞれ 1.5 mg/l (1.9 mg/l)、 2.1 mg/l (2.5 mg/l)と前年度に比べて低くなっており、経年的にみると両河川とも下水道の整備が進み、ここ数年安定した水質を保っている。

下山川、森戸川は、それぞれ 7.1 mg/l (7.9 mg/l)、 8.1 mg/l (9.2 mg/l)と前年度に比べて低くなっており、いずれも環境基準値以下となっている。

神戸川は、 9.8 mg/l (13 mg/l)と前年度に比べて低くなっており、ここ数年良化の傾向があり、環境基準値以下となっている。

引地川は、上流の下土棚大橋では 9.6 mg/l (13 mg/l)と前年度に比べて低くなっているが、環境基準値を超えている。下流の石川橋、富士見橋では 10 mg/l (11 mg/l)、 7.6 mg/l (8.0 mg/l)と前年度とほぼ同様であり、石川橋で環境基準値を超えている。

カ 境 川

本川6地点のBOD年平均值は、 $9.7\sim 20\text{ mg/l}$ ($10\sim 20\text{ mg/l}$)と前年度とほぼ同様であり、経年的には大きな変化はみられず、すべての地点で環境基準値を超えている。

上流から下流へかけて水質変化をみると、上流部の境橋では 11 mg/l であったのが中流部の鶴間橋で 20 mg/l と高くなり、高鎌橋では 12 mg/l となり、下流部の境川橋では 9.7 mg/l と低くなっている。

流入支川の柏尾川では、吉倉橋が 8.6 mg/l (11 mg/l)と前年度に比べて低くなっているが、鷹匠橋では 11 mg/l (12 mg/l)と前年度とほぼ同様であり、川名橋では 11 mg/l (9.8 mg/l)と前年度に比べて高くなっている。また61年度から測定を開始した狹川でも 9.4 mg/l (8.3 mg/l)と前年度に比べて高くなっている。

キ 相 模 川

本川5地点のBOD年平均值は $0.9\sim 2.0\text{ mg/l}$ ($1.0\sim 2.8\text{ mg/l}$)と前年度に比べて低くなっており、すべての地点で環境基準値以下となっている。

上流から下流へかけての水質変化をみると、上流部の小倉橋で 0.9 mg/l であったのが中流部の昭和橋で 1.4 mg/l 、相模大橋と寒川取水堰(上)では 1.3 mg/l となり、下流部の馬入橋では 2.0 mg/l と河口に近づくほど高くなっている。

流入支川では、中津川で 0.9 mg/l (1.2 mg/l)、永池川で 8.9 mg/l (10 mg/l)と前年度に比べて低くなっており、玉川、鳩川、小鮎川ではそれぞれ 4.3 mg/l (4.6 mg/l)、 9.4 mg/l (9.1 mg/l)、 4.4 mg/l (4.2 mg/l)と前年度とほぼ同様である。

しかし、これらの流入支川の水質は寒川取水堰において飲料水源として取水されていることを考慮すると良好とはいえない状況となっている。また、寒川取水堰より下流で本川に流入する2河川については、目久尻川で、 9.5 mg/l (9.9 mg/l)、小出川では14

mg/l (13 mg/l) と前年度とほぼ同様である。

ク 県西河川

金目川本川2地点のBOD年平均値は、上流の小田急鉄橋で3.8 mg/l (5.9 mg/l)、花水橋で6.1 mg/l (11 mg/l) と、前年度に比べて低くなっているが、いずれも環境基準値を超えている。

中村川、葛川では、それぞれ4.7 mg/l (5.3 mg/l)、9.1 mg/l (13 mg/l) と前年度に比べて低くなっており、中村川は環境基準値以下となっている。

森戸川では万石橋で3.2 mg/l (2.7 mg/l) と前年度に比べて高くなっているが、親木橋では5.3 mg/l (6.3 mg/l) と低くなっており、いずれも環境基準値以下となっている。

山王川の2地点では、2.1 mg/l (2.7 mg/l)、2.3 mg/l (2.9 mg/l) と前年度に比べて低くなっており、いずれも環境基準値以下となっている。

早川の2地点は2.2 mg/l (1.5 mg/l)、2.1 mg/l (1.9 mg/l) と前年度に比べて高くなっており、いずれも環境基準値を超えている。

新崎川、千歳川では、それぞれ2.0 mg/l (1.5 mg/l)、2.7 mg/l (2.1 mg/l) と前年度に比べて高くなっているが、いずれも環境基準値以下となっている。

ケ 酒 匂 川

本川4地点のBOD年平均値は1.1~1.8 mg/l (0.9~2.4 mg/l) と前年度に比べて低くなっており、いずれも環境基準値以下となっている。

上流から下流へかけての水質変化をみると、上流部の十文字橋では1.1 mg/lであったものが、中流部の報徳橋、飯泉取水堰(上)では、それぞれ1.3 mg/l、1.8 mg/l と高くなり、下流部の酒匂橋では1.6 mg/l と再び低くなっている。

流入支川についてみると、鮎沢川、川音川はそれぞれ1.2 mg/l (1.0 mg/l)、1.3 mg/l (0.8 mg/l) と前年度に比べて高くなっているが、狩川では2.1 mg/l (2.8 mg/l) と前年度に比べて低くなっている。

(2) 湖 沼

ア 相 模 湖

健康項目については、5地点、延140検体について測定した。この結果すべて環境基準値に適合している。

生活環境項目については、5地点、延540検体について測定した。このうち環境基準値が定められているのは延300検体で、環境基準値を超えたものは、58検体、不適合率は19.3% (23.7%) となっており前年度に比べて低くなっている。

項目別に不適合率をみると pHは6.7% (3.3%)、SSは3.3% (8.3%)、DOは1.7%

(20.0%)と低い状況にあるが、BODは21.7%(18.3%)と前年度に比べて高くなっており、大腸菌群数は63.3%(68.3%)と依然として高い割合になっている。

特殊項目については、5地点、延80検体について測定した。この結果すべての検体が判定値以下になっている。

湖内5地点のBOD年平均値は1.4~2.0mg/l(1.3~1.9mg/l)と前年度とほぼ同様であり、すべての地点で環境基準値以下となっており、経年的には大きな変化はみられない。

湖沼の水質を示す代表的指標であるCODの年平均値は、2.6~3.1mg/l(2.7~3.1mg/l)と前年度とほぼ同様である。

富栄養化の要因物質である窒素・磷についてみると、窒素の年平均値は1.4~1.7mg/l(1.3~1.6mg/l)、磷は0.082~0.11mg/l(0.091~0.15mg/l)と依然として高い値にあり、このため夏季を中心に植物性プランクトンが発生し、上層のpH、COD、クロロフィルaの値が高くなっている。また一部の水域では下層のDOの値が著しく低くなり貧酸素状態の現象がみられている。

イ 津久井湖

健康項目については、4地点、延112検体について測定した。この結果すべて環境基準値に適合している。

生活環境項目については、4地点、延432検体について測定した。このうち環境基準値が定められているのは延240検体で、環境基準値を超えたものは44検体、不適合率は18.3%(21.3%)となっており、前年度と比べて低くなっている。

項目別に不適合率をみると、SS 2.1%(4.2%)、DO 2.1%(18.8%)と低い状況にあり、BODは22.9%(27.1%)と前年度と比べて低くなっているが、pHは27.1%(25.0%)と前年度とほぼ同様であり、大腸菌群数は37.5%(31.3%)と前年度に比べて高くなっており、依然として高い割合となっている。

特殊項目については、4地点、延64検体について測定した。この結果すべての検体が判定値以下になっている。

湖内4地点のBOD年平均値は、1.0~2.6mg/l(1.5~3.0mg/l)と前年度に比べて低くなっているが、道志橋で環境基準値を超えており、経年的に大きな変化は見られない。

COD年平均値は2.5~3.9mg/l(2.7~7.7mg/l)と前年度に比べて低くなっている。窒素・磷についてみると、窒素の年平均値は1.4~1.6mg/l(1.3~1.8mg/l)、磷は0.043~0.084mg/l(0.05~0.11mg/l)と依然として高く、このため夏季を中心に植物性プランクトンが発生し、上層のpH、COD、クロロフィルaの値が高くなっている。

ウ 芦ノ湖

健康項目については、4地点、延112検体について測定した。この結果すべて環境基準値に適合している。

生活環境項目については、4地点、延432検体について測定した。このうち環境基準値が定められているのは延240検体で、環境基準値を超えたものは延108検体、不適合率は45.0%(41.7%)となっており前年度とほぼ同様となっている。

項目別に不適合率をみると、pHは0%(0%)であるが、大腸菌群数31.3%(39.6%)、DO37.5%(45.8%)、SS56.3%(43.8%)といずれも高い状況であり、CODは100%(79.2%)となっている。

特殊項目については、4地点、延64検体について測定した。この結果すべての検体が判定値以下となっている。

湖内4地点のCOD年平均値は、1.4~1.6mg/l(1.3~1.5mg/l)と前年度とほぼ同様であり、経年的にみても大きな変化はみられず、自然環境保全の目的から厳しい環境基準(AA類型)が適用されているため、すべての地点で環境基準値を超えている。

窒素・リンについてみると、窒素の年平均値は0.21~0.22mg/l(0.15~0.18mg/l)、リンは、0.010~0.012mg/l(0.008~0.009mg/l)と前年度に比べて高くなっている。

エ 丹沢湖

健康項目については、4地点、延112検体について測定した。この結果、すべて環境基準値に適合している。

生活環境項目については、4地点、延432検体について測定した。このうち環境基準値が定められているものは延240検体で、環境基準値を超えたものは延29検体、不適合率は12.1%(11.3%)となっており、前年度とほぼ同様となっている。

項目別に不適合率をみると、pHは0%(0%)、大腸菌群数は0%(0%)といずれもここ数年すべての検体が環境基準値に適合している。SSは25.0%(12.5%)と前年度に比べて高くなっており、DOは22.9%(29.2%)、CODは12.5%(14.6%)と前年度に比べて低くなっている。

特殊項目については、4地点、延64検体について測定した。この結果、すべての検体が判定値以下となっている。

湖内4地点のCOD年平均値は、1.6~2.8mg/l(1.6~2.9mg/l)と前年度とほぼ同様であり、すべての地点で環境基準値以下となっている。

また窒素・リンについてみると、窒素の年平均値は0.59~0.69mg/l(0.59~0.77mg/l)、リンは0.016~0.026mg/l(0.013~0.026mg/l)と前年度とほぼ同様である。

流入河川の玄倉川、河内川等のBOD年平均値は0.4~0.5mg/l(0.4~0.6mg/l)と

前年度とほぼ同様であり、CODの年平均値は $0.7\sim 0.9\text{ mg/l}$ ($0.8\sim 1.2\text{ mg/l}$) と前年度に比べて低くなっている。

(3) 海 域

ア 東 京 湾

健康項目については、23地点、延1,794検体について測定した。この結果、すべて環境基準値に適合している。

生活環境項目については、23地点、延1,932検体について測定した。このうち環境基準値が定められているものは延1,044検体で、環境基準値を超えたものは延76検体、不適合率は7.3% (7.7%) と前年度とほぼ同様となっている。

項目別の不適合率をみると、*n*-ヘキサン抽出物質(油分等)0% (0%) であり、pH 0.4% (1.4%)、大腸菌群数4.2% (0%)、DO 7.2% (5.8%) といずれも低い状況にあり、CODは19.2% (21.7%) となっている。

このうち、海域の水質を示す代表的指標であるCODの不適合率を類型別にみると、A類型が37.5% (35.4%)、B類型が29.2% (35.0%)、C類型が0% (0.9%) となっており、A類型およびB類型で不適合率が高くなっている。

特殊項目については、23地点、延322検体について測定した。その結果、すべての検体が判定値以下となっている。

A類型に指定されている湾中央部の4地点のCOD年平均値は、 $1.4\sim 2.5\text{ mg/l}$ ($1.3\sim 2.5\text{ mg/l}$) となっており、これらの平均値は 1.9 mg/l (1.8 mg/l) と前年度とほぼ同様に、中の瀬北で環境基準値を超えている。

川崎市から横須賀市の沖合にかけてのB類型に指定された10地点では、 $1.8\sim 3.8\text{ mg/l}$ ($1.9\sim 4.4\text{ mg/l}$) となっており、これらの平均値は 2.5 mg/l (2.8 mg/l) と前年度に比べて低くなっているが、平潟湾内で環境基準値を超えている。また湾口部から湾奥部の水質をみると、湾奥部になるにしたがって高くなる傾向がうかがえる。

川崎市から横浜市の沿岸部を中心とするC類型に指定された9地点では、 $2.3\sim 4.1\text{ mg/l}$ ($2.3\sim 5.6\text{ mg/l}$) となっており、これらの平均値は 3.1 mg/l (3.6 mg/l) と前年度に比べて低くなり、すべての地点で環境基準値以下となっている。

窒素・磷についてみると、窒素の年平均値は $0.46\sim 4.2\text{ mg/l}$ ($0.40\sim 4.6\text{ mg/l}$) となっており、全23地点の平均値は 1.2 mg/l (1.2 mg/l) と前年度と同様である。また磷の年平均値は $0.032\sim 0.23\text{ mg/l}$ ($0.030\sim 0.27\text{ mg/l}$) となっており、全地点の平均値は 0.079 mg/l (0.086 mg/l) と前年度とほぼ同様であるが、いずれも海域としては依

然として高い値となっている。そのため、春から秋にかけて赤潮が発生し、上層の pH、COD、クロロフィル a が高く、透明度も 1 m 程度までに低下する現象が見られた。

東京湾は、奥行きが深く湾口部が狭い閉鎖性水域であるため、外洋水との交換が悪く、さらに多量の汚濁物が流入することから、その水質改善は、はかばかしくない。

イ 相模湾

健康項目については、20地点、延1,560検体について測定した。この結果、すべて環境基準値に適合している。

生活環境項目については、20地点、延1,680検体について測定した。このうち環境基準値が定められているのは延1,200検体で、環境基準値を超えたものは延148検体、不適合率は12.3%(13.6%)となっており、前年度に比べて低くなっている。

項目別に不適合率をみるとn-ヘキサン抽出物質(油分等)は0%(0%)であり、pH 1.3%(1.3%)、COD 7.5%(6.7%)、大腸菌群数 9.2%(7.5%)と低い状況にあるが、DOは43.8%(52.5%)と高くなっている。

特殊項目については、20地点、延280検体について測定した。この結果、すべての検体が判定値以下となっている。

湾内20地点のCOD年平均値は、0.8~24 mg/l (0.7~2.4 mg/l) となっており、流入河川の影響を受ける江ノ島西で環境基準値を超えているが、全20地点の平均値は、1.1 mg/l (1.0 mg/l) と前年度とほぼ同様である。

窒素・磷についてみると、窒素の年平均値は、0.19~1.5 mg/l (0.24~1.3 mg/l) となっており、全20地点の平均値は0.32 mg/l (0.30 mg/l) と前年度とほぼ同様である。

また、磷の年平均値は0.015~0.12 mg/l (0.016~0.11 mg/l) となっており、全20地点の平均値は0.025 mg/l (0.023 mg/l) と前年度とほぼ同様である。

3 公共用水域の環境基準達成率

健康項目は、すべての地点で環境基準を達成している。

生活環境項目(BOD又はCOD)は全あてはめ49水域中31水域(63%)で環境基準を達成しており、前年度の27水域(55%)を上回っている。

これを河川、湖沼、海域別にみると、河川は32水域中19水域(59%)が達成しており、前年度の15水域(47%)を上回っている。湖沼、海域はそれぞれ4水域中3水域(75%)、13水域中9水域(69%)と前年度と同様である。

昭和63年度においては、河川で環境基準達成水域数が前年度より4水域増加し、良化の傾向がみられるが、今後も水質改善の対策をより一層推進する。

III



1 河 川

主要河川におけるBOD縦断変化図（年平均値）

図1-1 多摩川におけるBOD縦断変化図

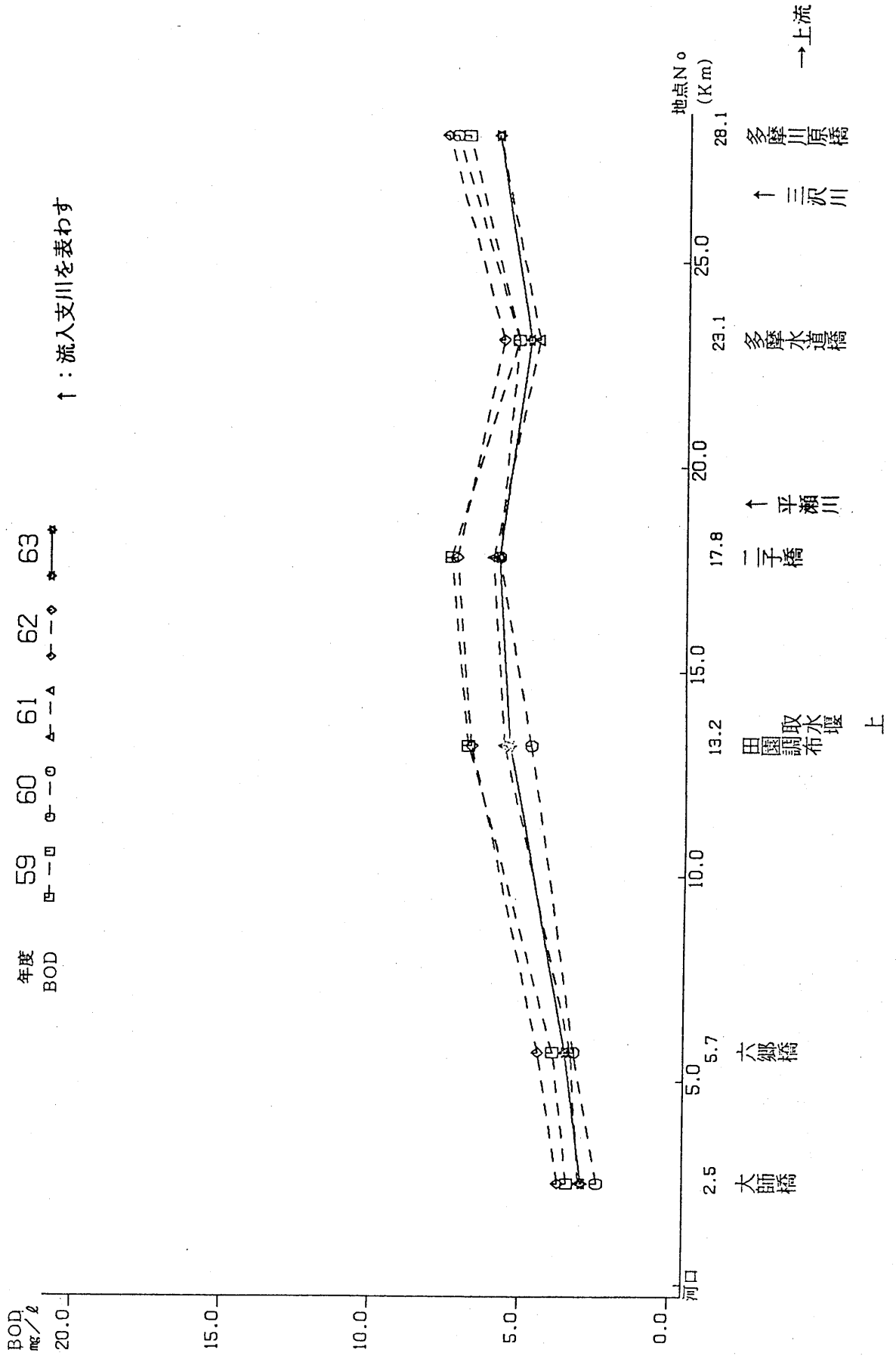


図1-2 鶴見川におけるBOD縦断変化図

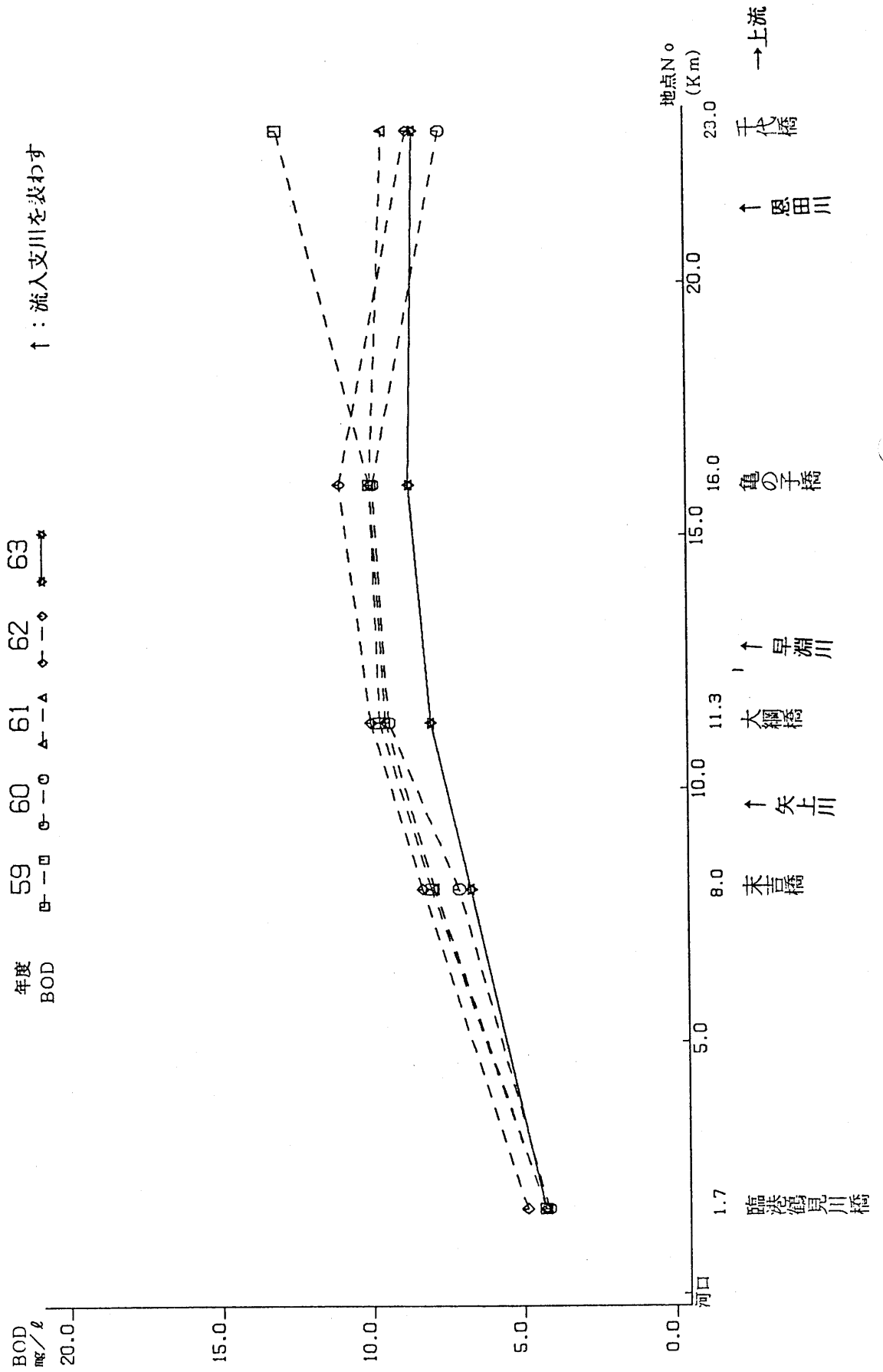


図1-3 境川におけるBOD縦断変化図

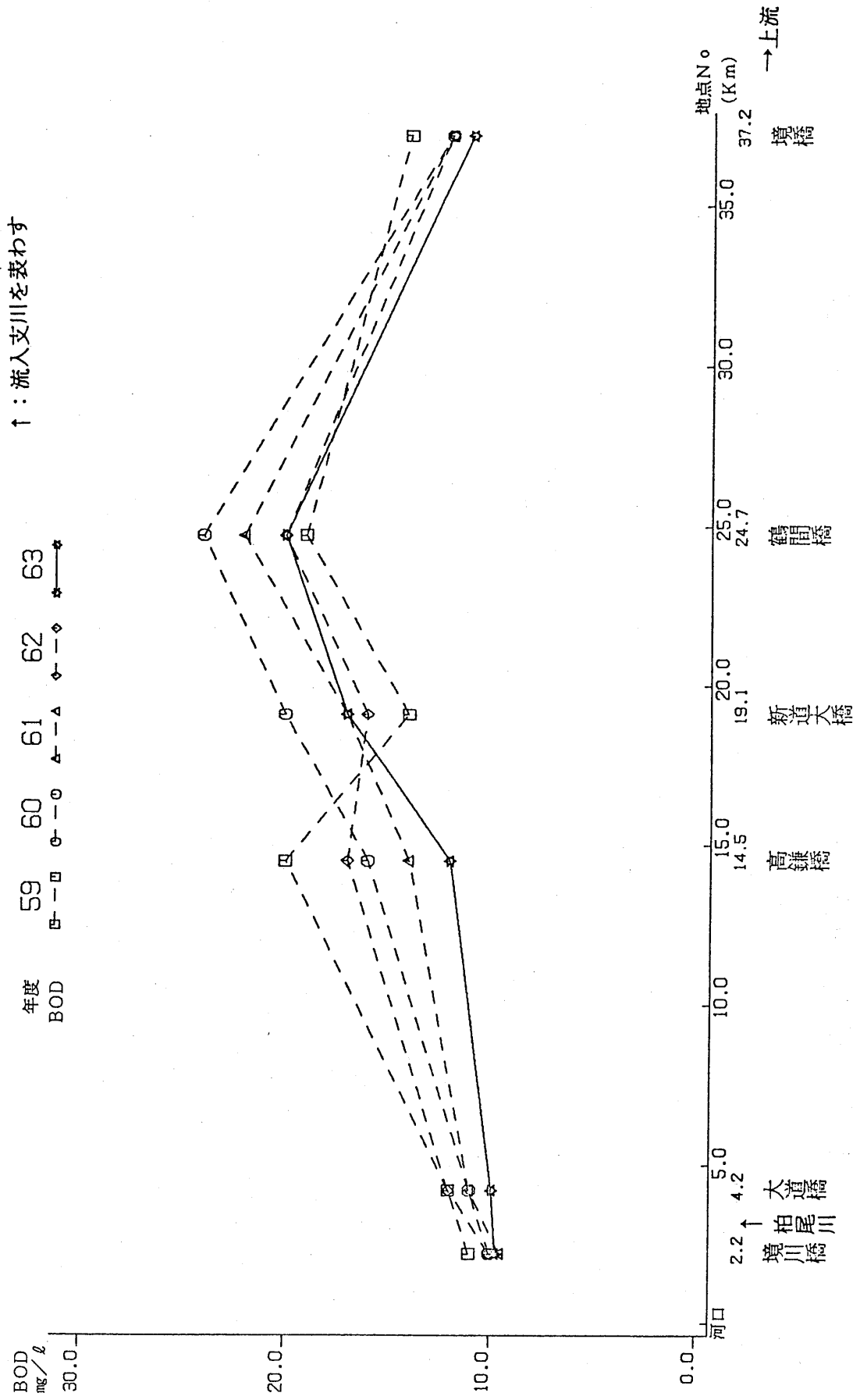


図1-4 相模川におけるBOD縦断変化図

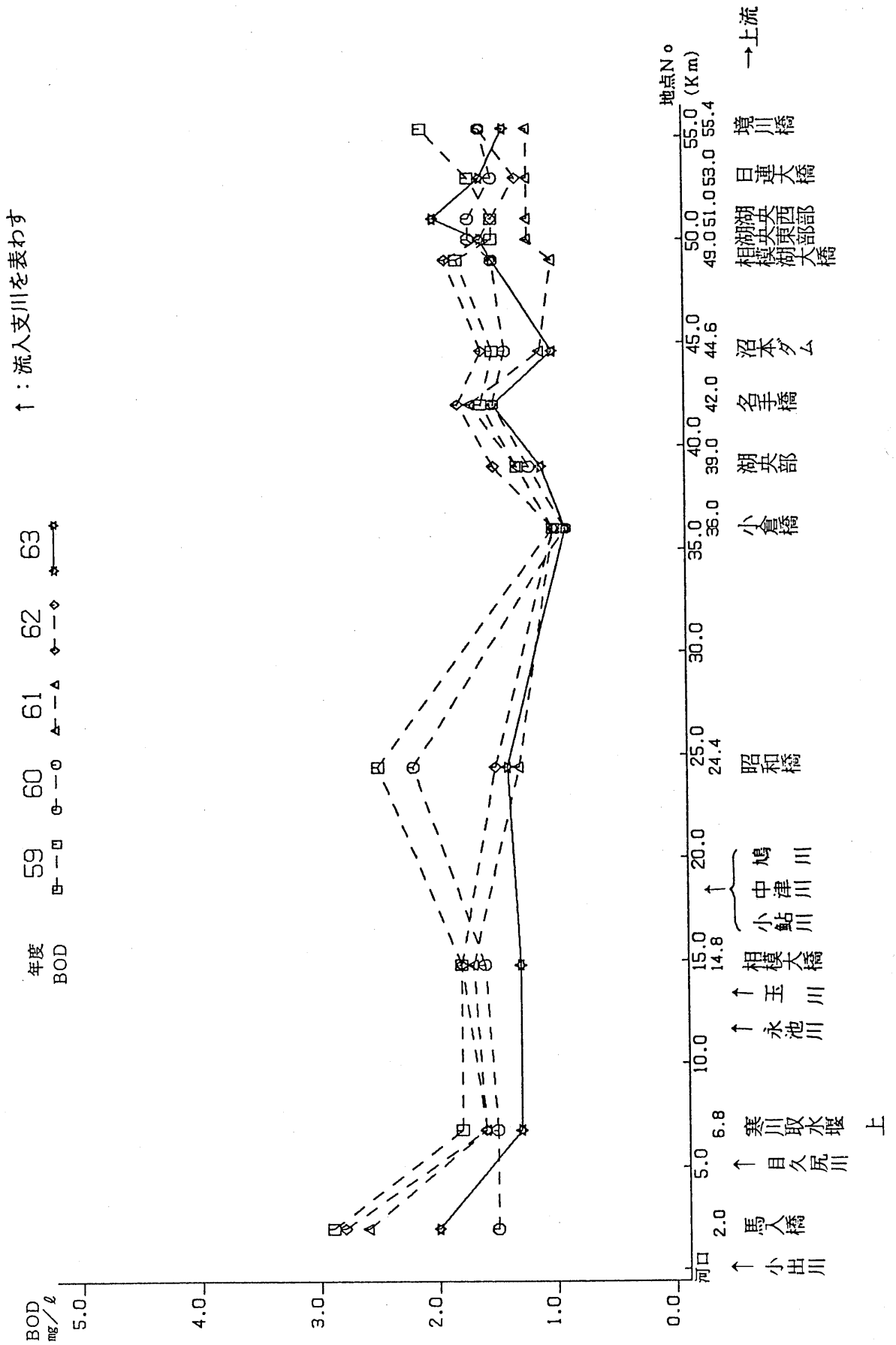
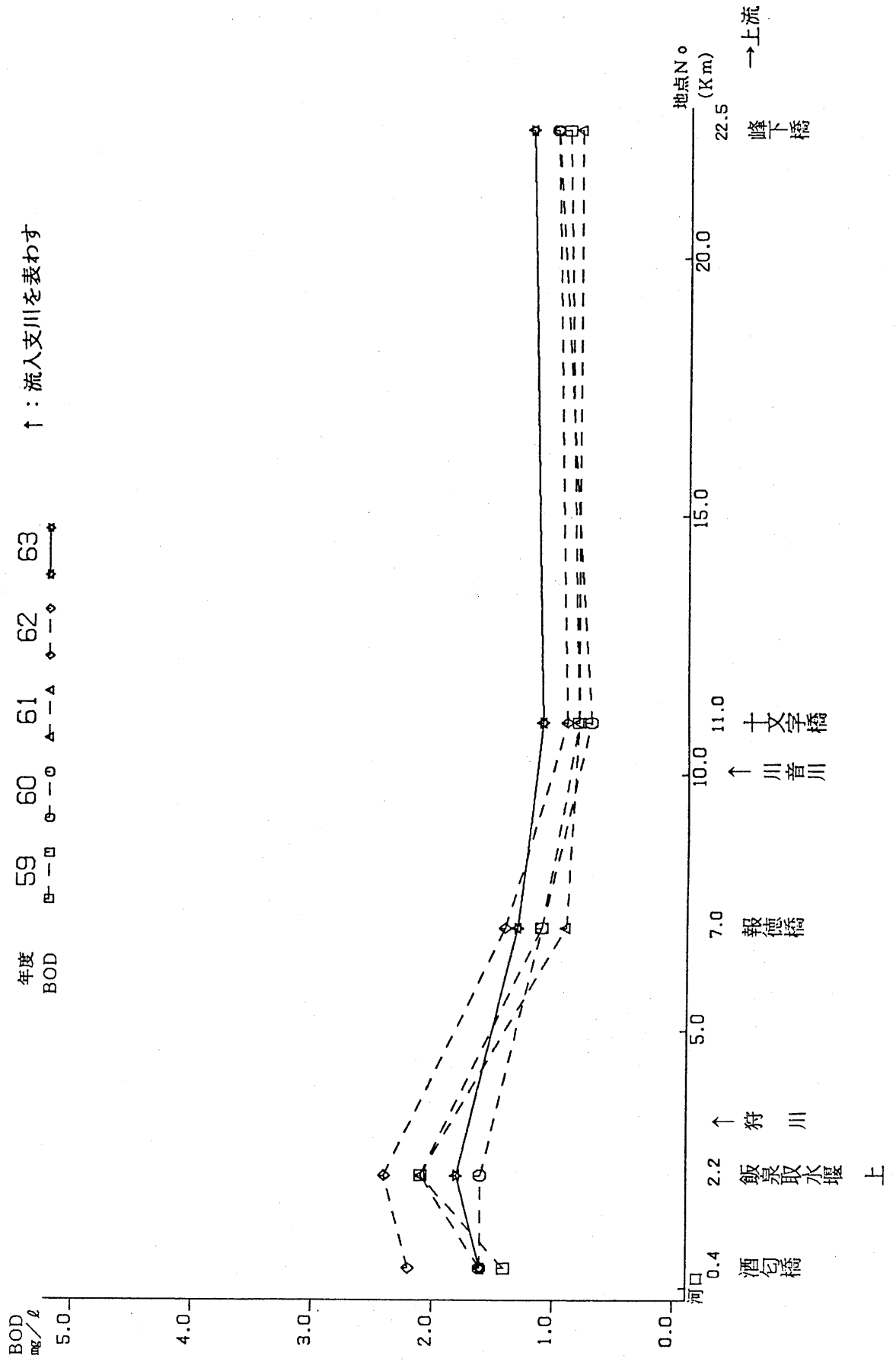


図1-5 酒匂川におけるBOD縦断変化図



河川の主要地点における年平均値の推移 (pH・BOD・COD・DO)

図 2 - 1. 多摩川 (田園調布取水堰 (上))

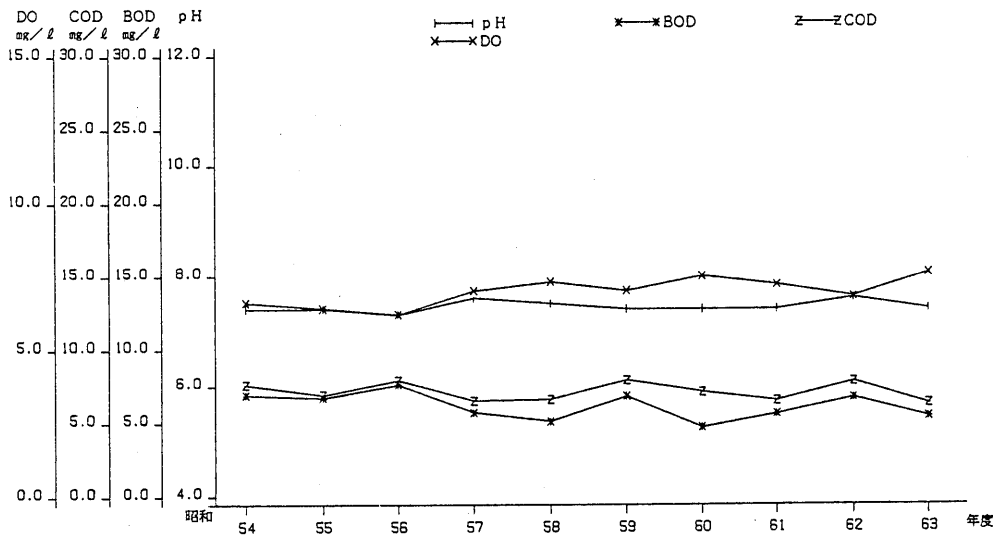


図 2 - 2 鶴見川 (大綱橋)

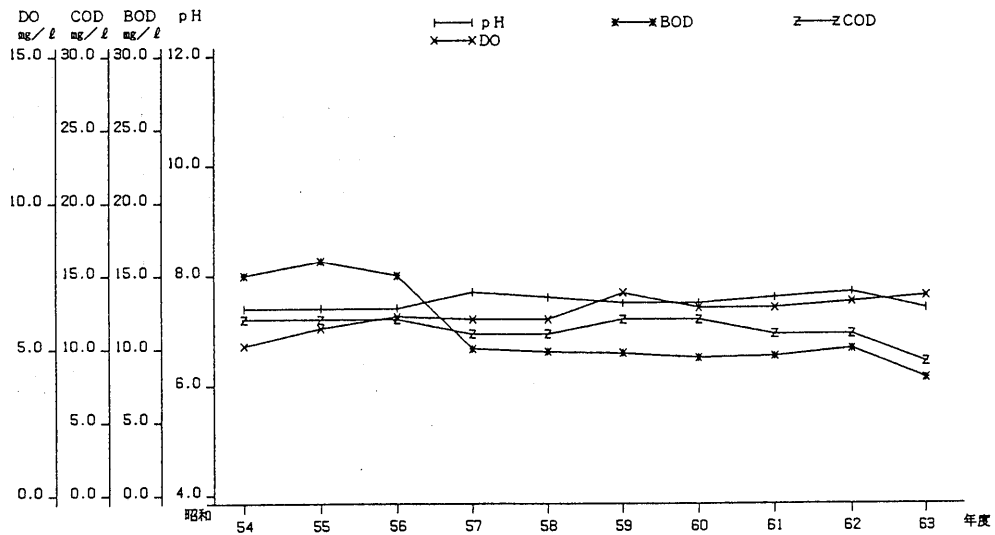


図 2 - 3 大岡川 (清水橋)

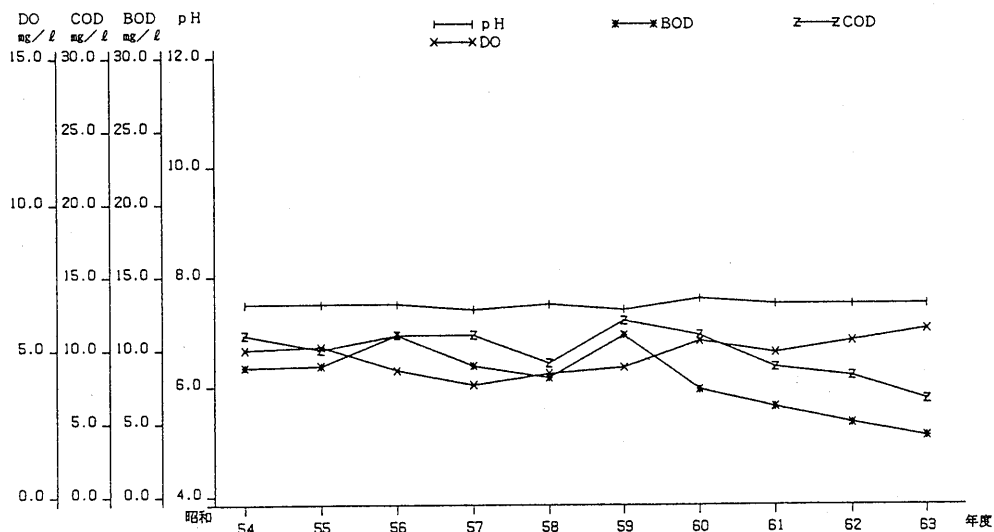


図2-4 平作川 (夫婦橋)

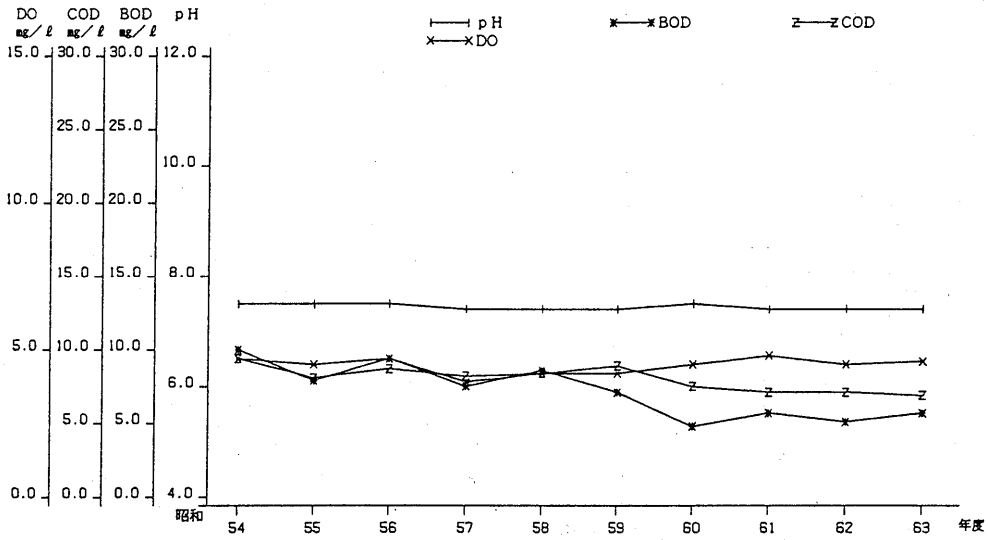


図2-5 境川 (境川橋)

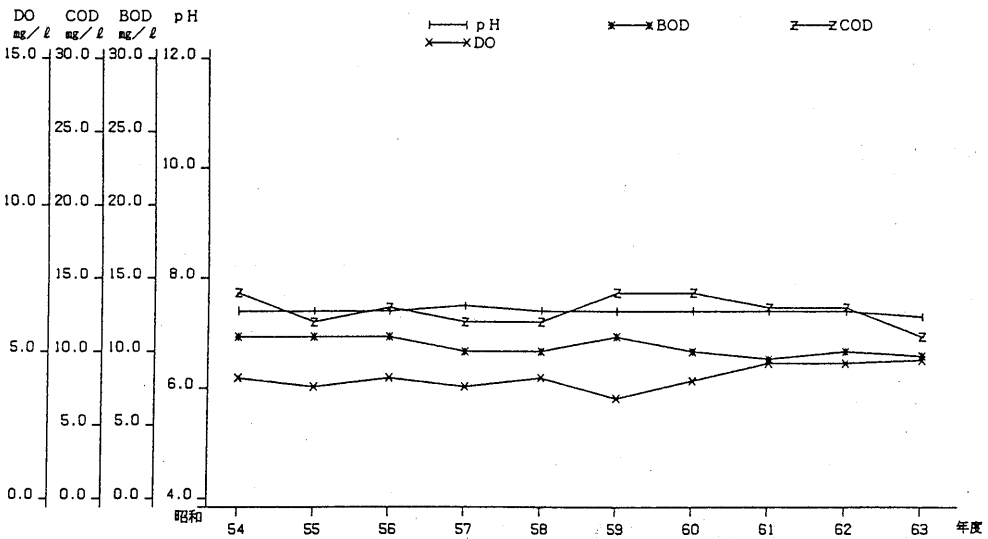


図2-6 境川 (境橋)

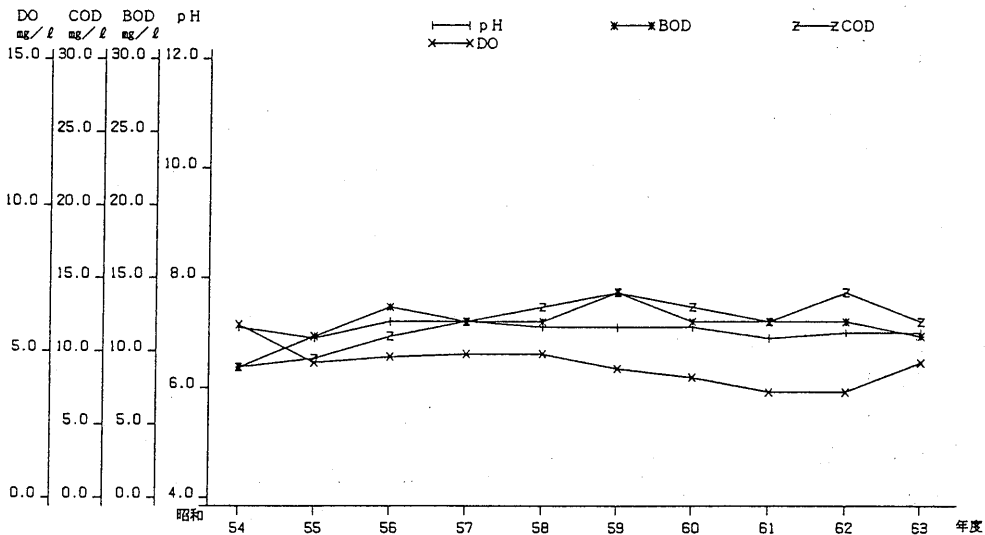


図 2 - 7 相模川 (寒川取水堰 (上))

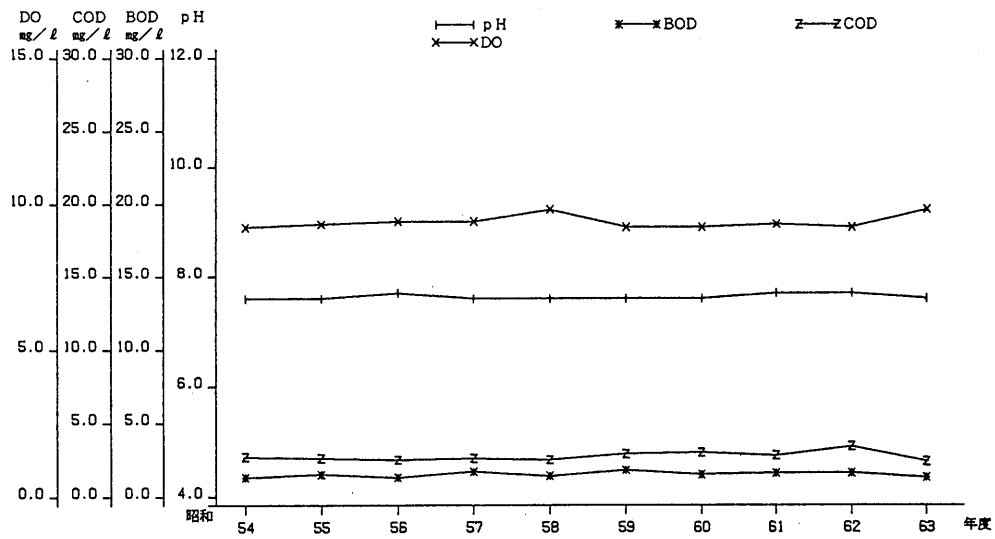


図 2 - 8 金目川 (花水橋)

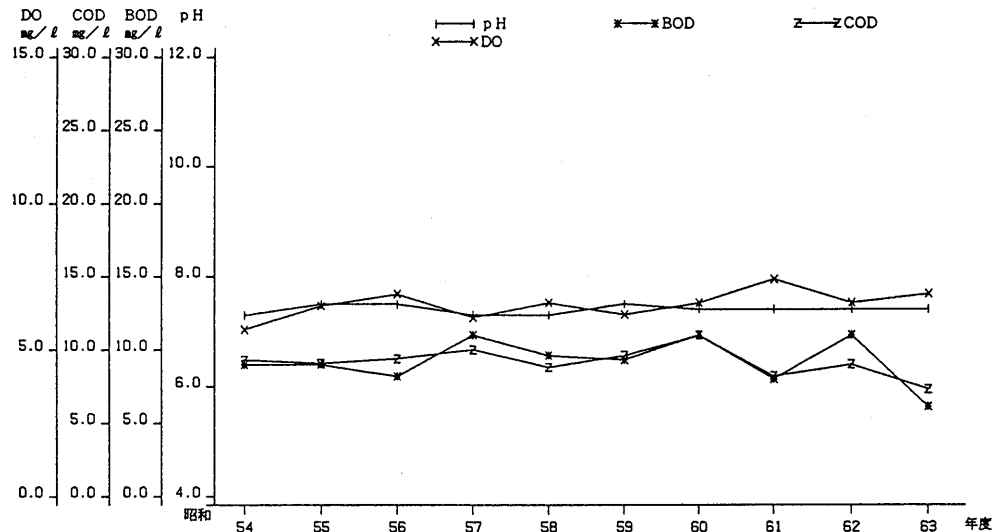
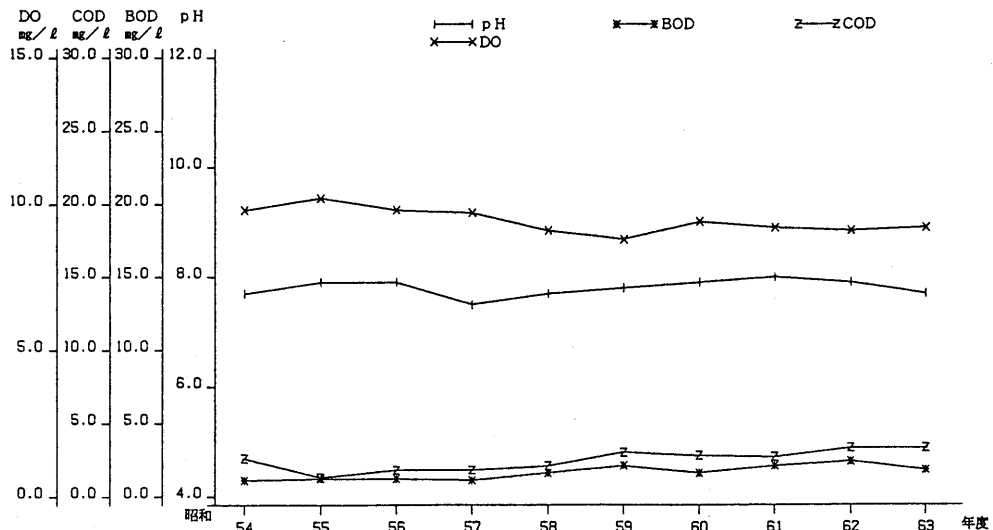


図 2 - 9 酒匂川 (飯泉取水堰 (上))



河川の主要地点における月別推移 (pH・BOD・COD・DO)

図3-1 多摩川(田園調布取水堰(上))

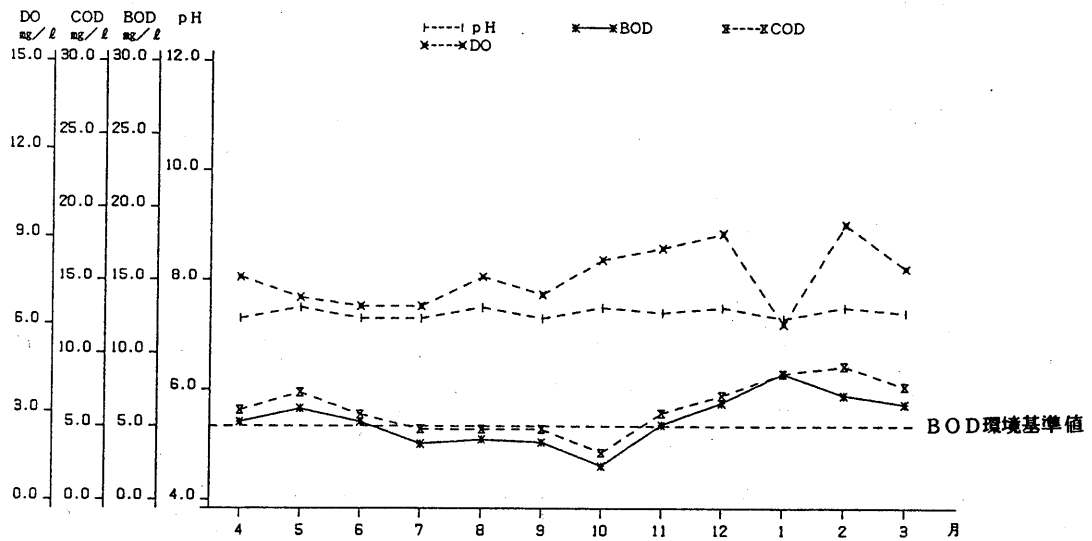


図3-2 鶴見川(大綱橋)

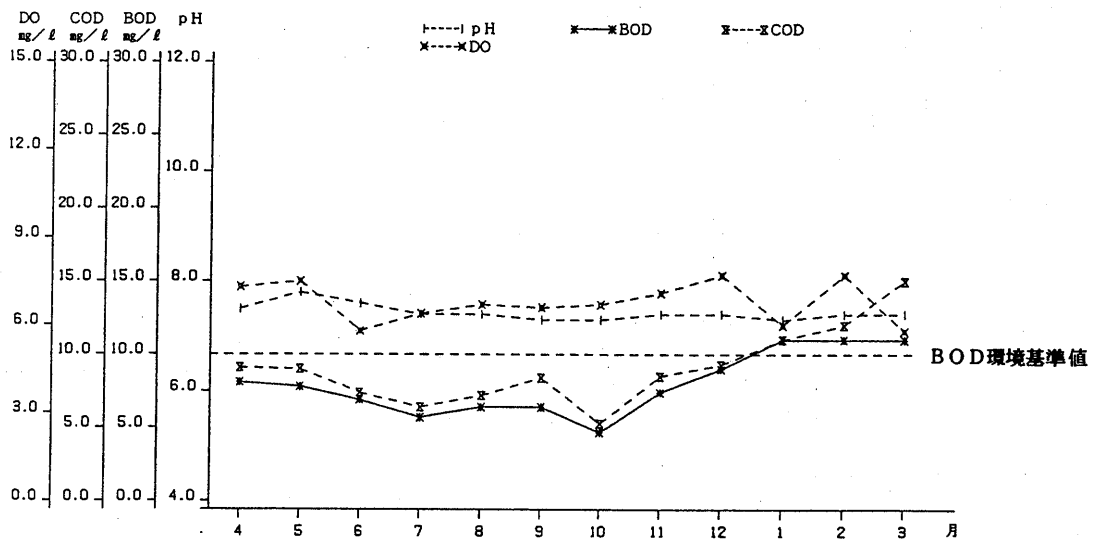


図3-3 大岡川(清水橋)

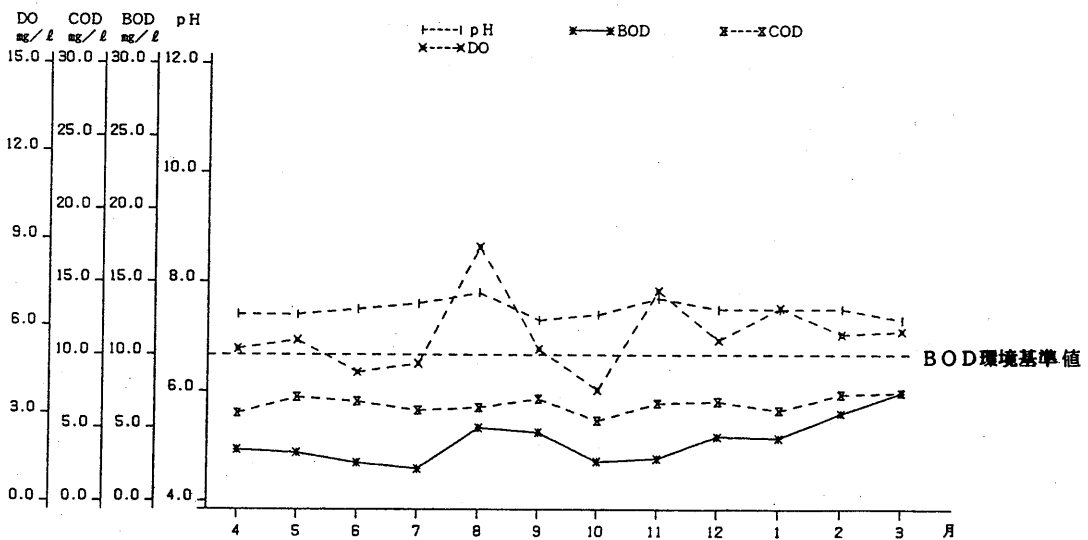


図3-4 平作川 (夫婦橋)

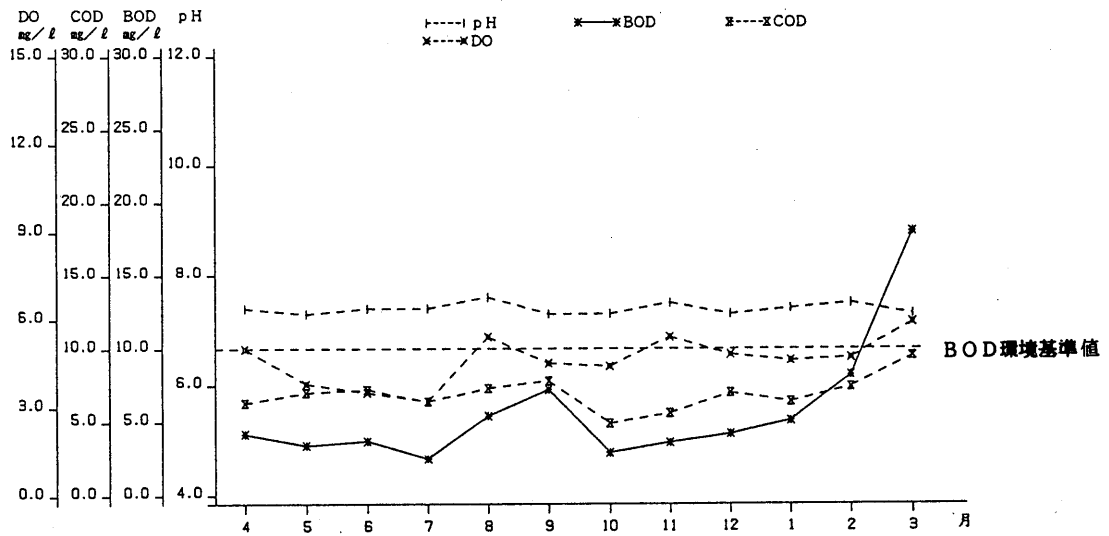


図3-5 境川 (境川橋)

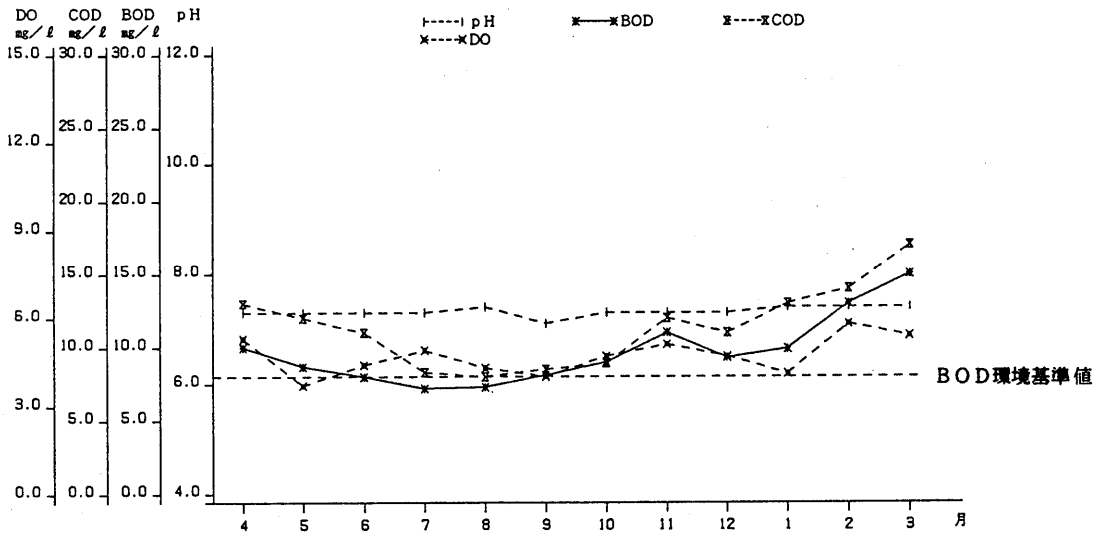


図3-6 境川 (境橋)

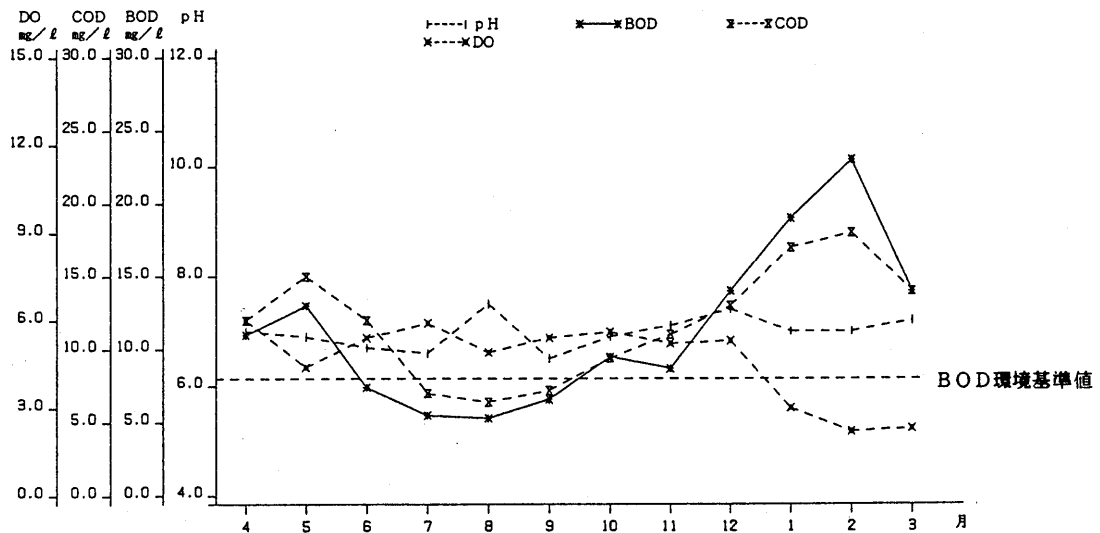


図3-7 相模川(寒川取水堰(上))

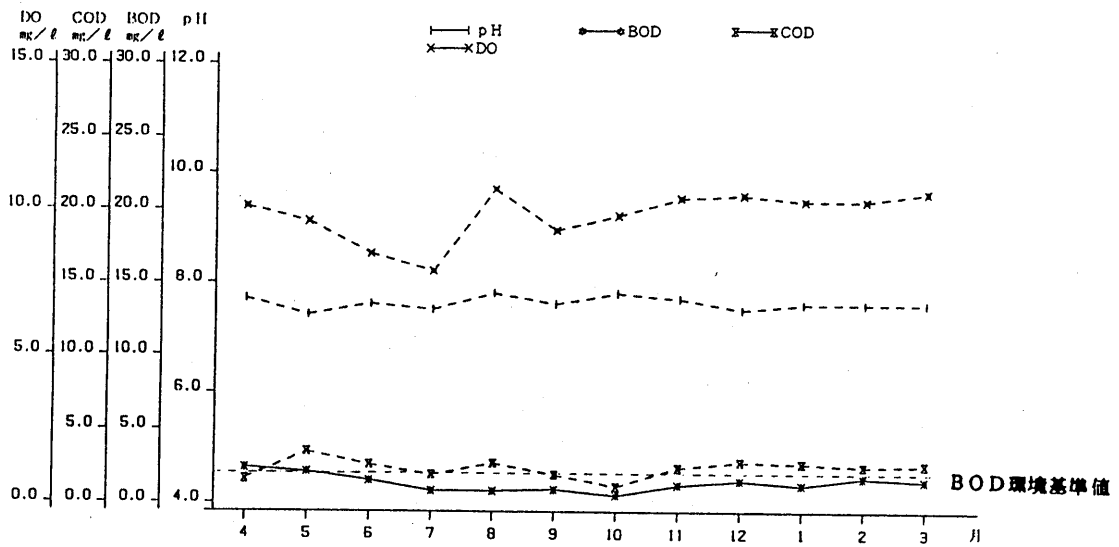


図3-8 金目川(花水橋)

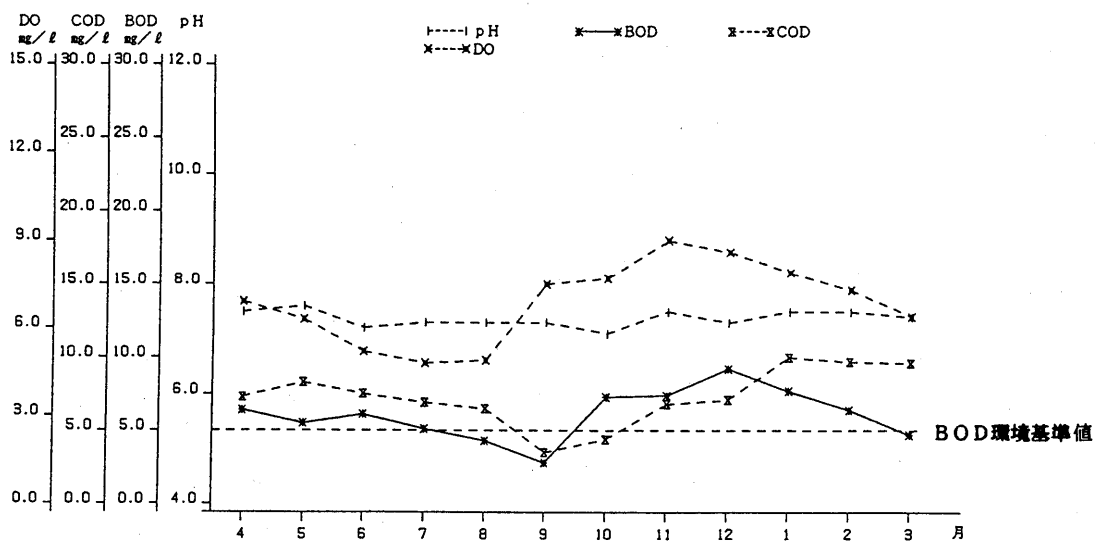
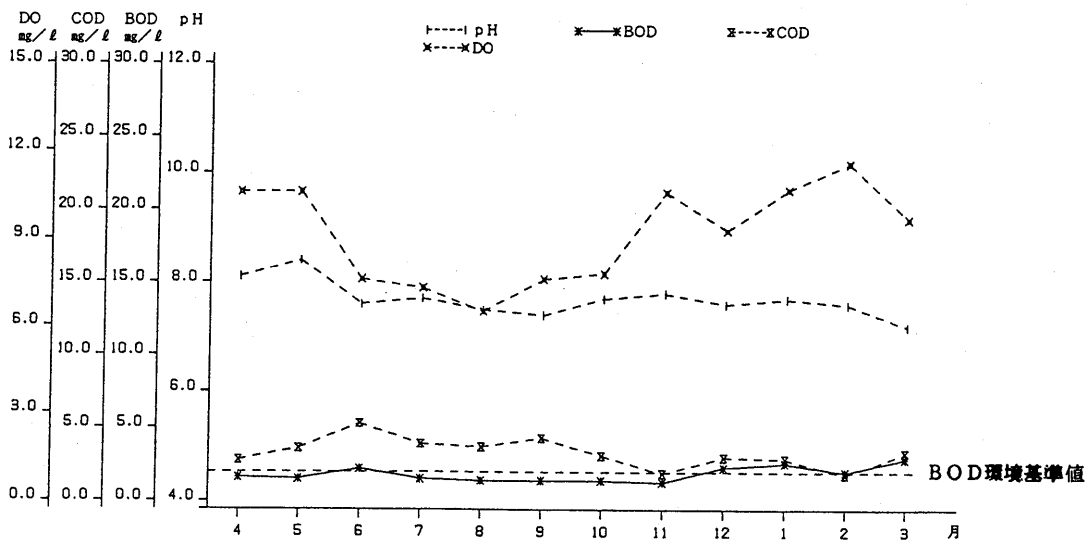


図3-9 酒匂川(飯泉取水堰(上))



2 湖 沼

湖沼における年平均値の推移（全測定地点の平均値） （透明度・BOD・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa）

図4-1 相模湖

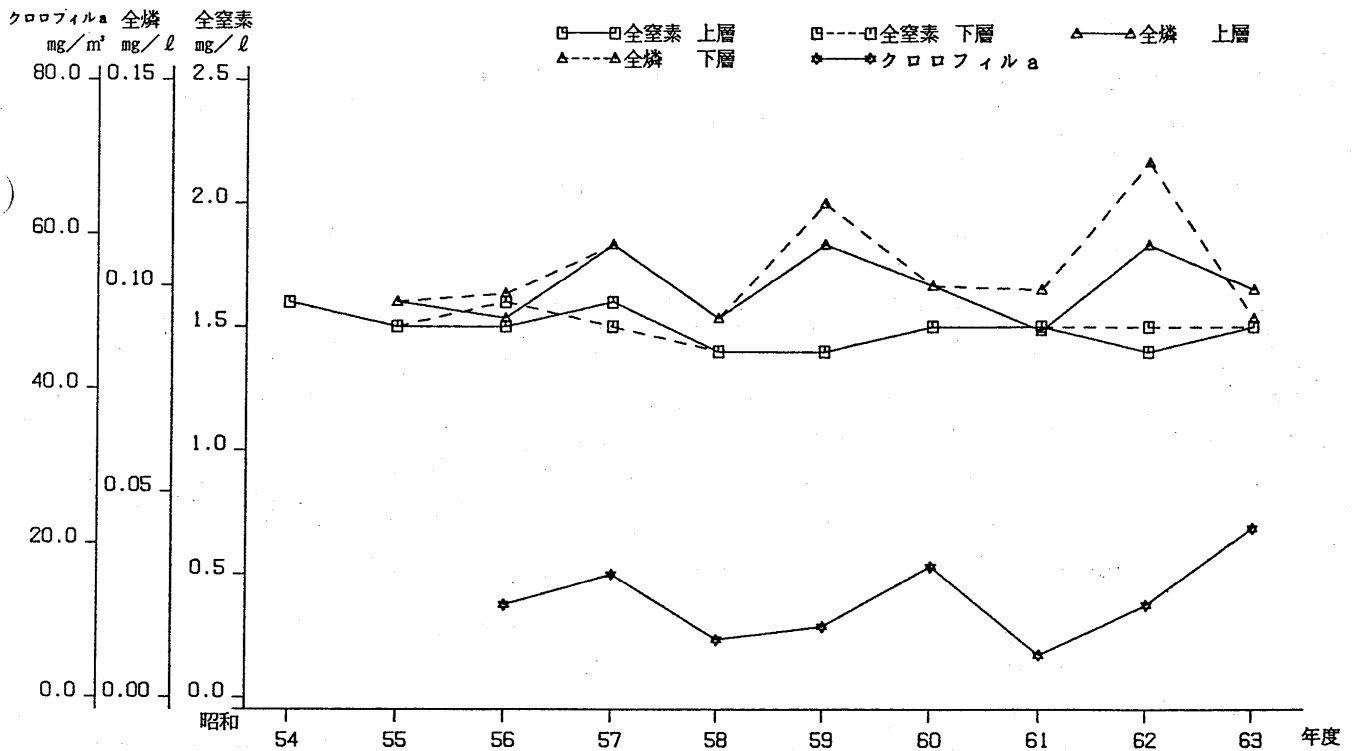
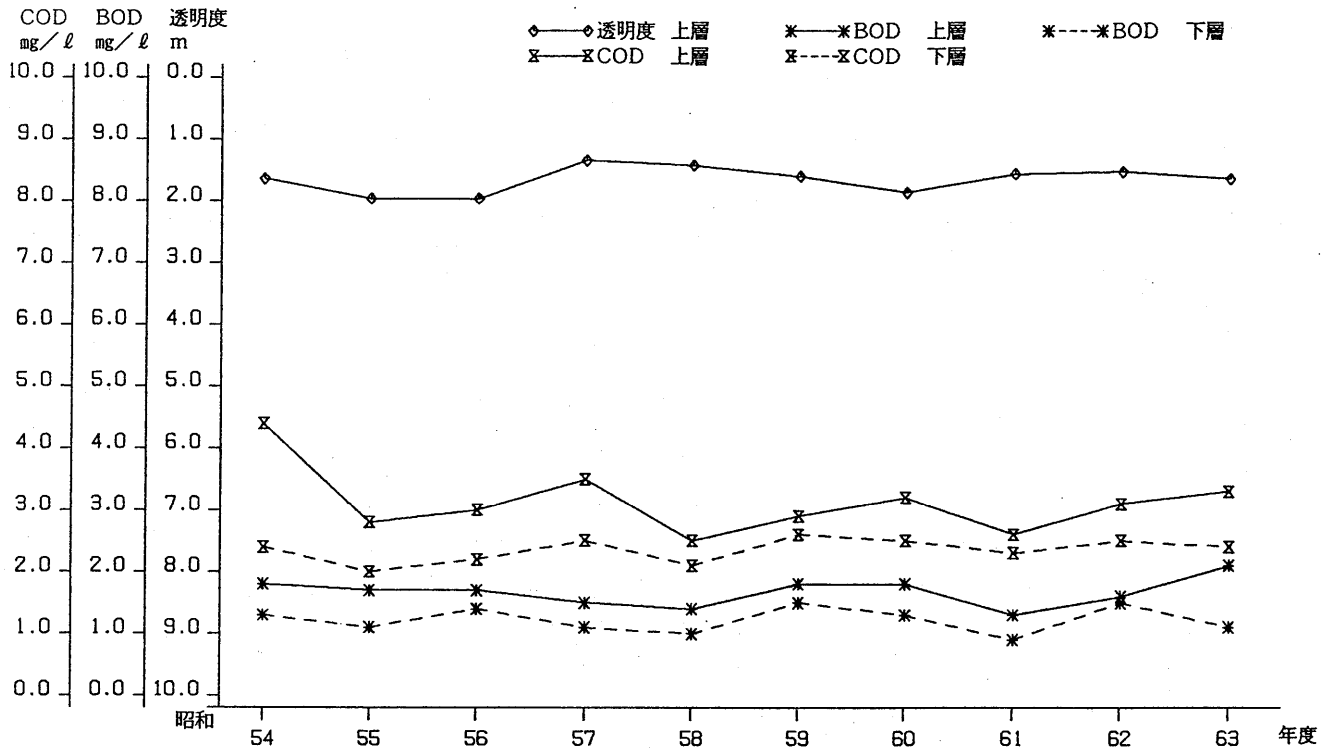


図4-2 津久井湖

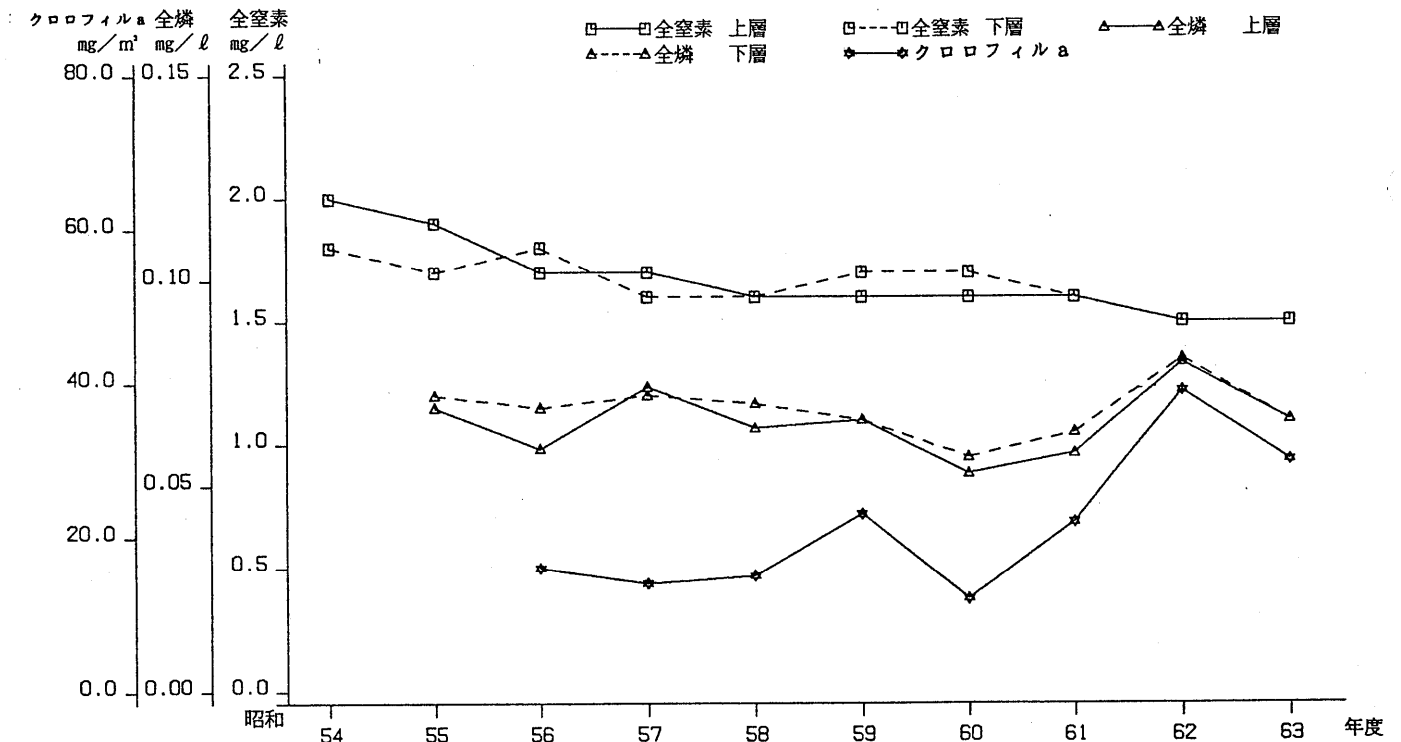
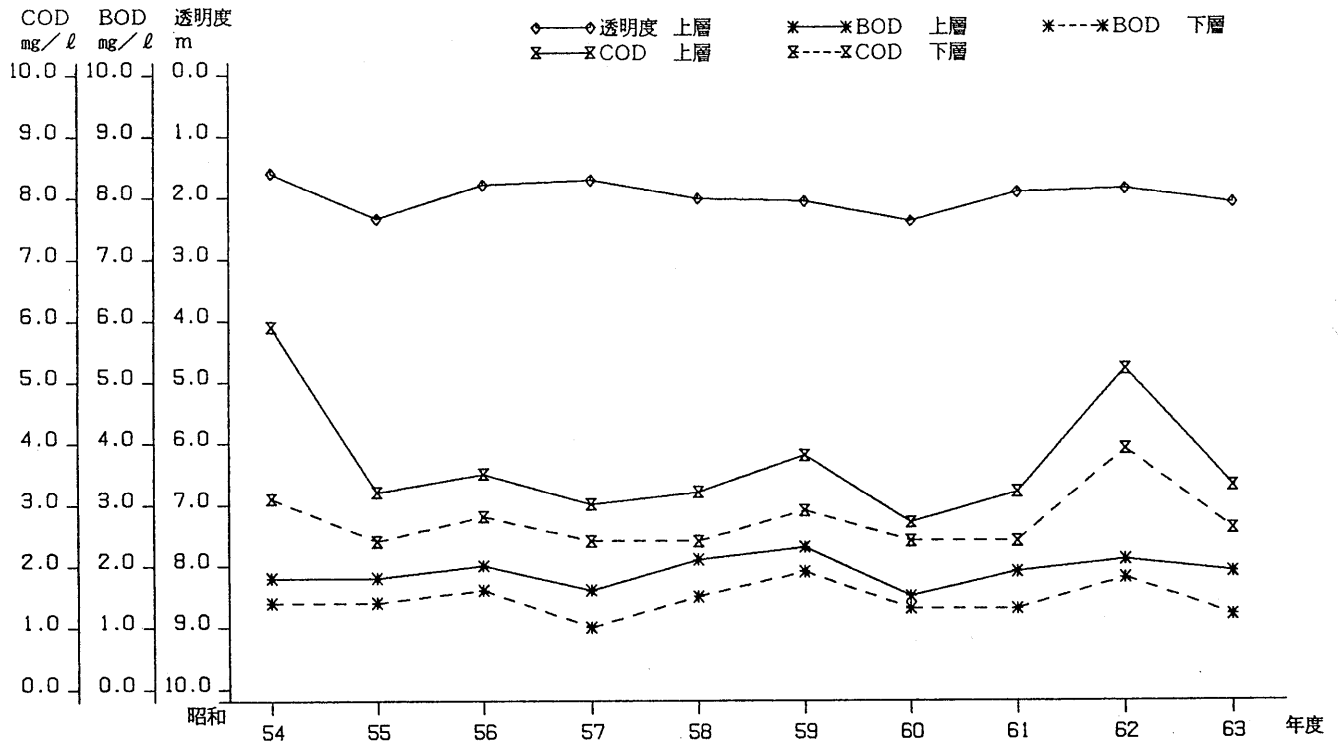


図4-3 芦ノ湖

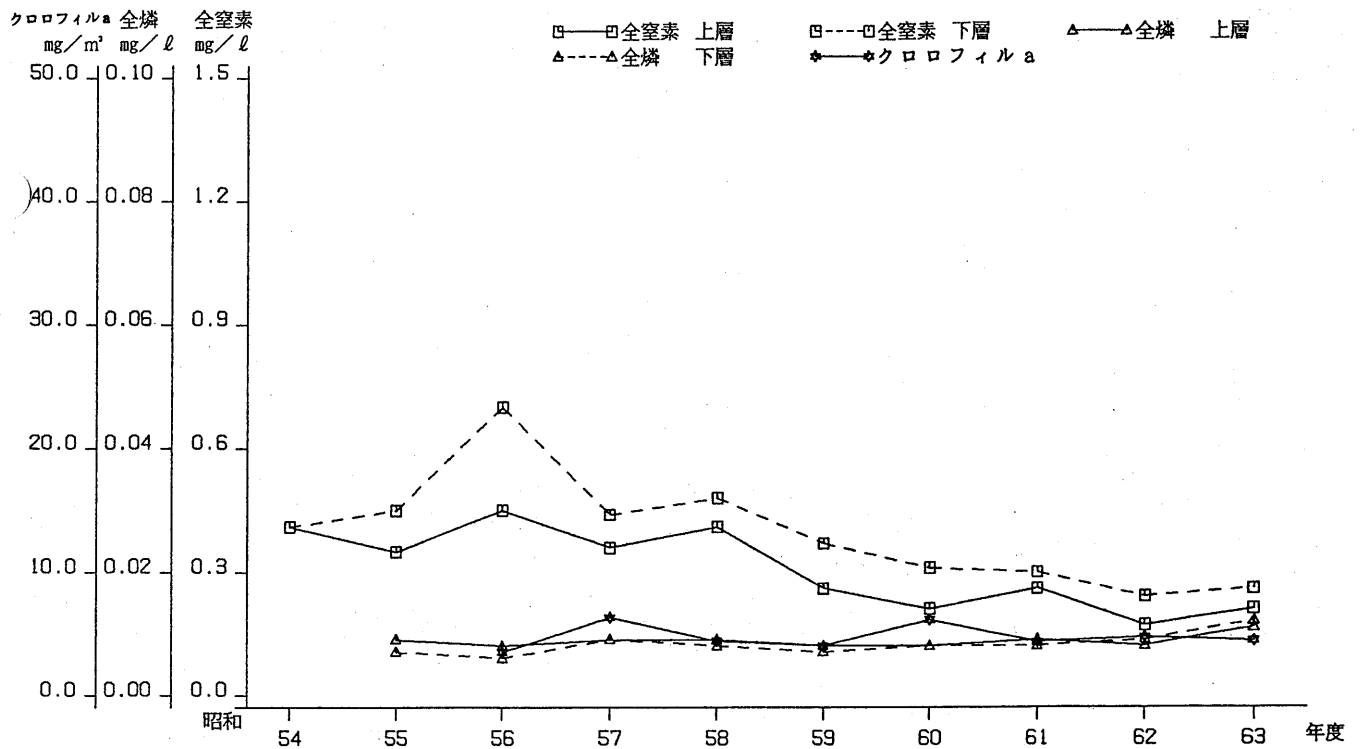
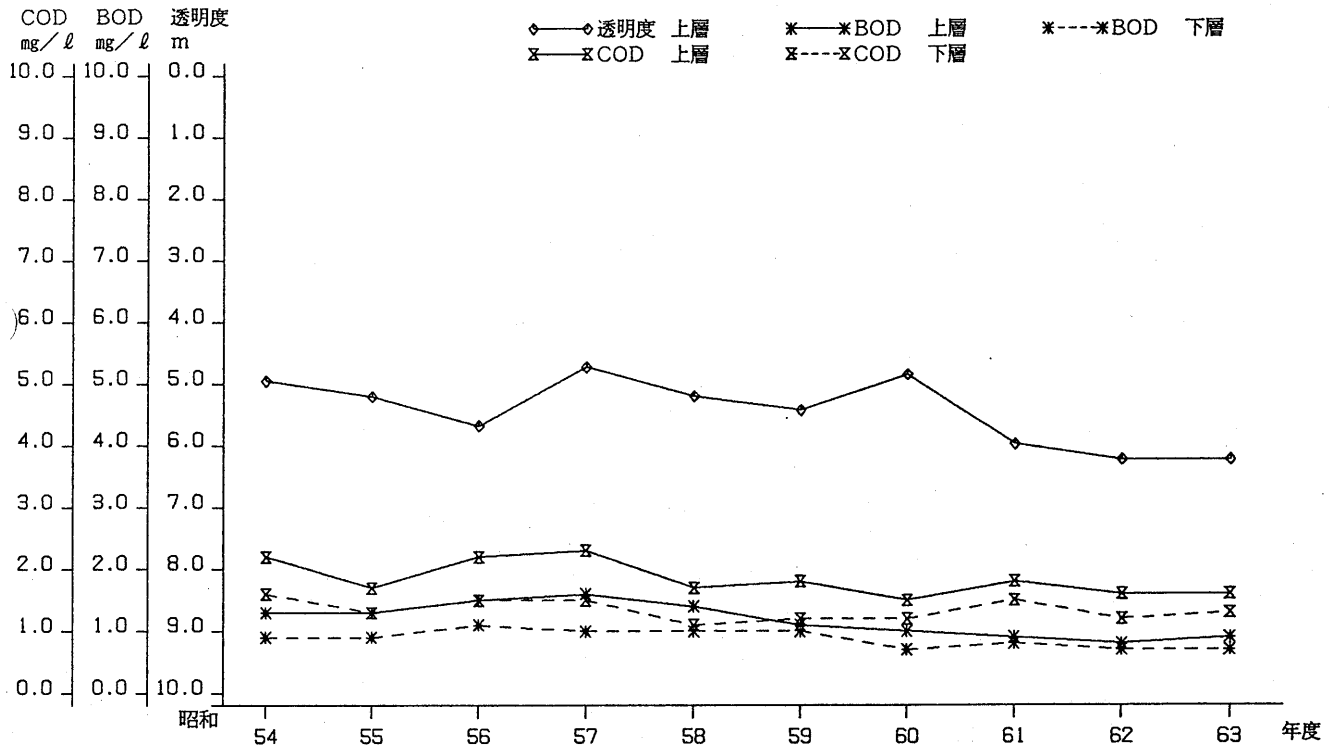
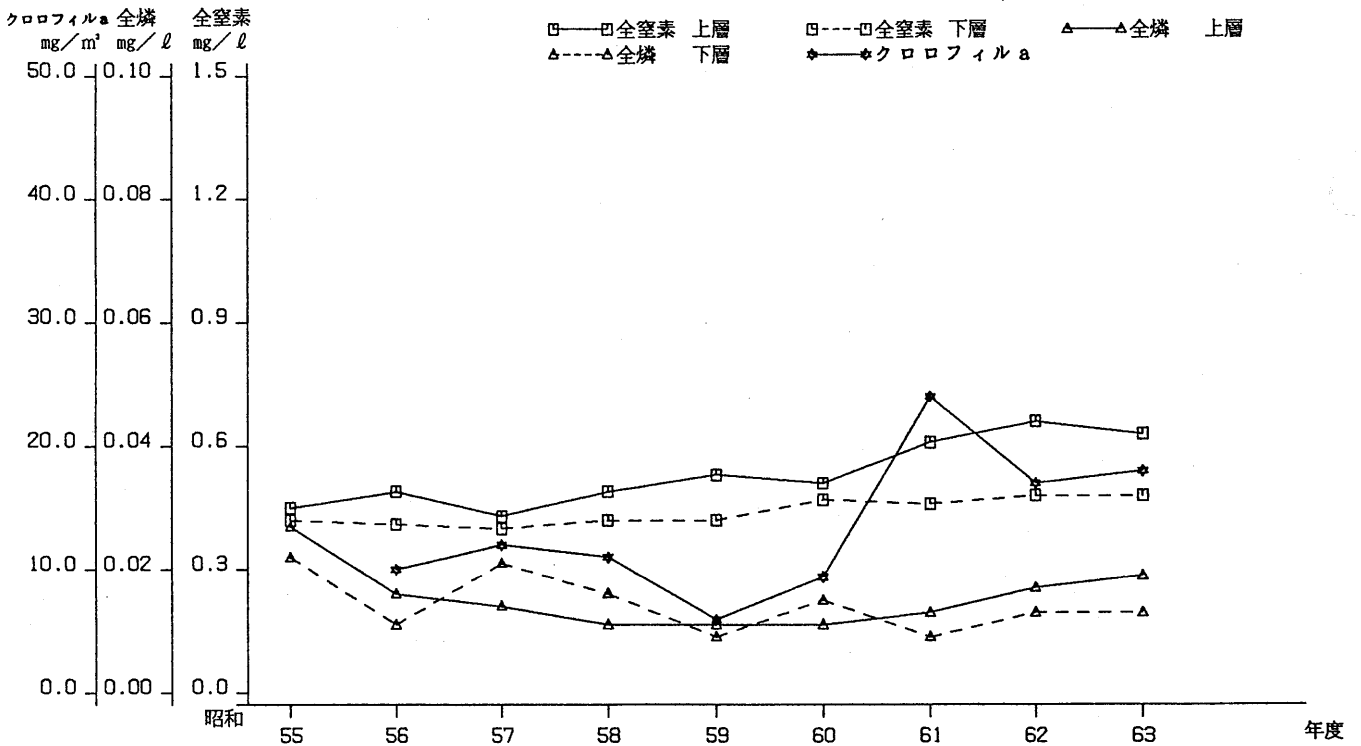
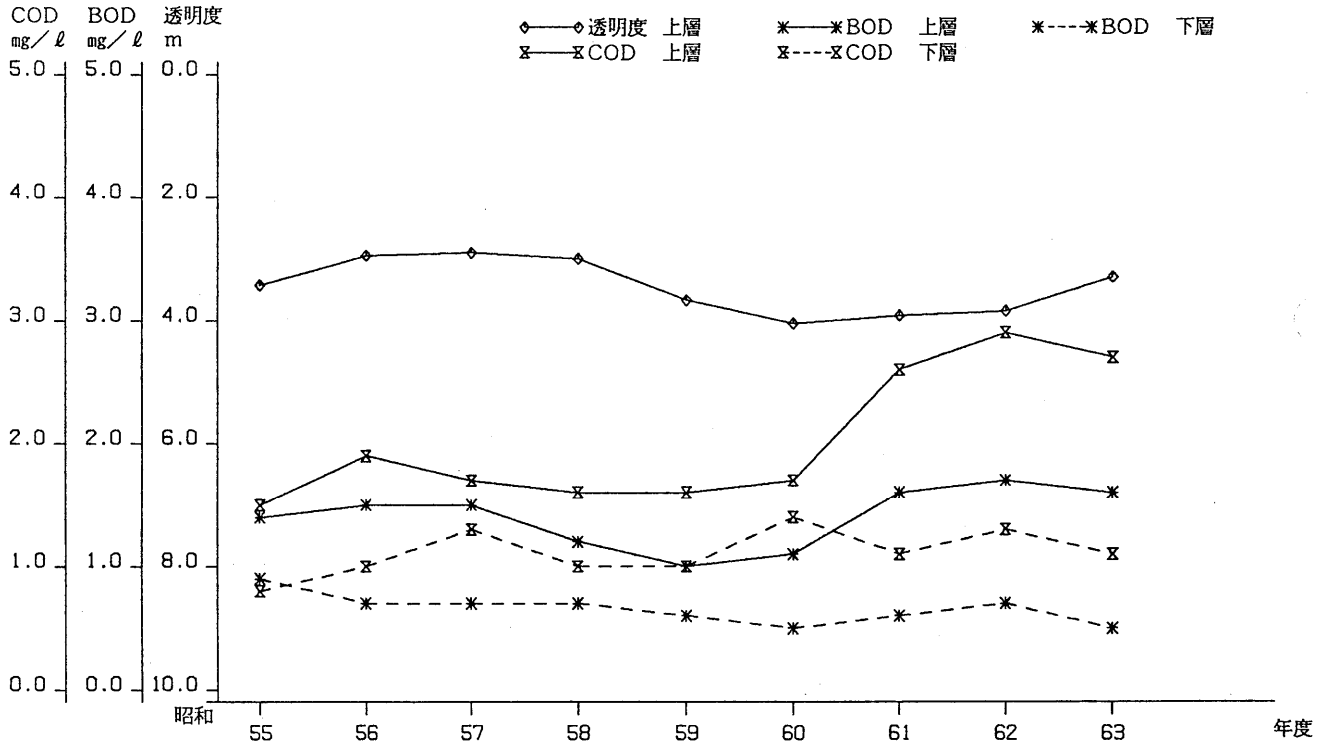


図4-4 丹沢湖



湖沼の主要地点における年平均値の推移

(透明度・pH・BOD・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa)

図5-1 相模湖(湖央東部)

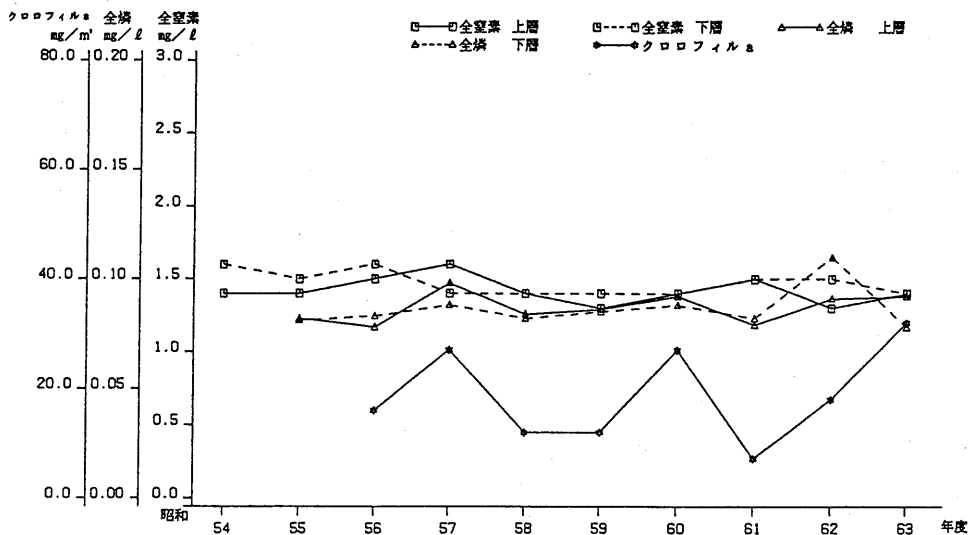
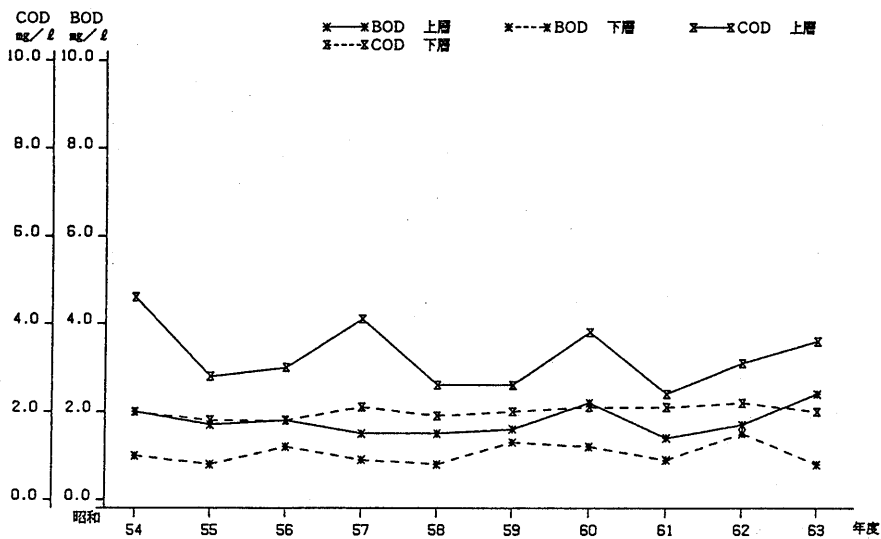
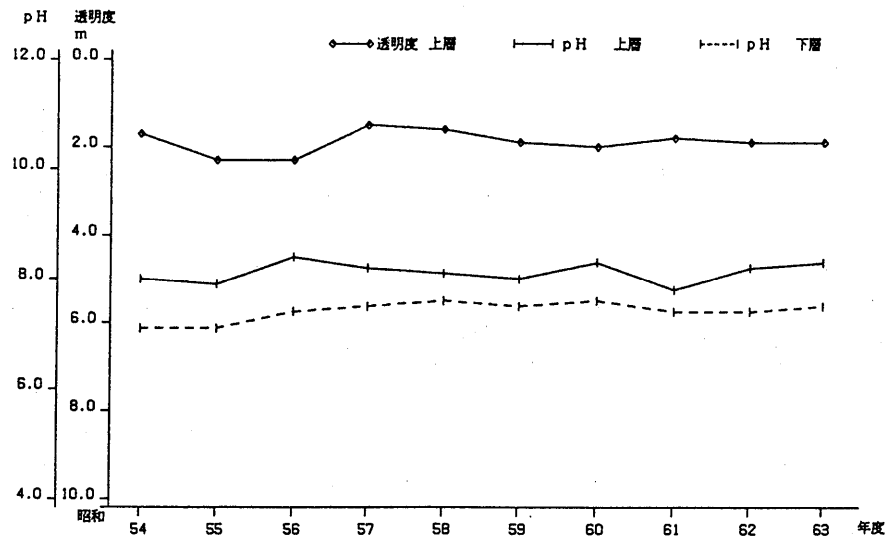


図 5 - 2 津久井湖 (湖央部)

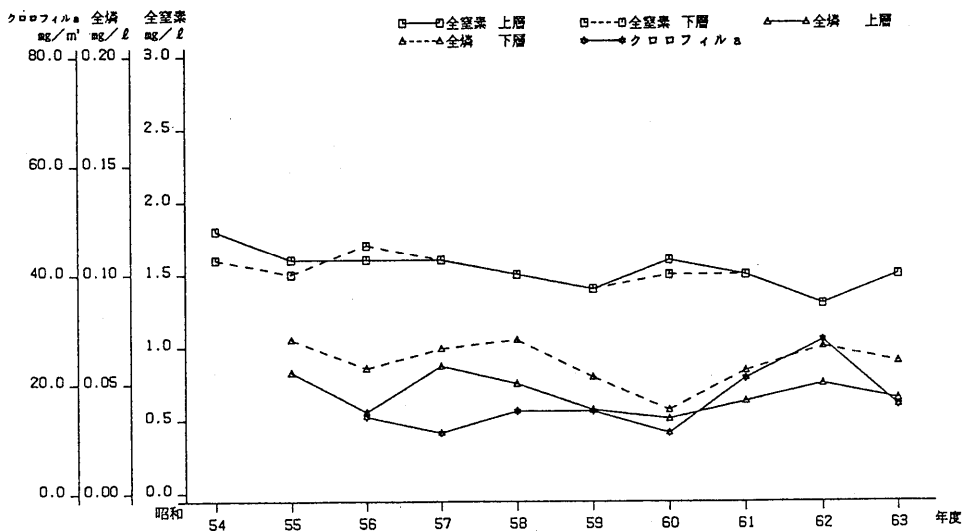
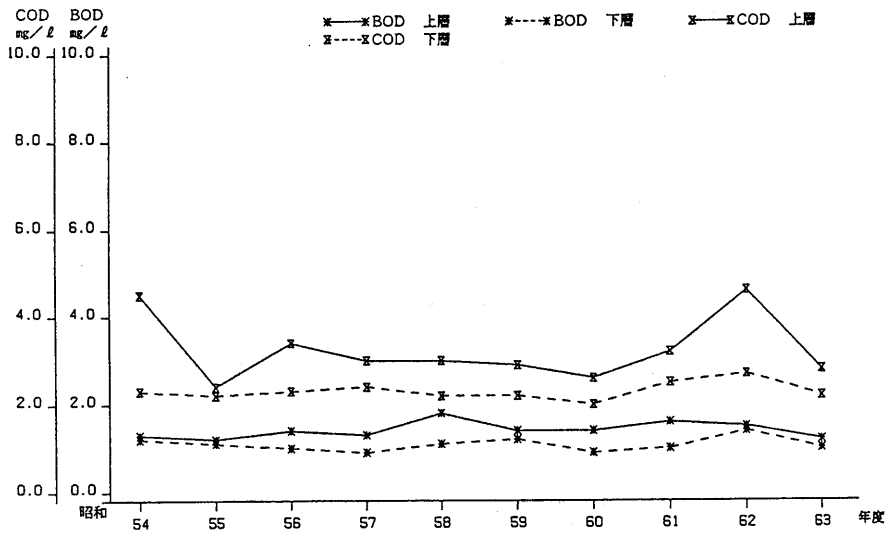
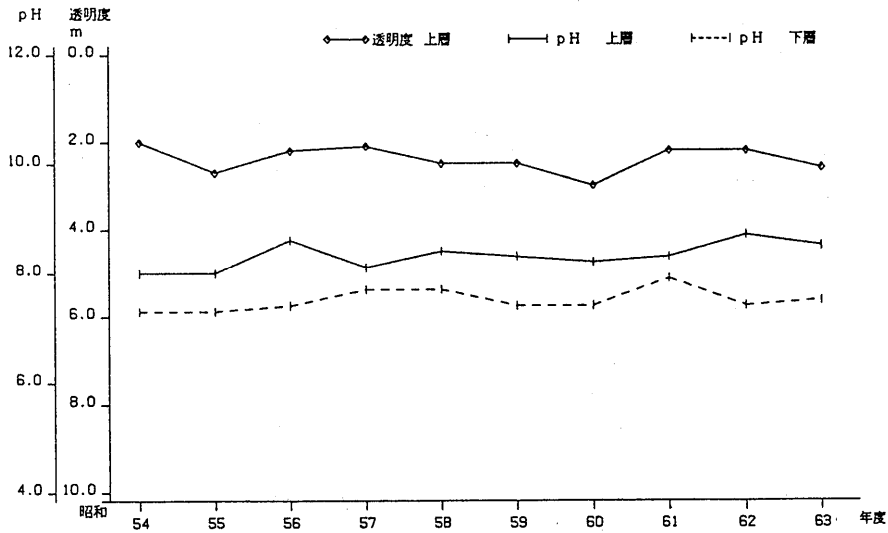


図5-3 芦ノ湖(湖央部)

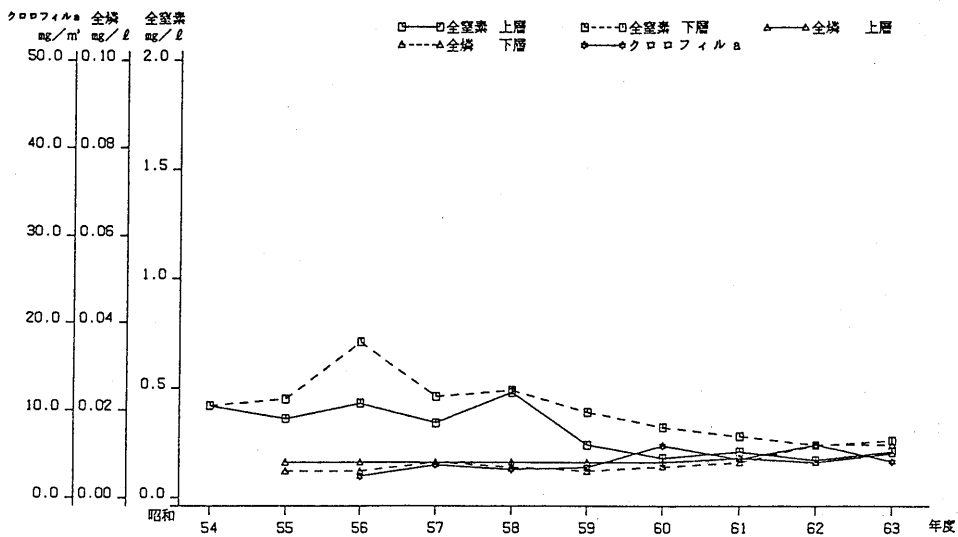
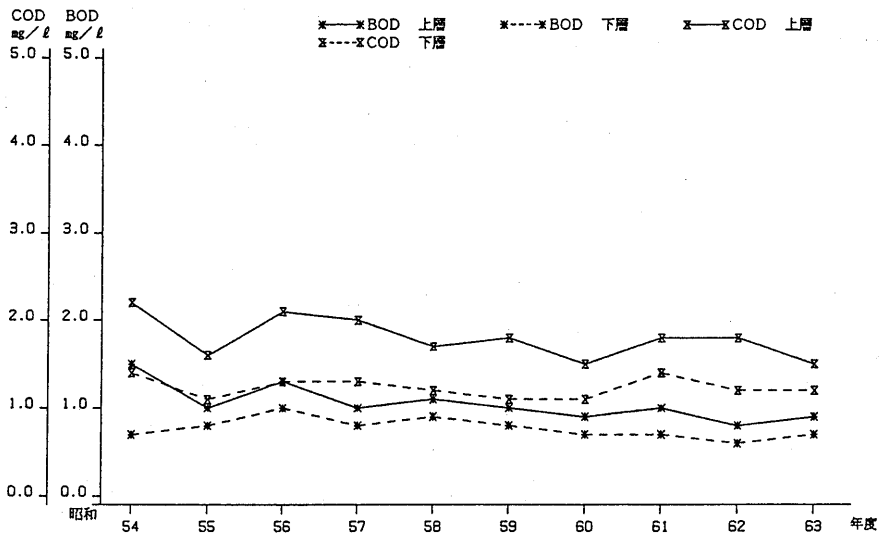
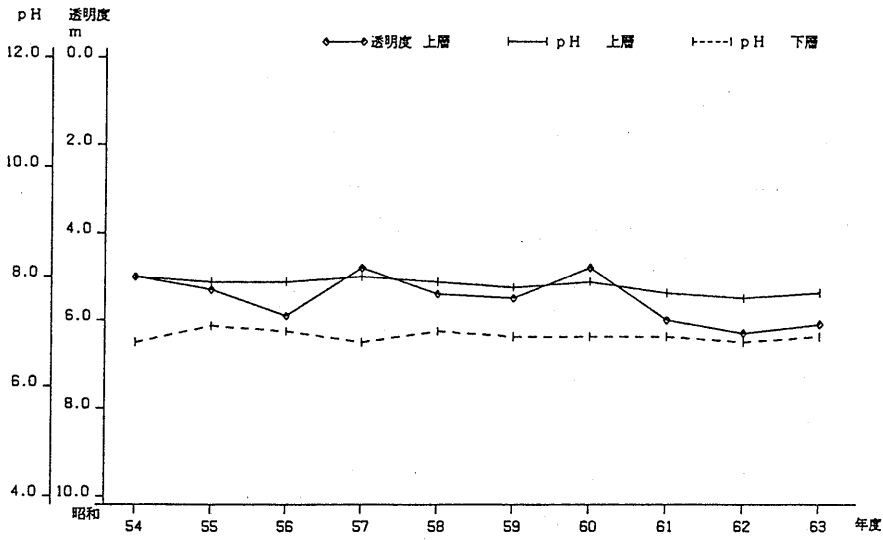
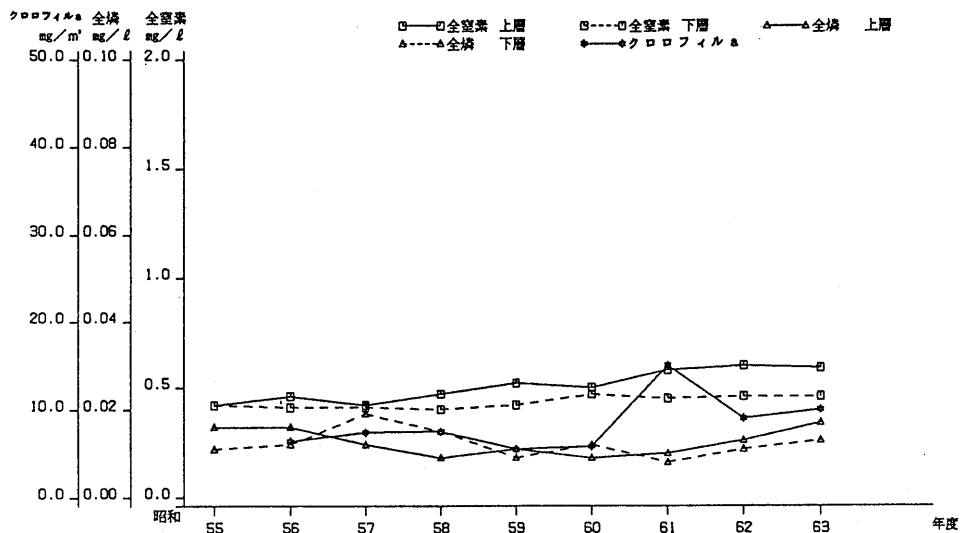
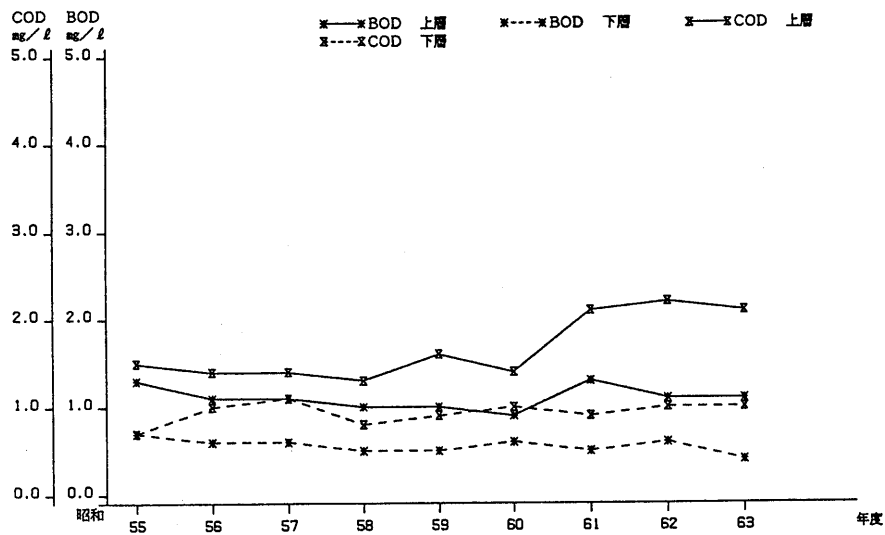
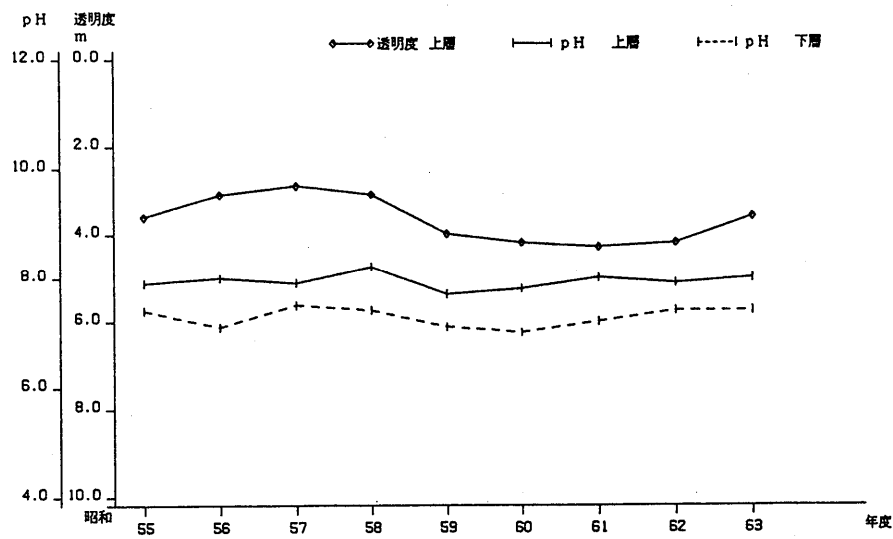


図 5 - 4 丹沢湖 (湖央部)



湖沼の主要地点における月別推移 (透明度・pH・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa)

図6-1 相模湖(湖央東部)

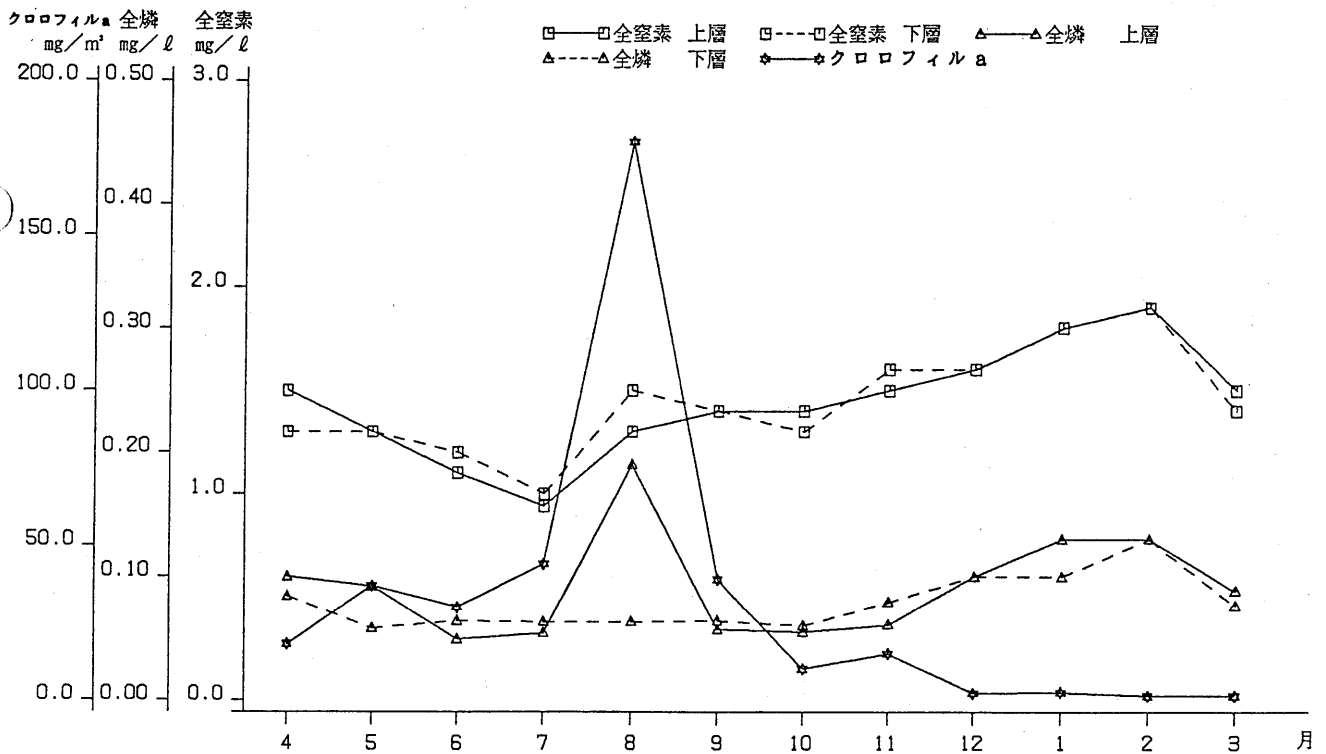
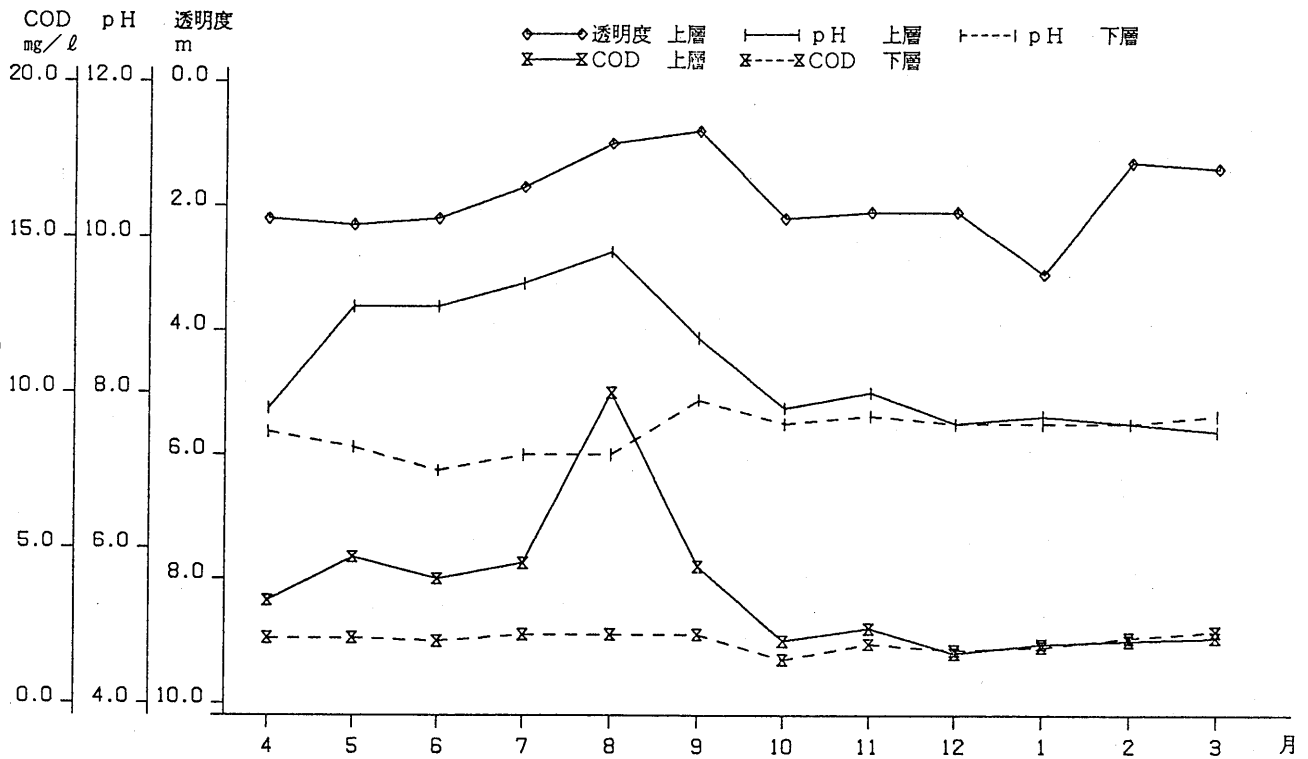


図6-2 津久井湖(湖央部)

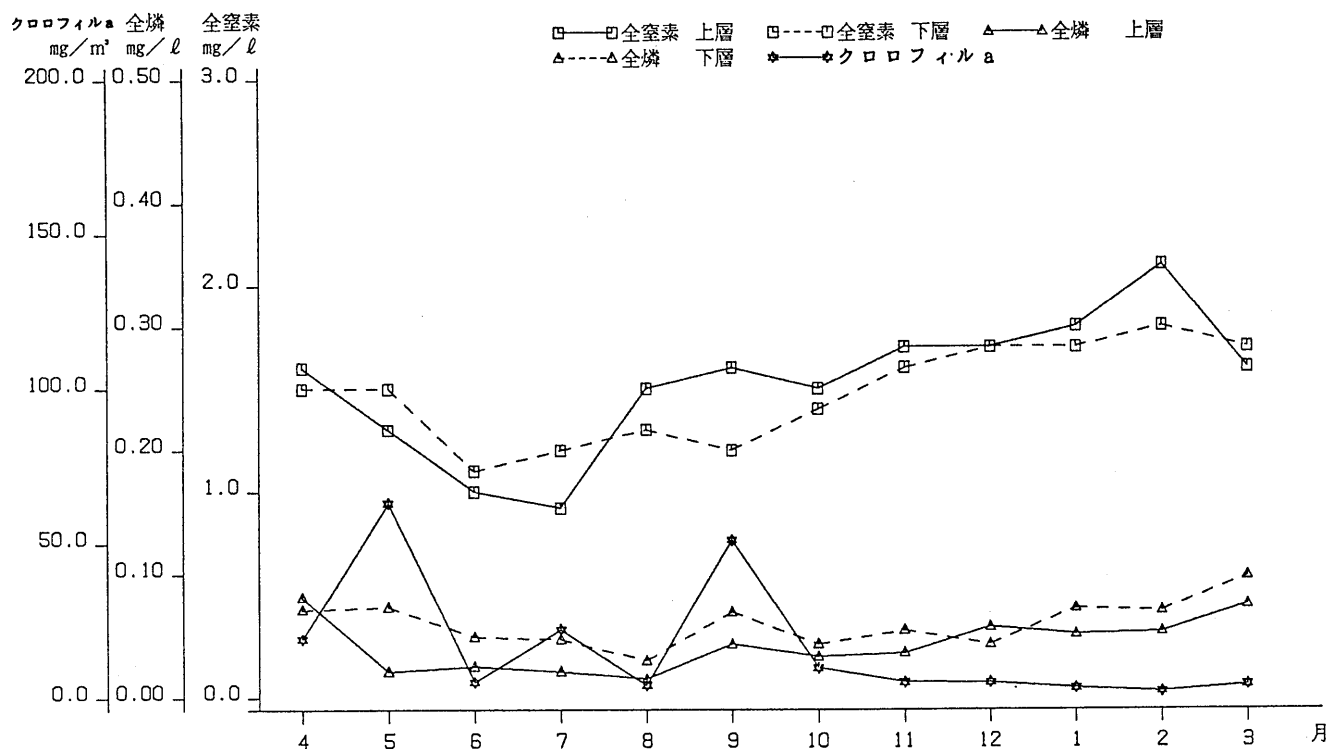
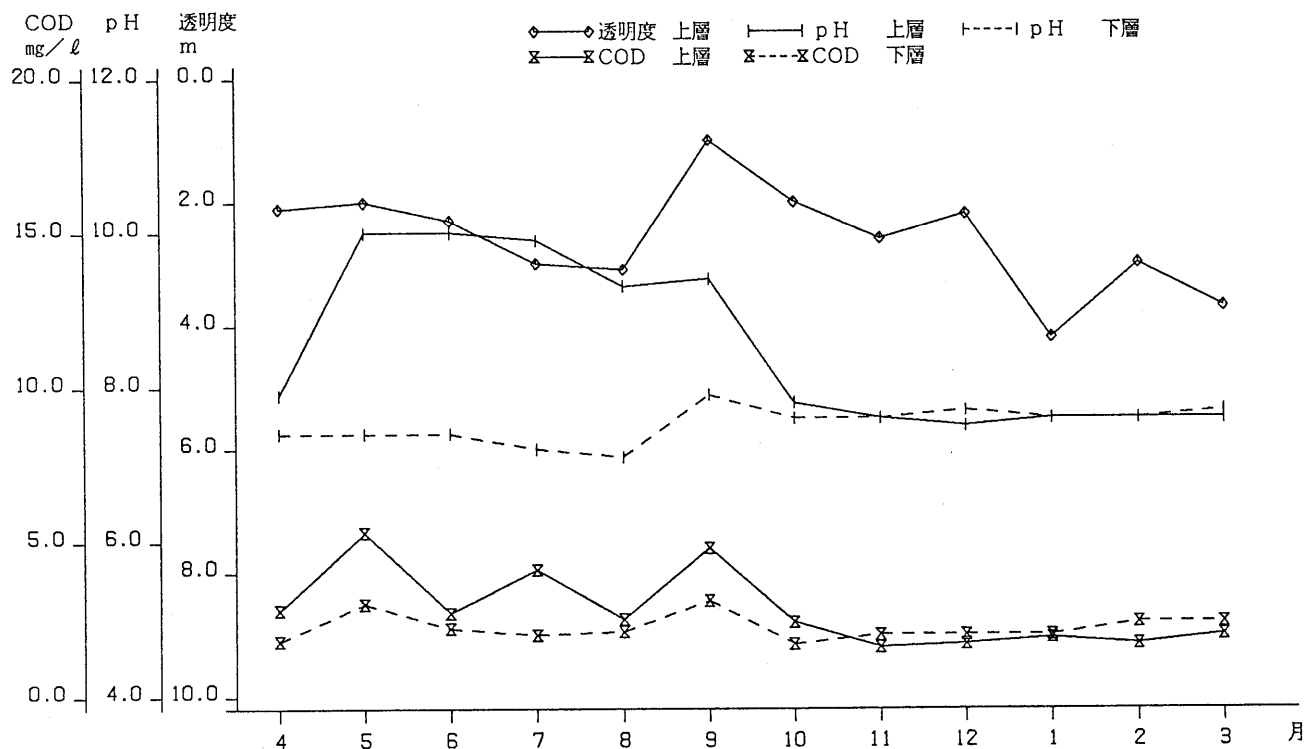


図 6 - 3 芦ノ湖 (湖央部)

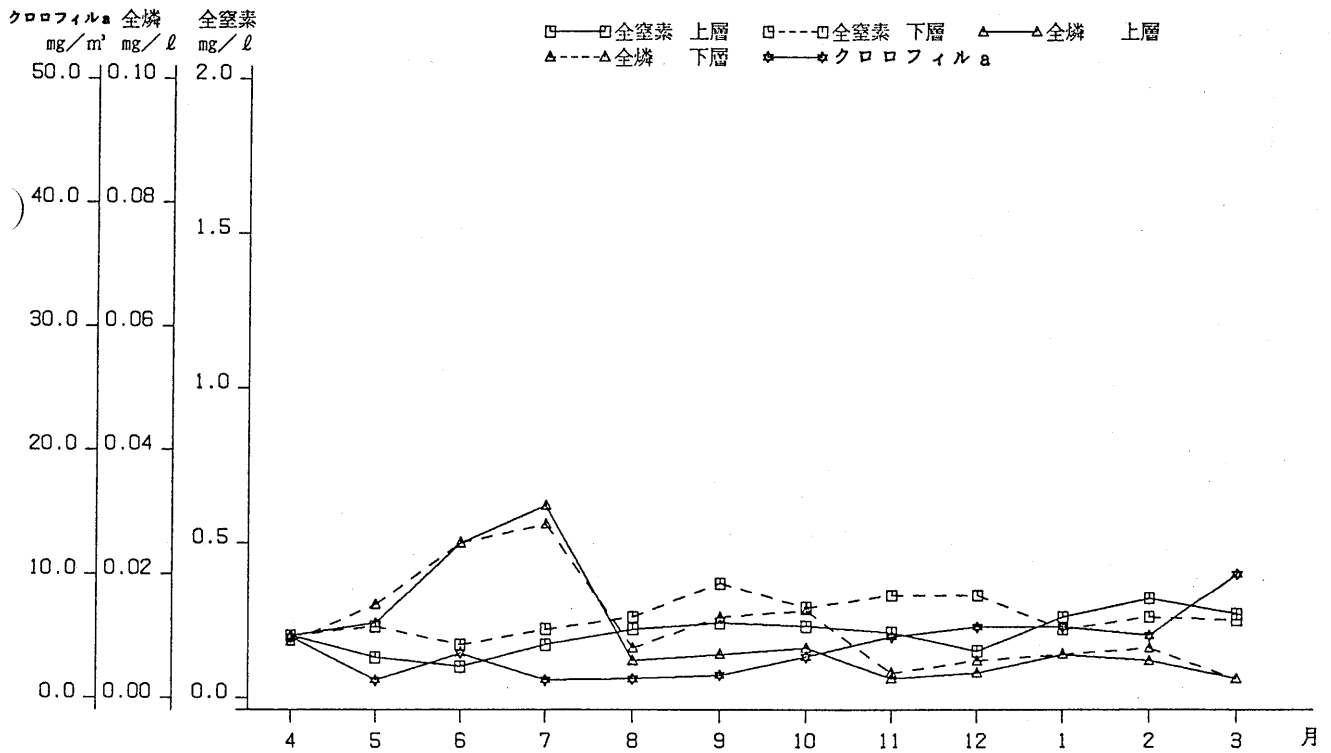
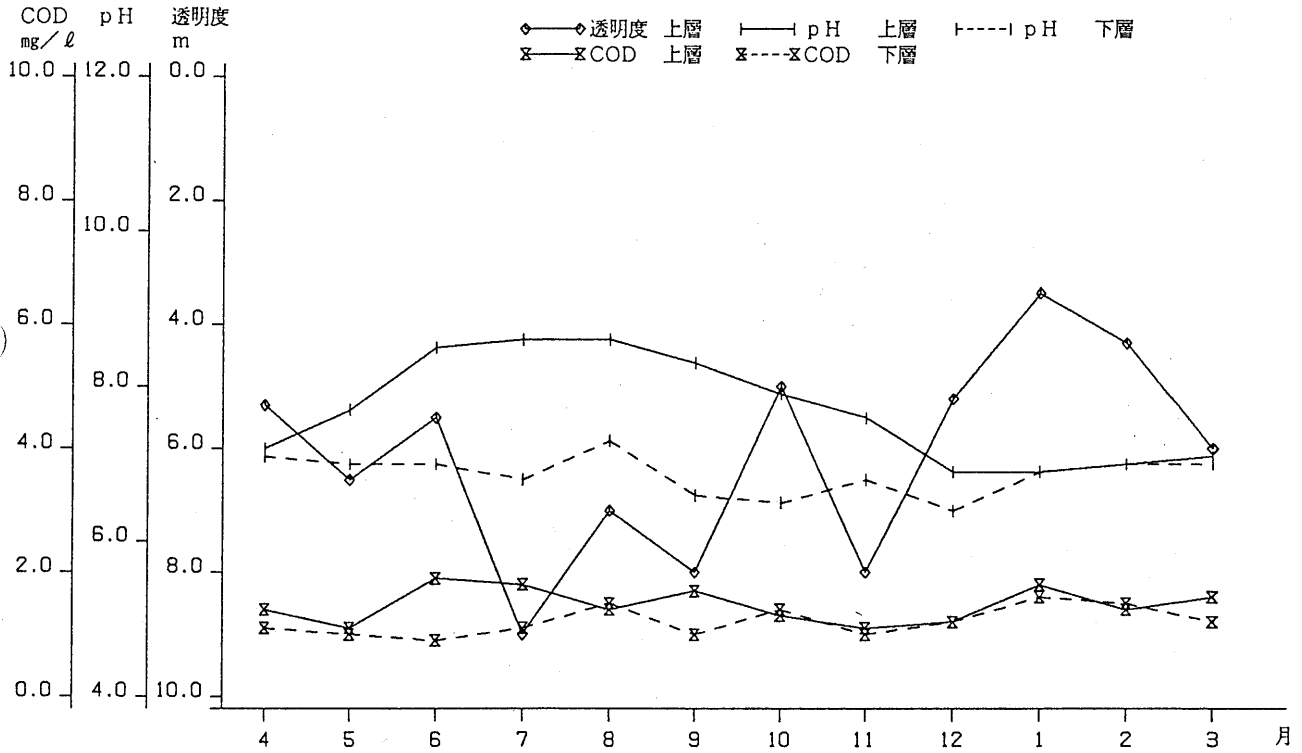
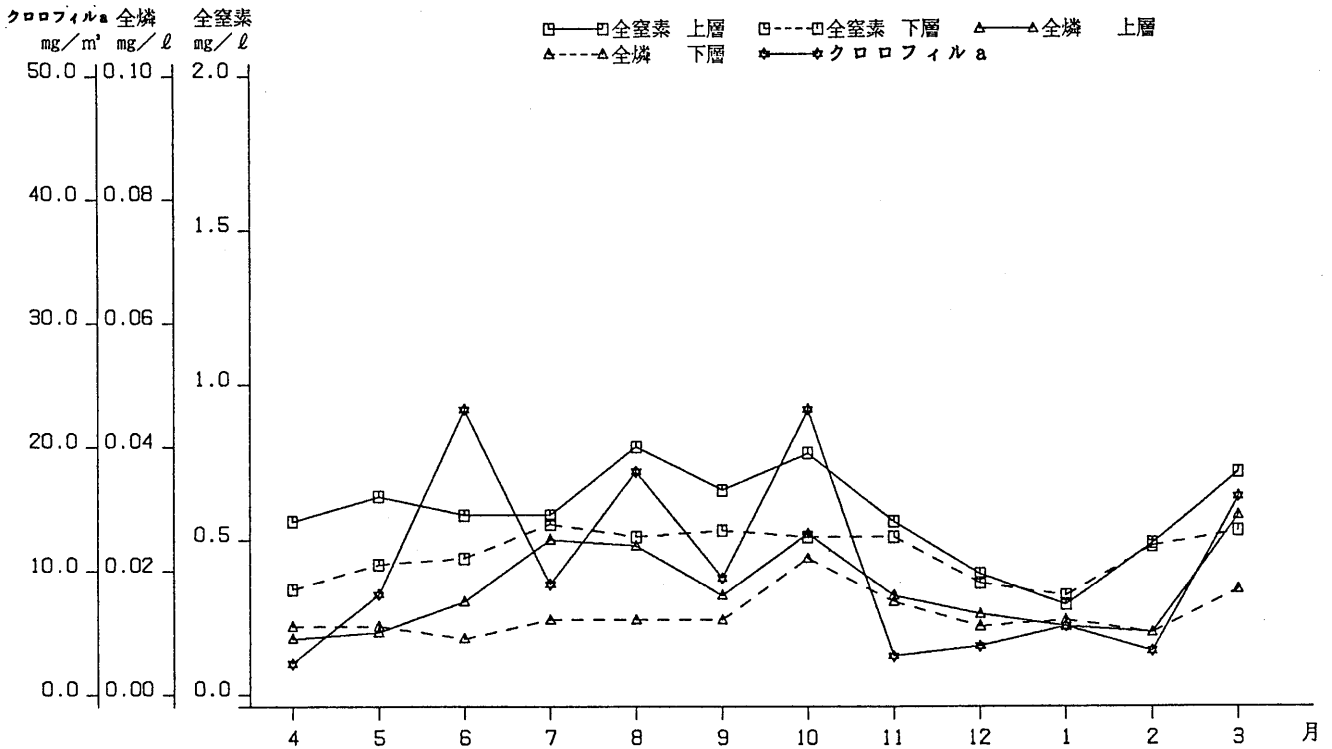
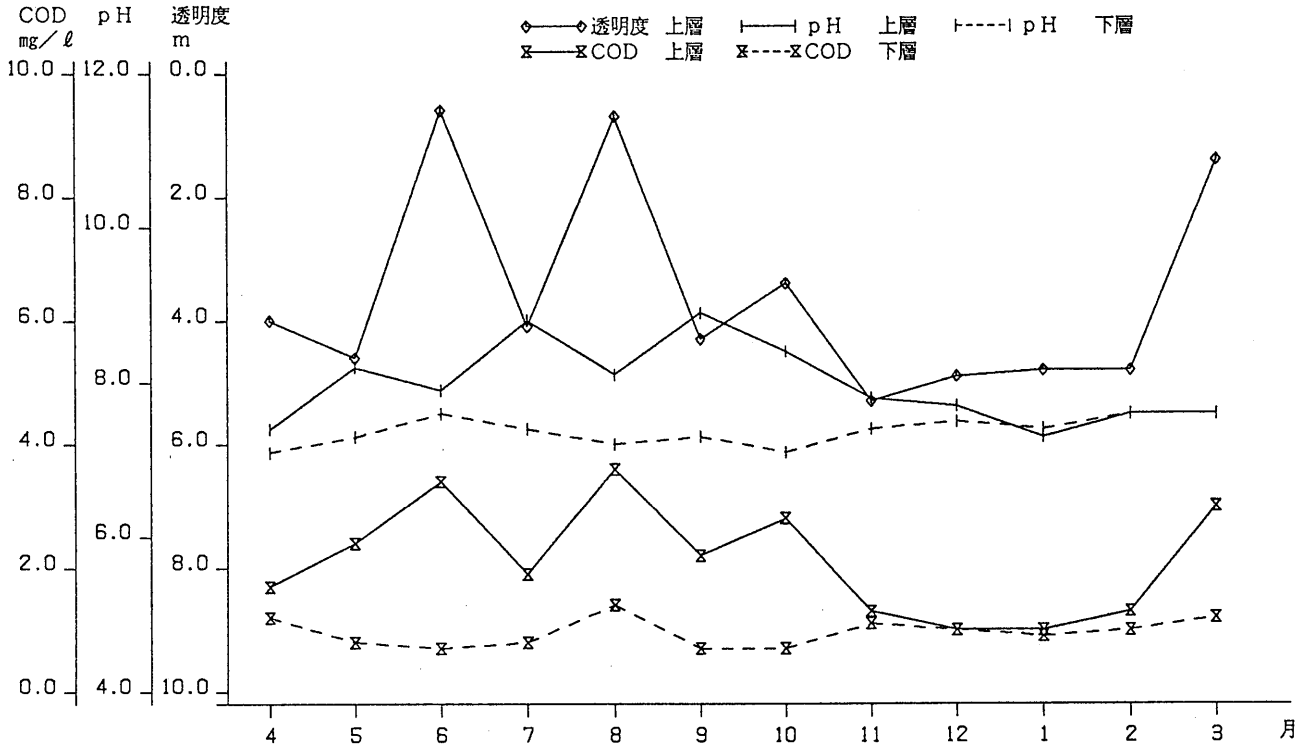


図 6 - 4 丹沢湖 (湖中央部)



3 海 域

東京湾における年平均値の推移 (全測定地点の平均値) (透明度・pH・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa)

図7-1 東京湾(全域)

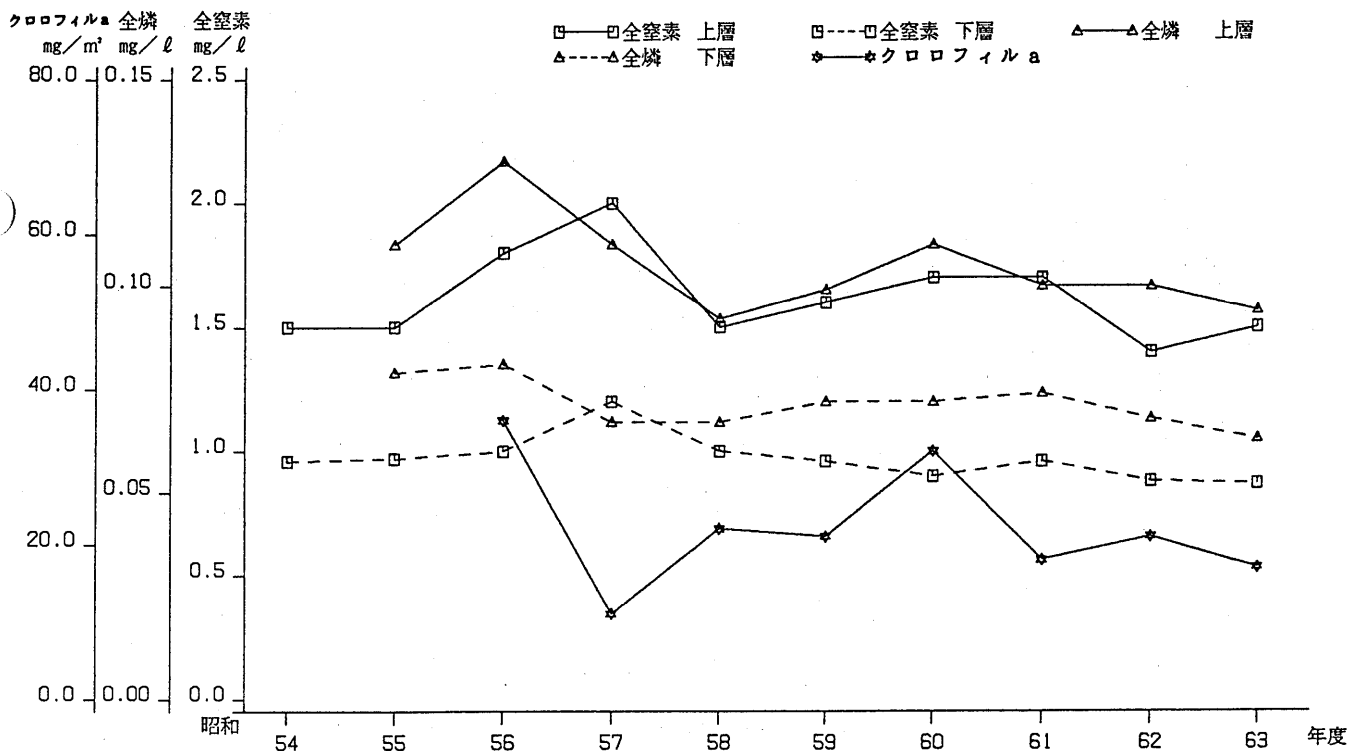
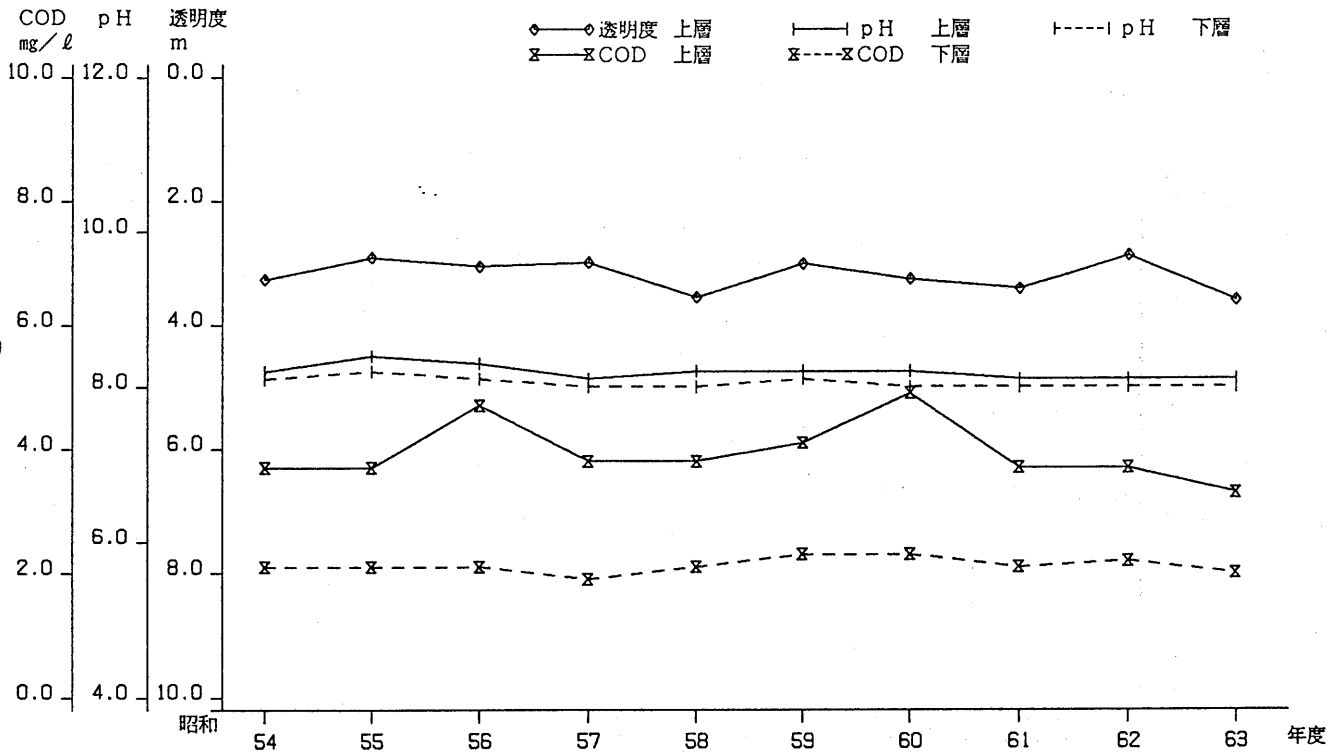
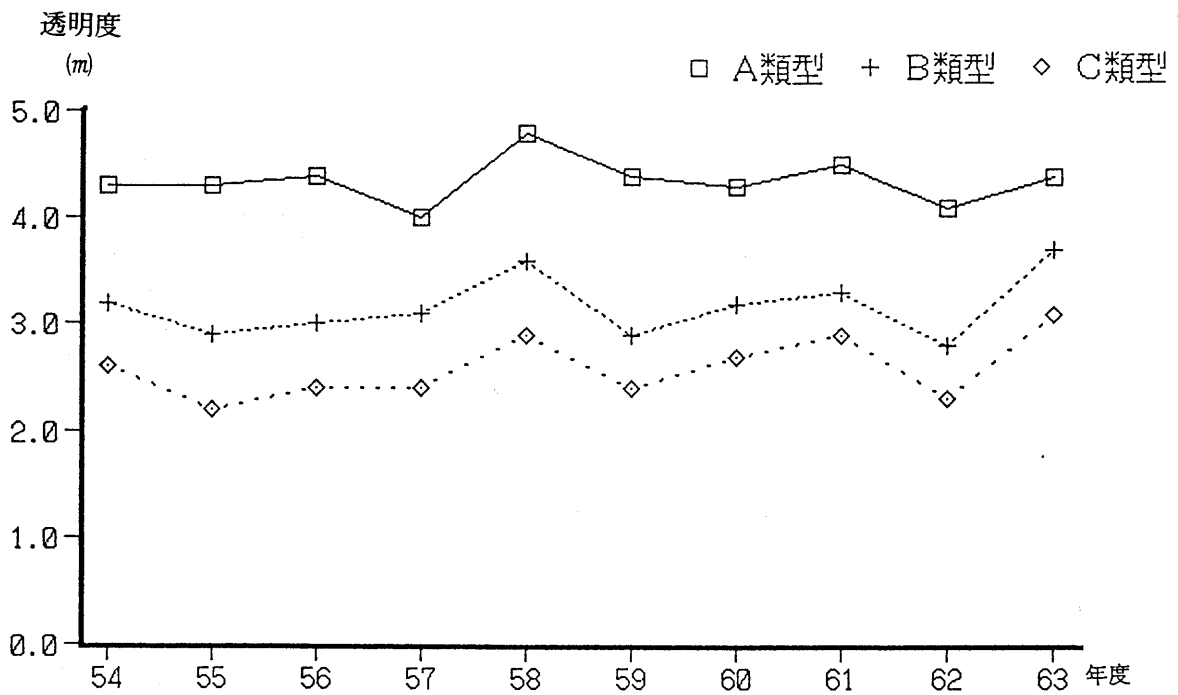
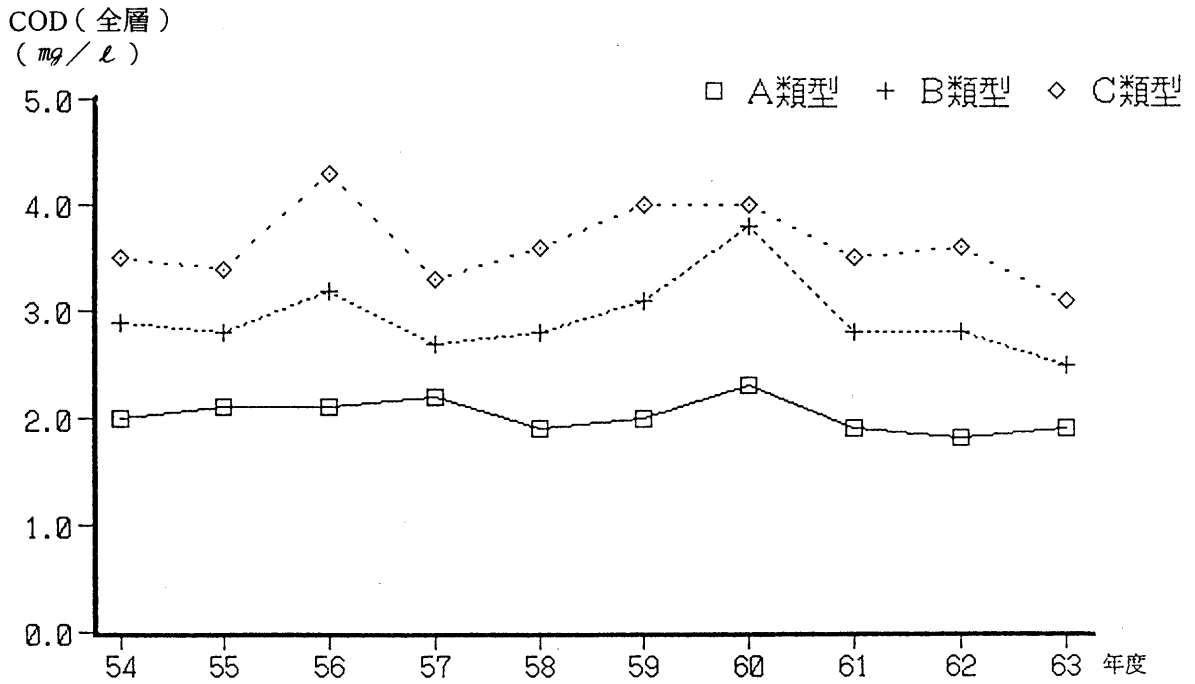
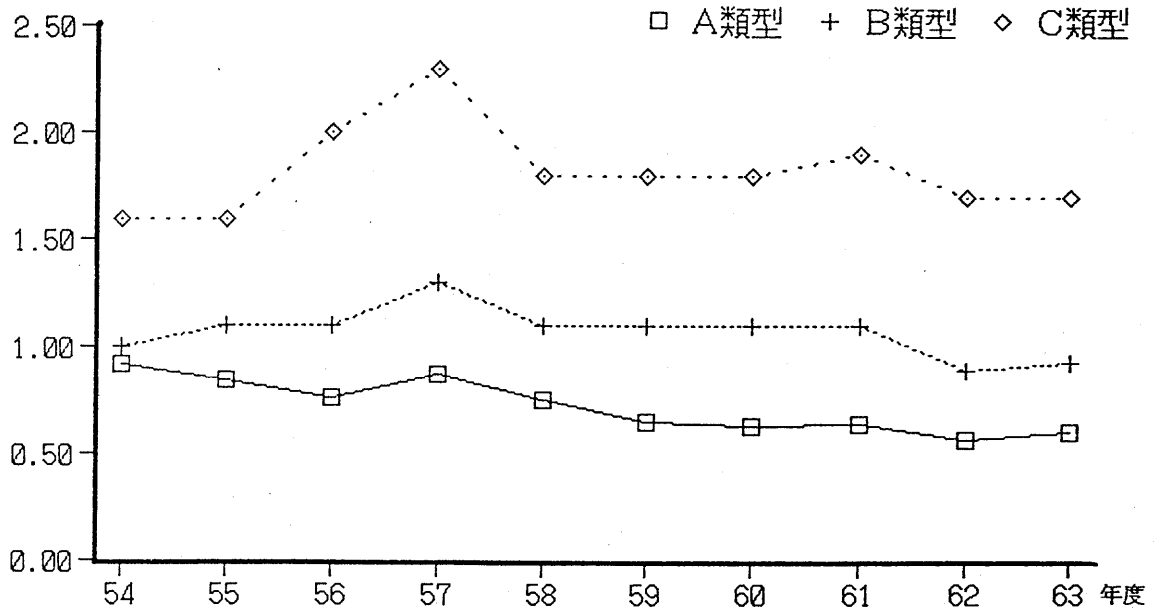


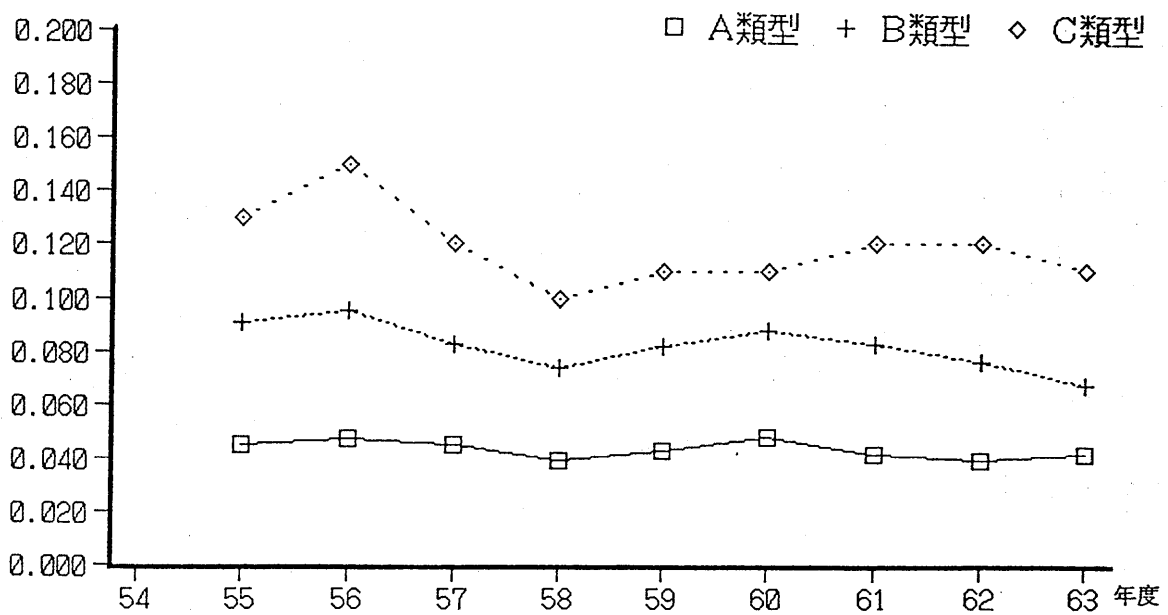
図7-2 東京湾(類型別)
(COD・透明度・全窒素・全磷)



全窒素(全層)
(mg/l)



全磷(全層)
(mg/l)



東京湾の主要地点における年平均値の推移 (透明度・pH・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa)

図8-1 横浜港内

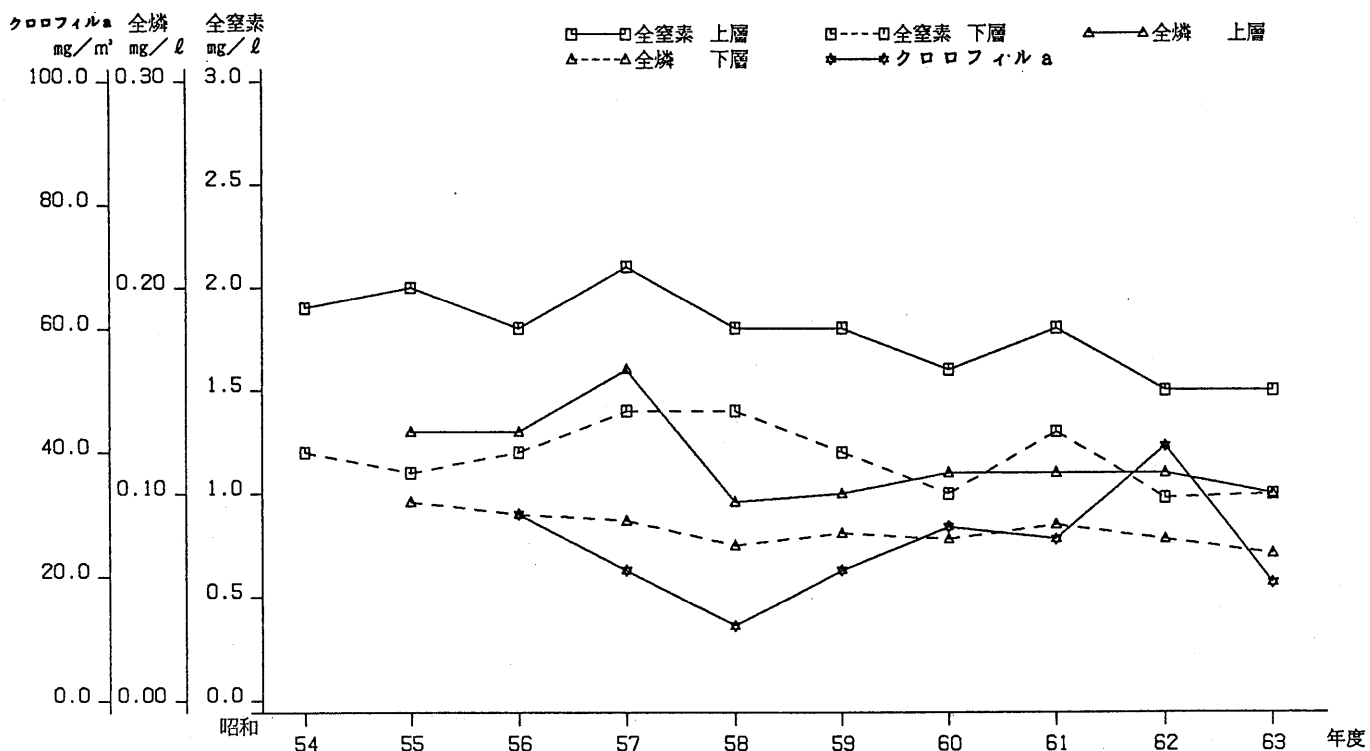
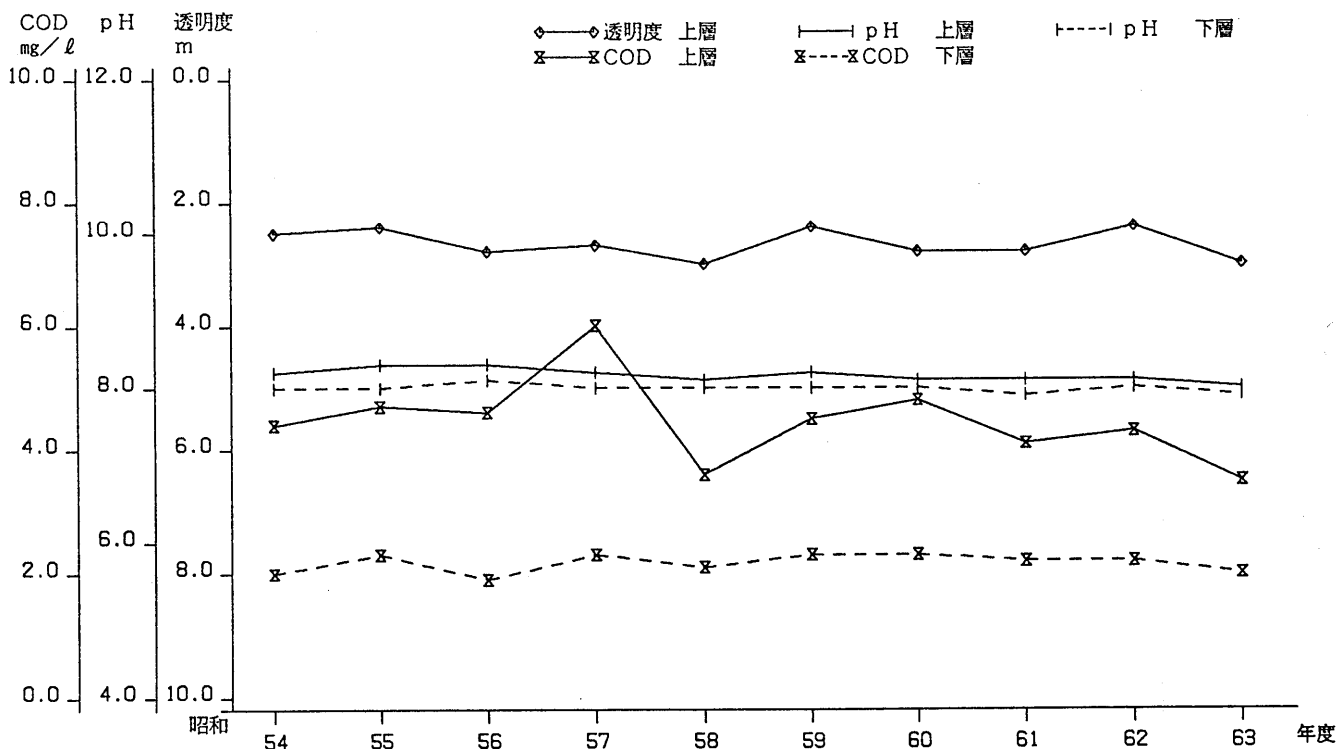


図 8 - 2 千鳥町沖

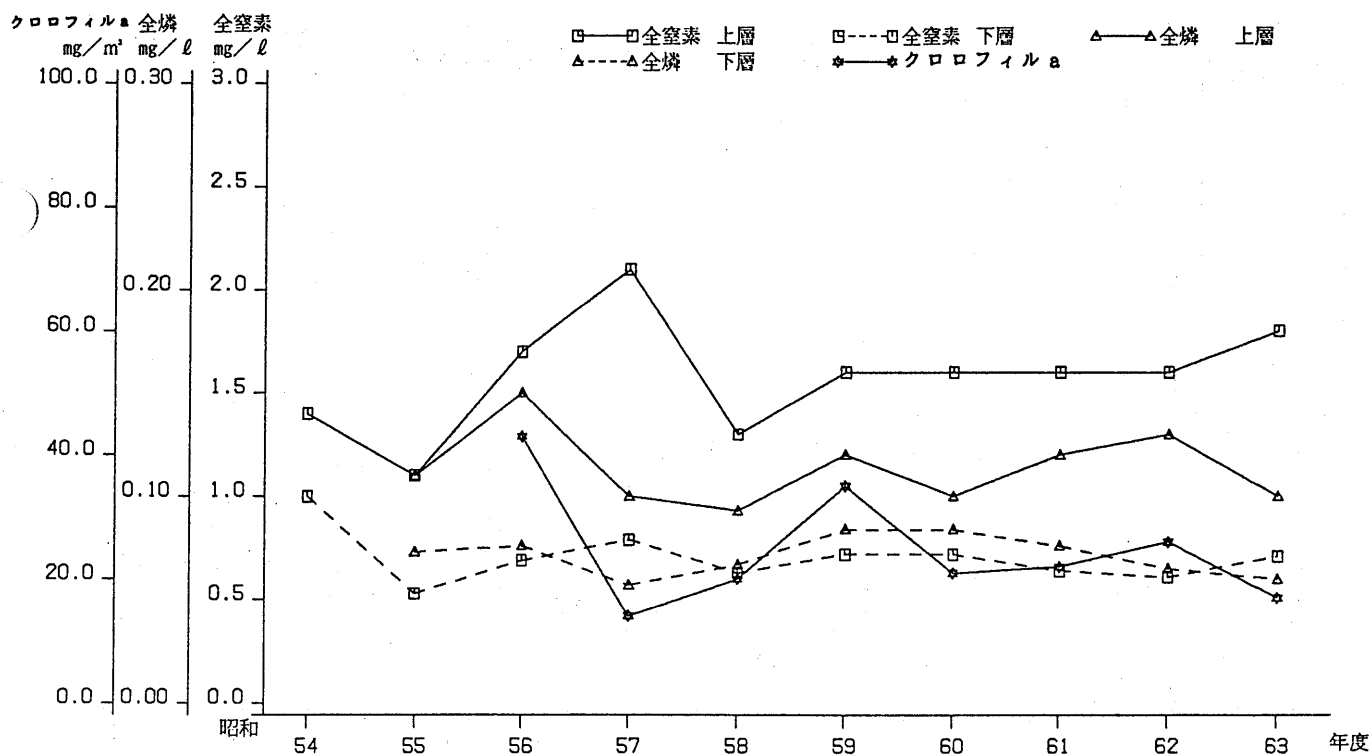
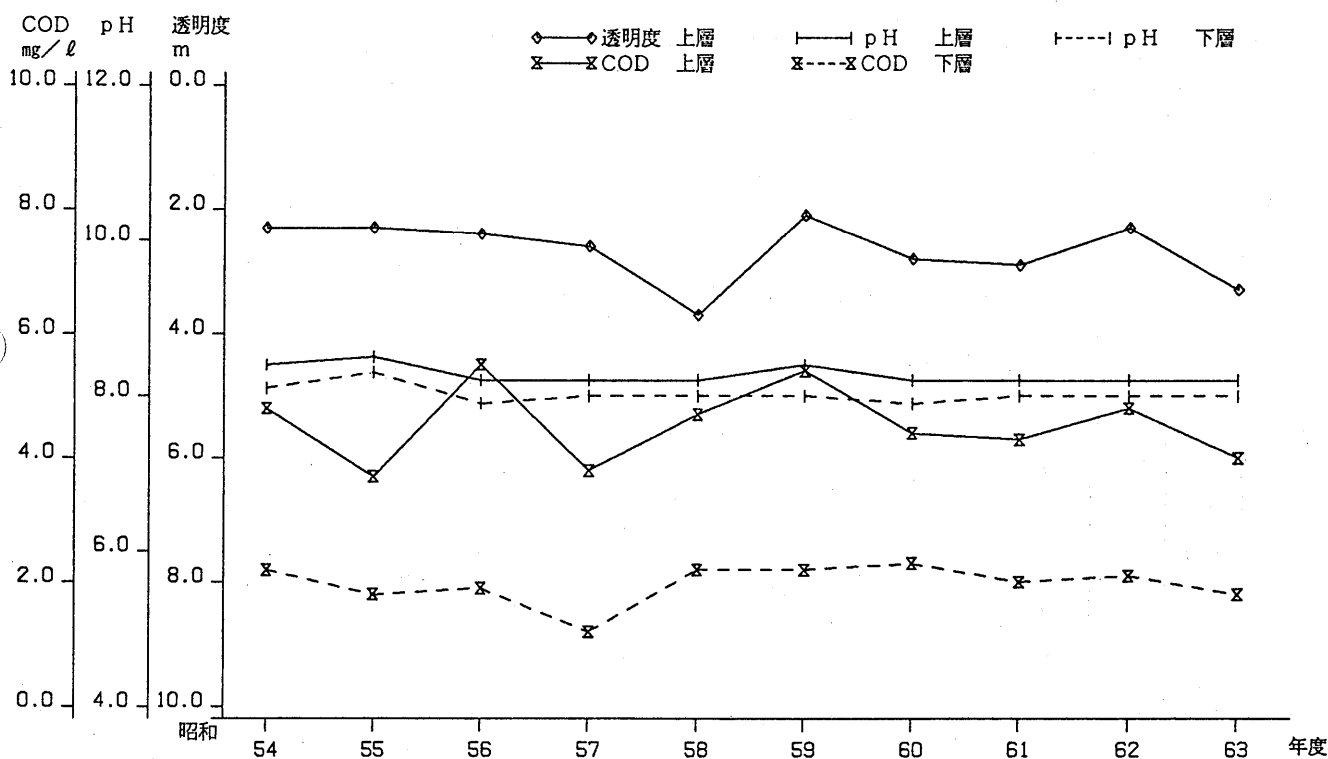


図8-3 富岡沖

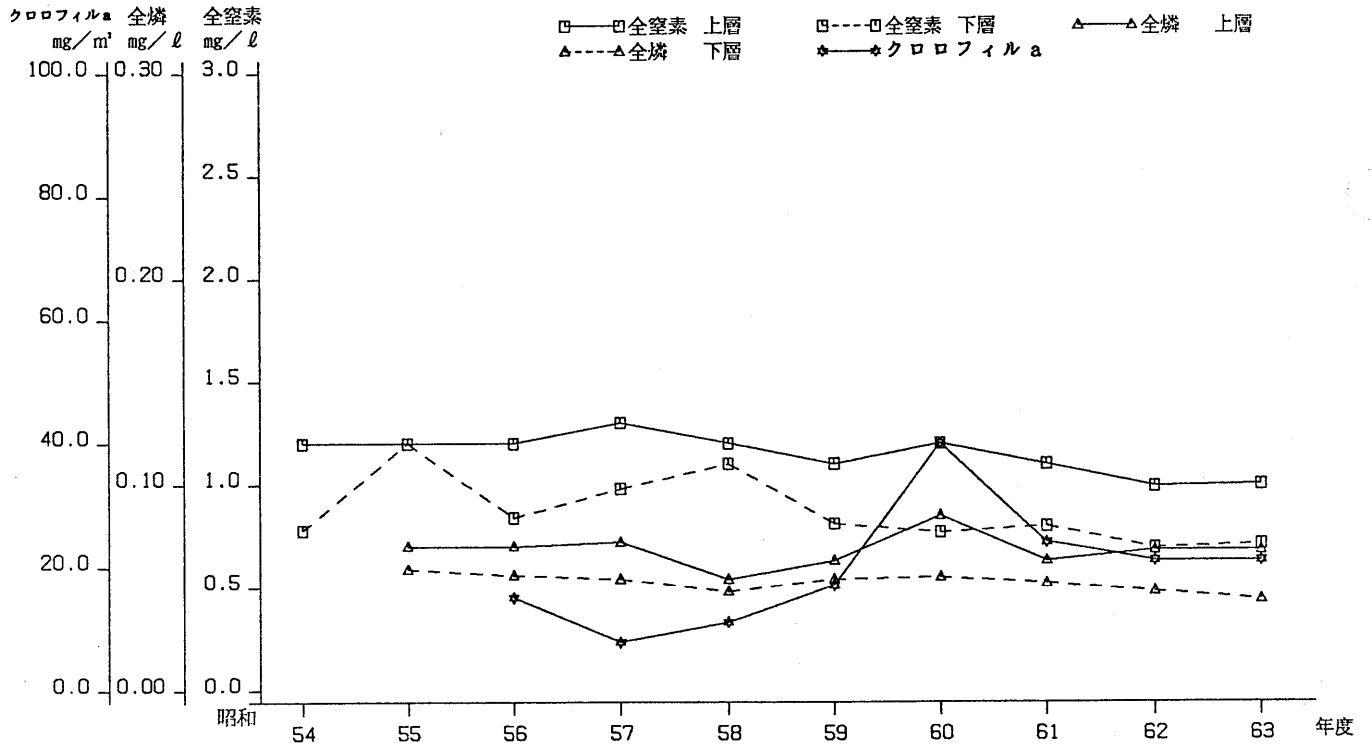
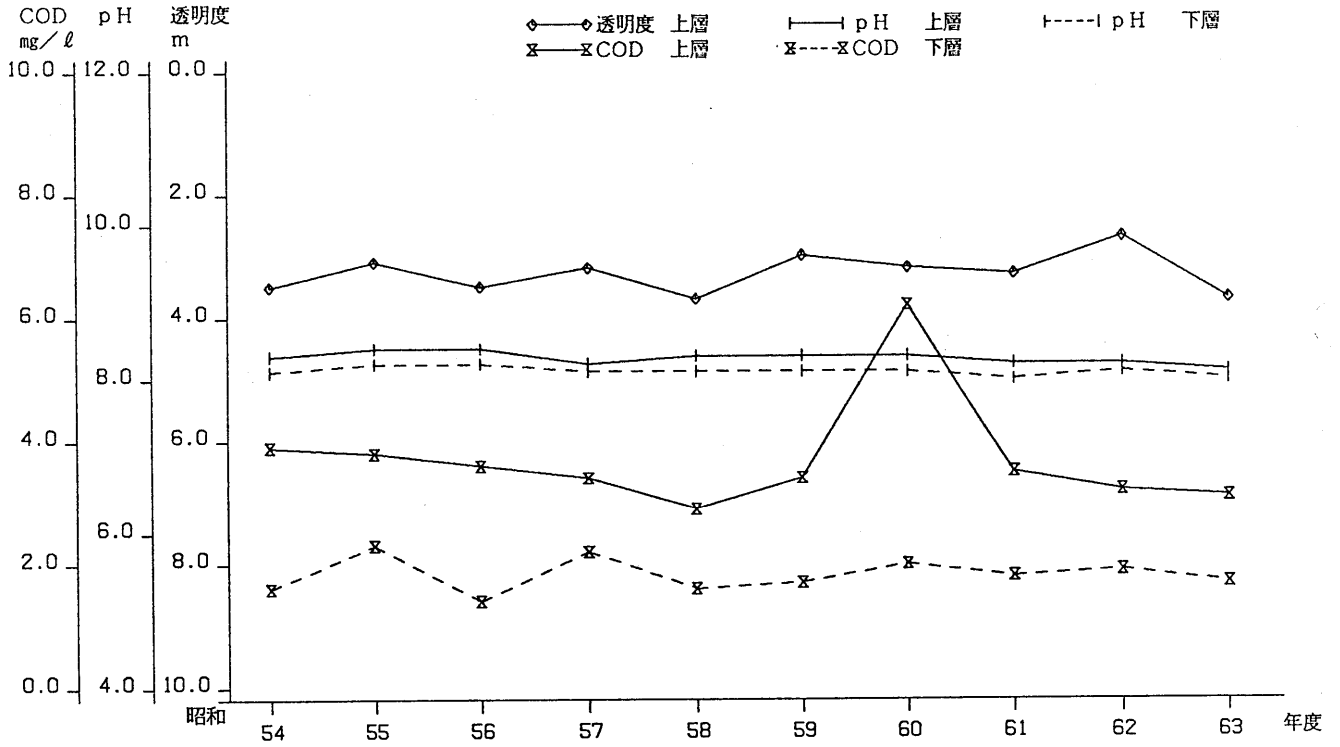


図8-4 大津湾

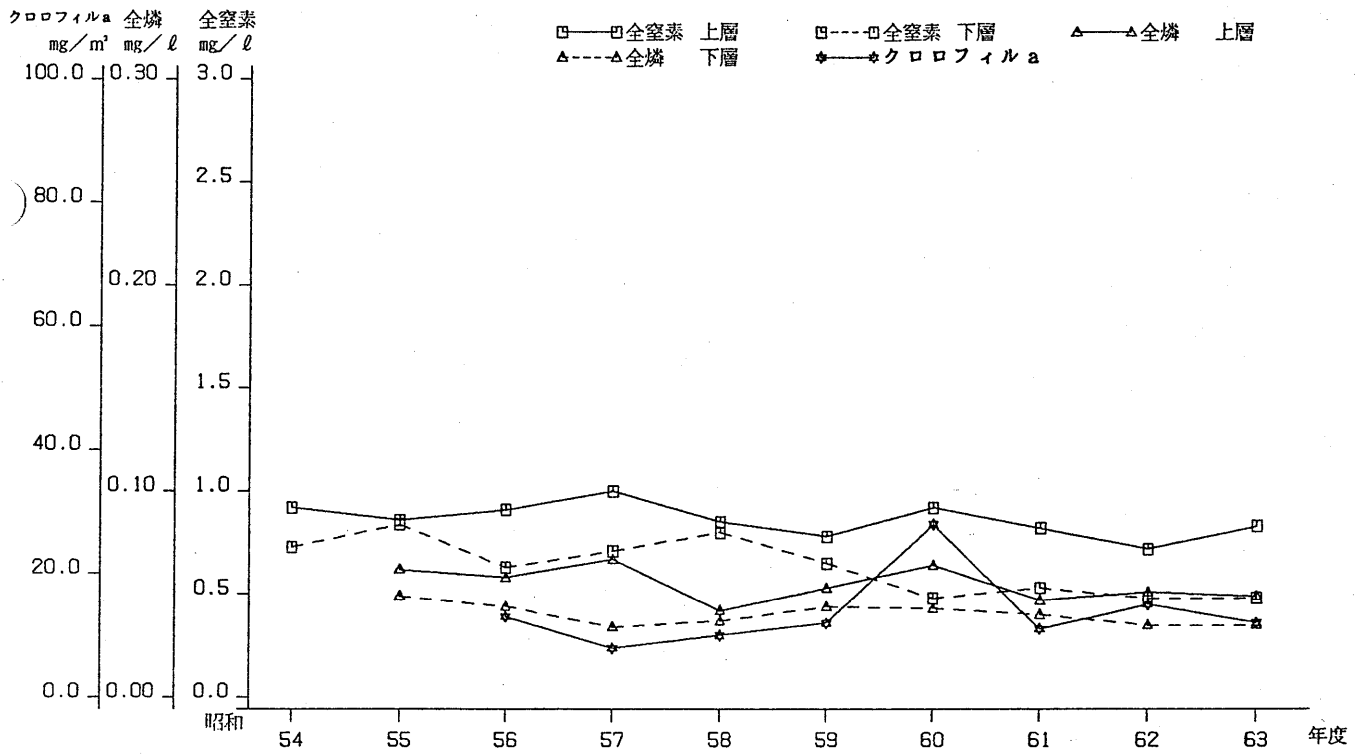
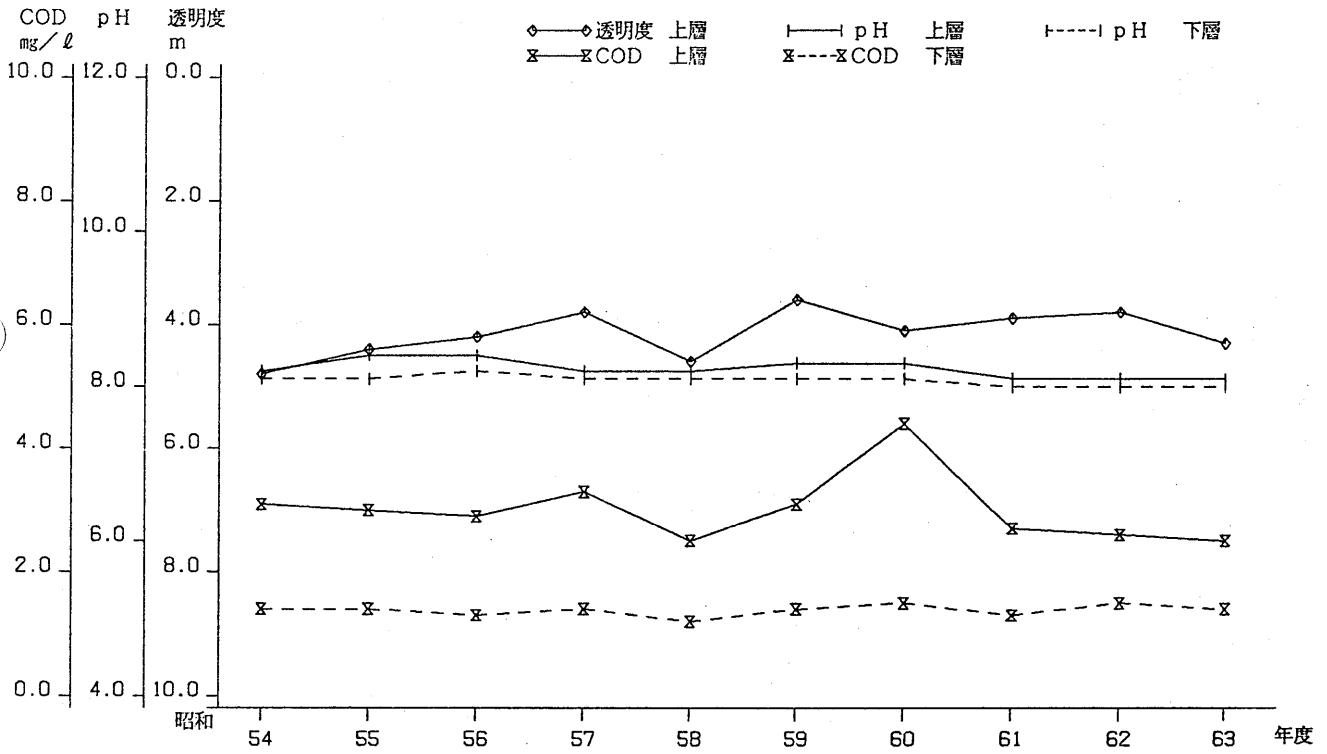


図8-5 中の瀬南

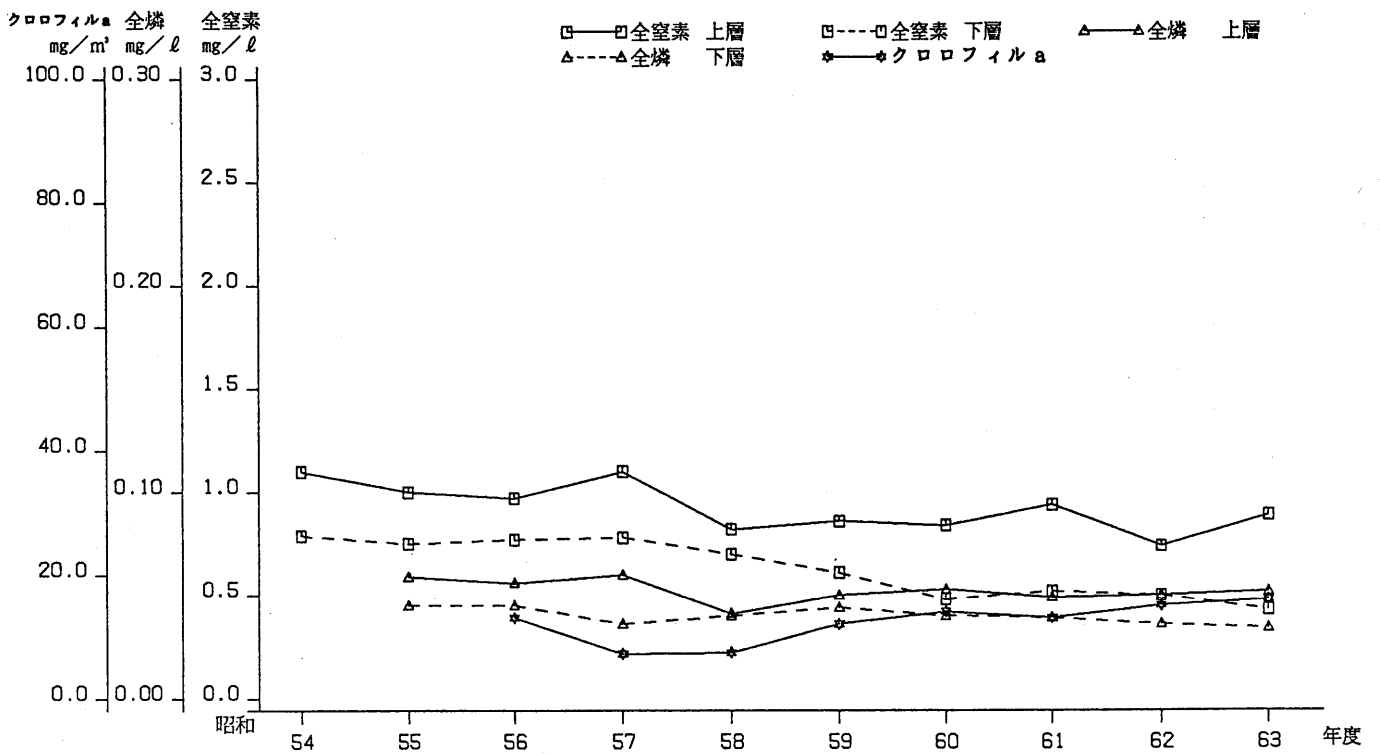
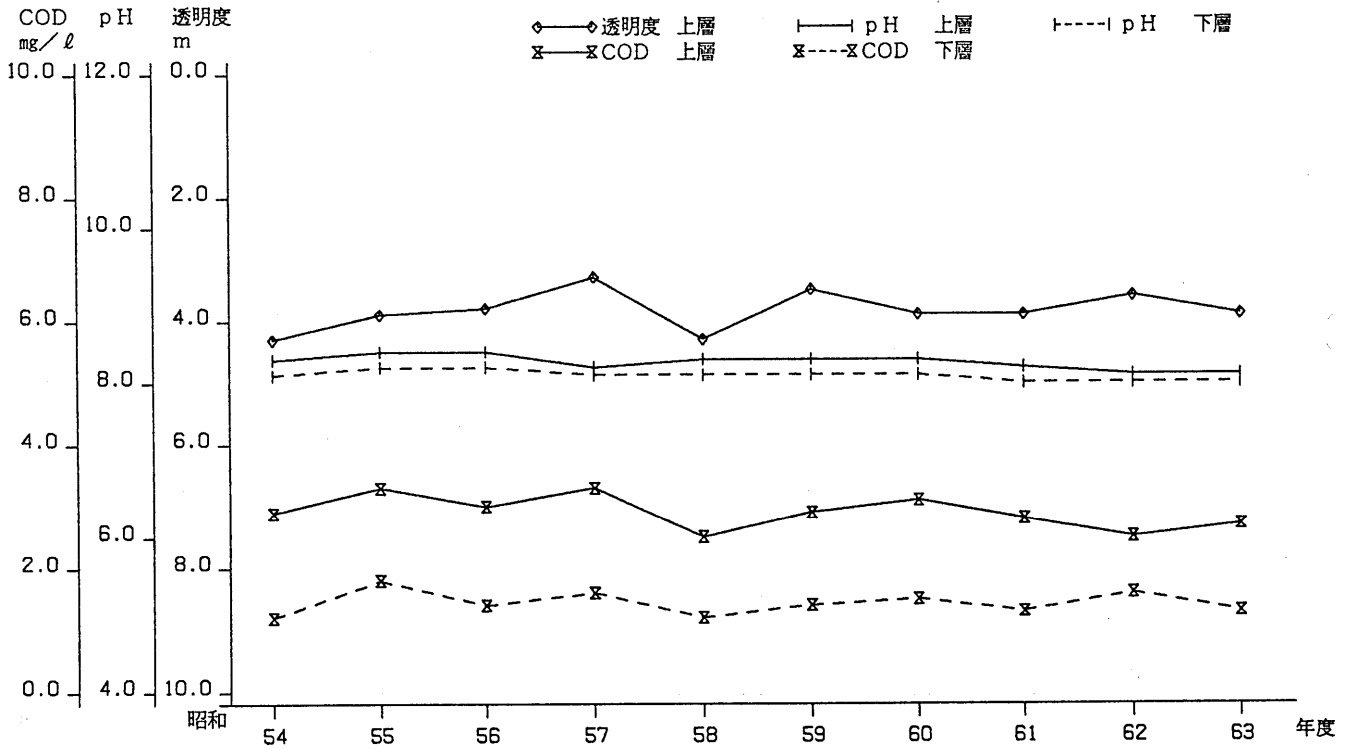
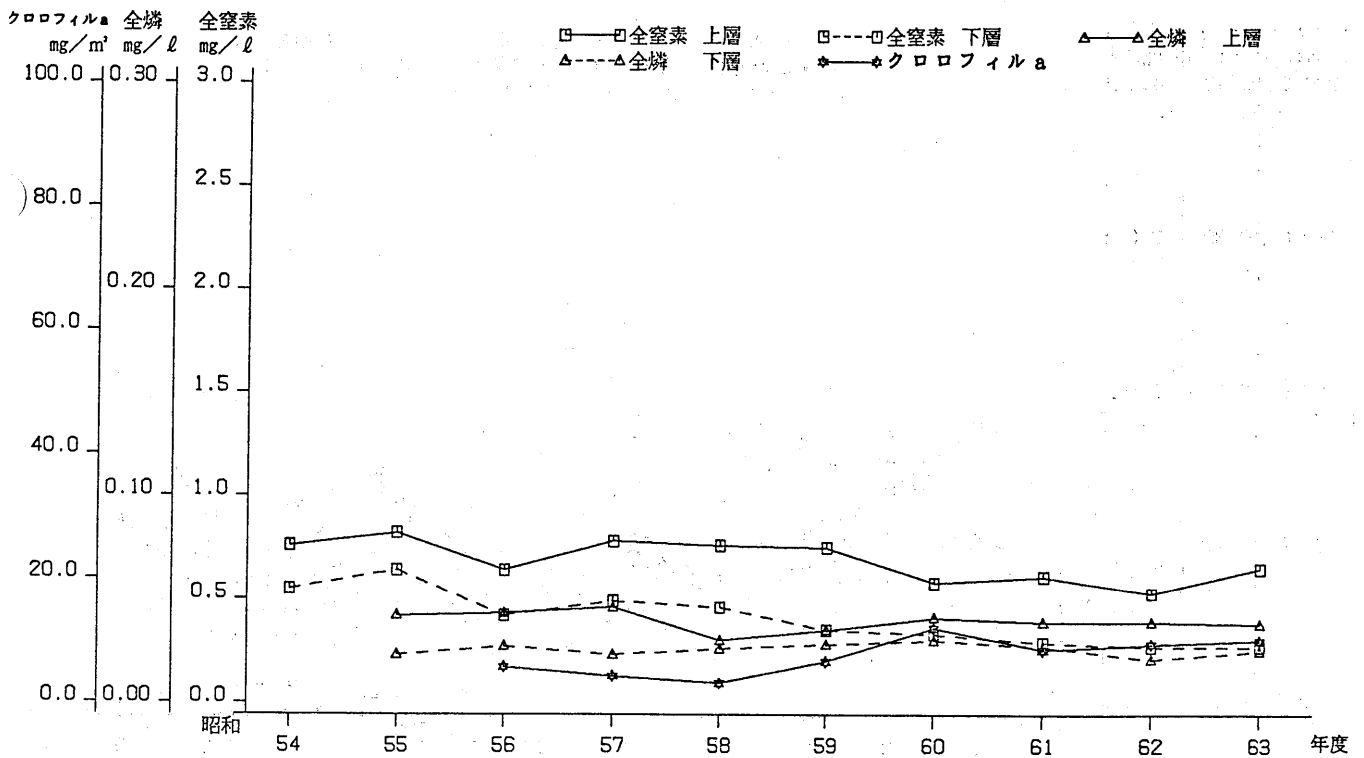
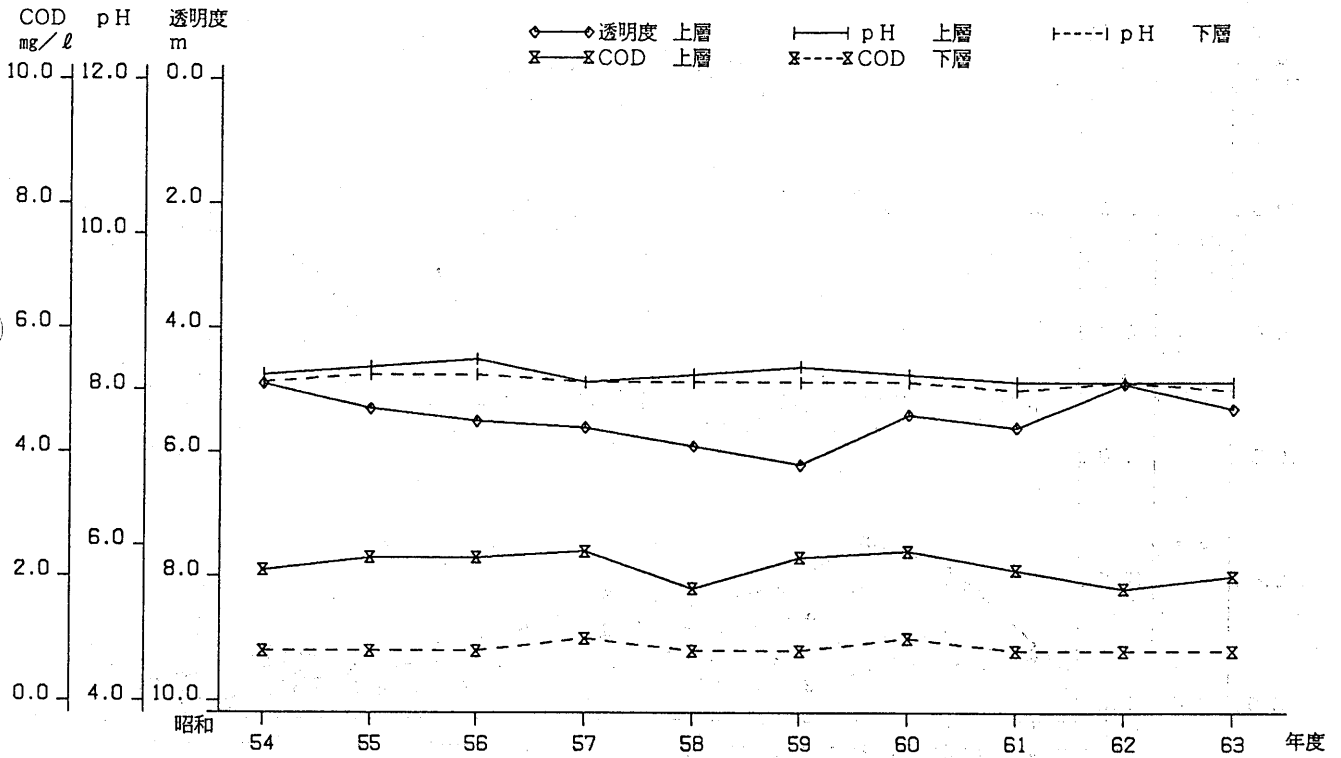


図8-6 浦賀沖



東京湾の主要地点における月別推移 (透明度・pH・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa)

図9-1 横浜港内

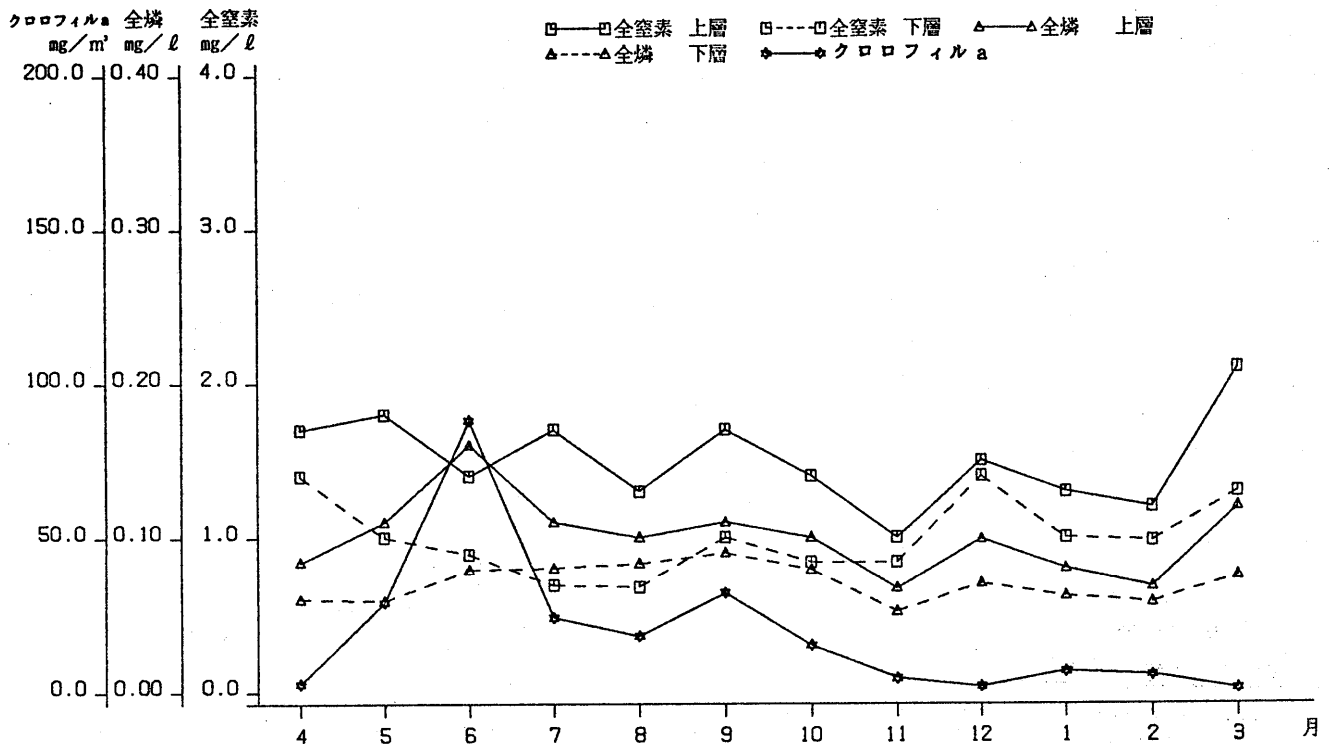
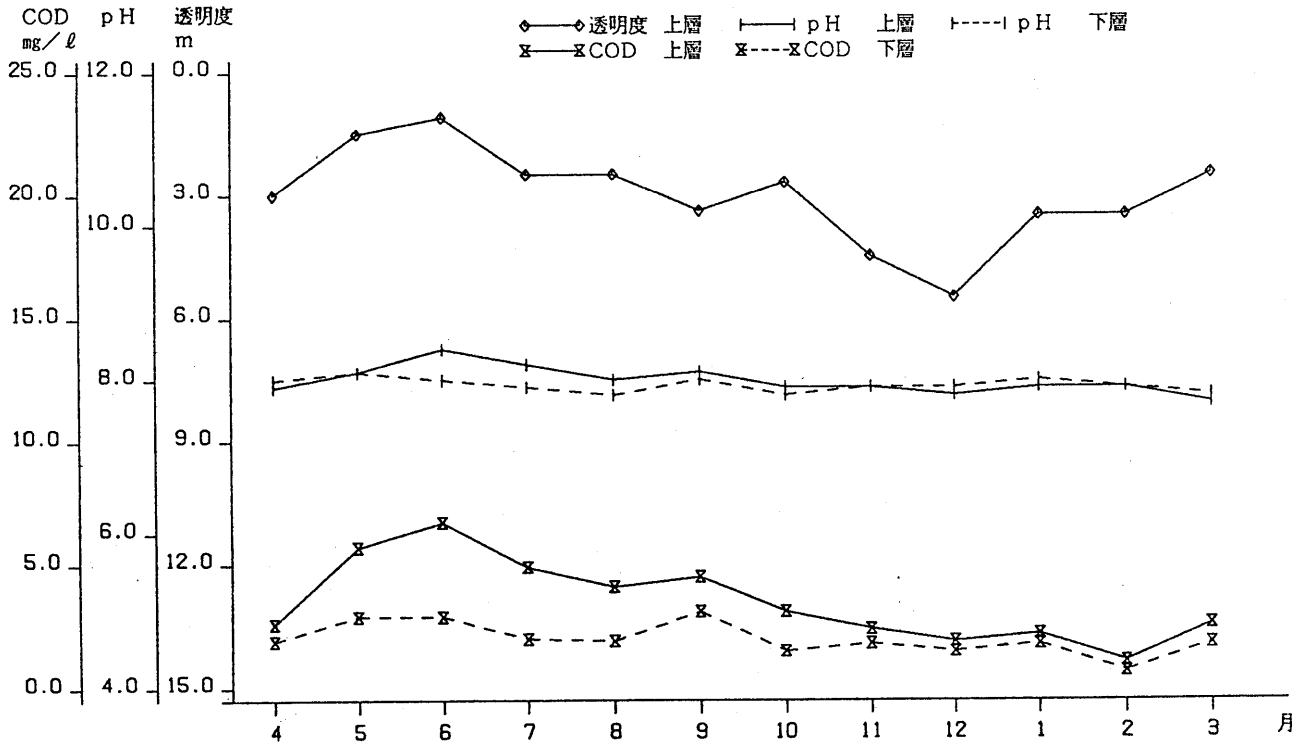


図 9 - 2 千鳥町沖

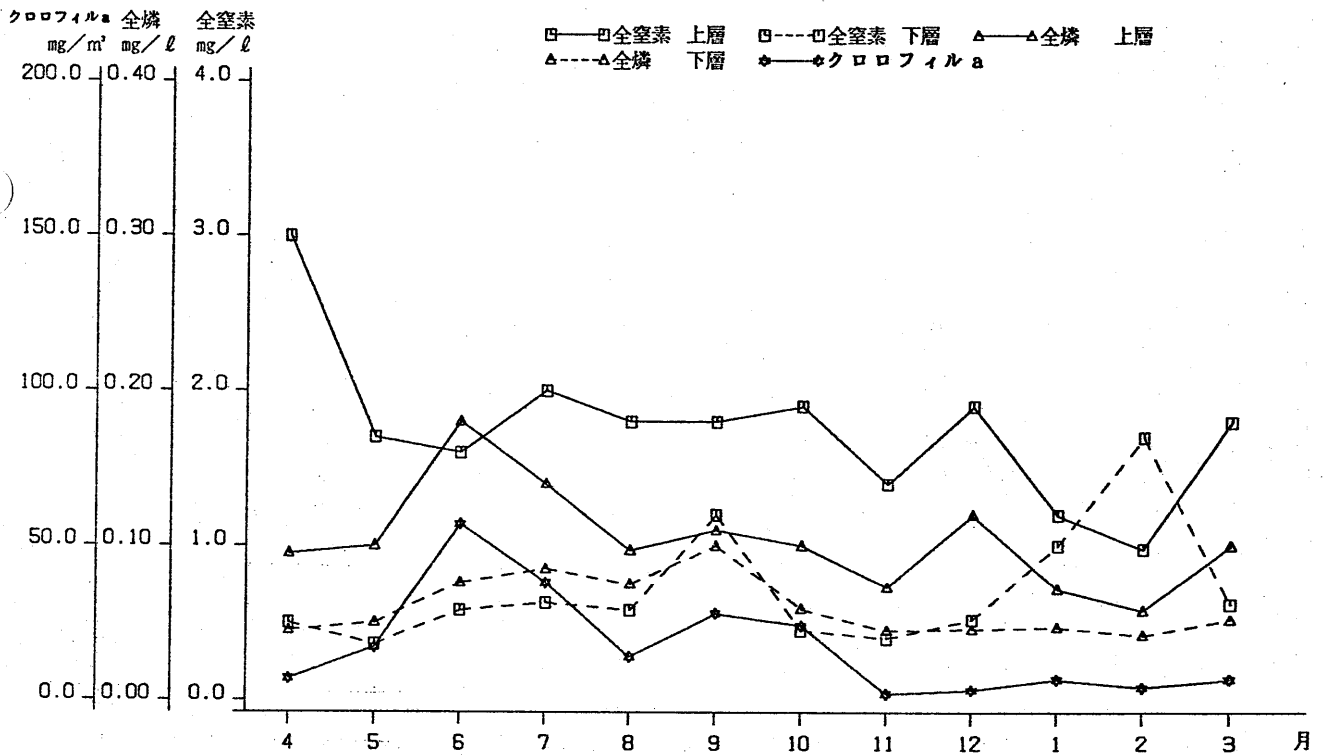
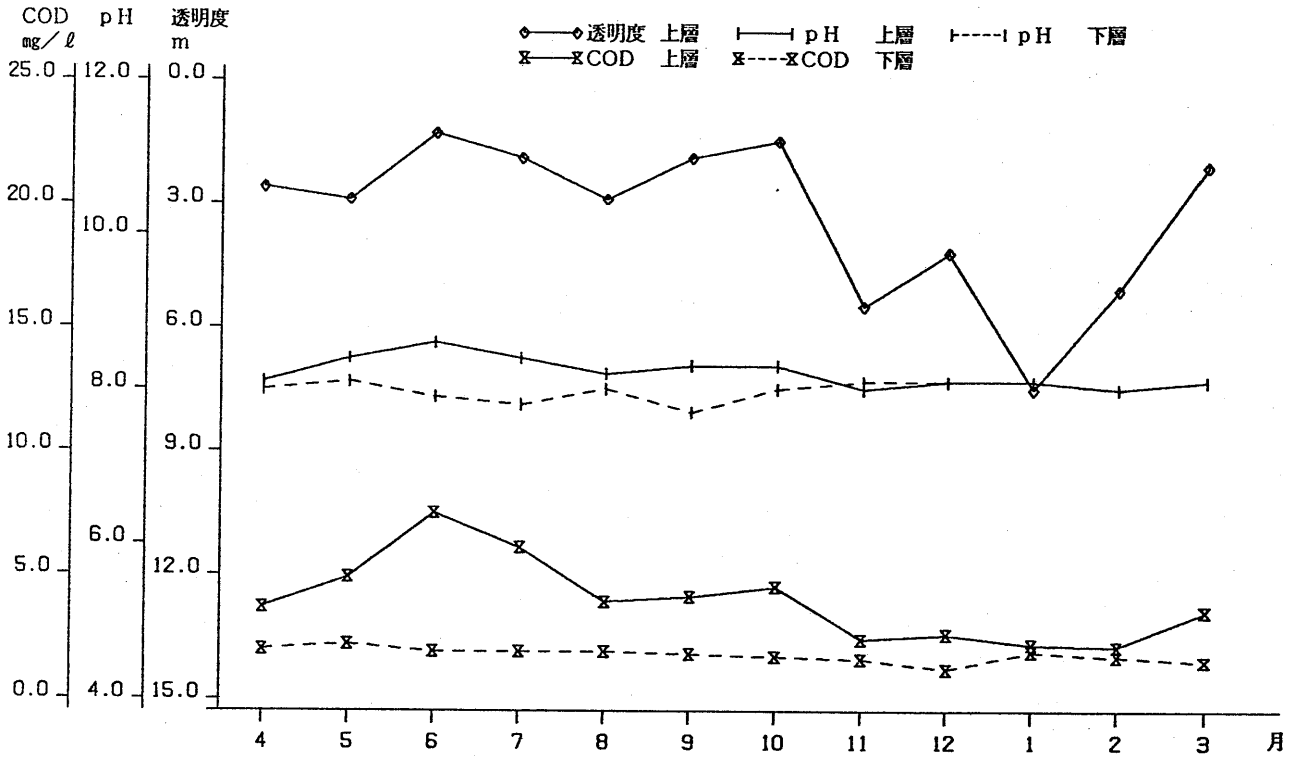


図9-3 富岡沖

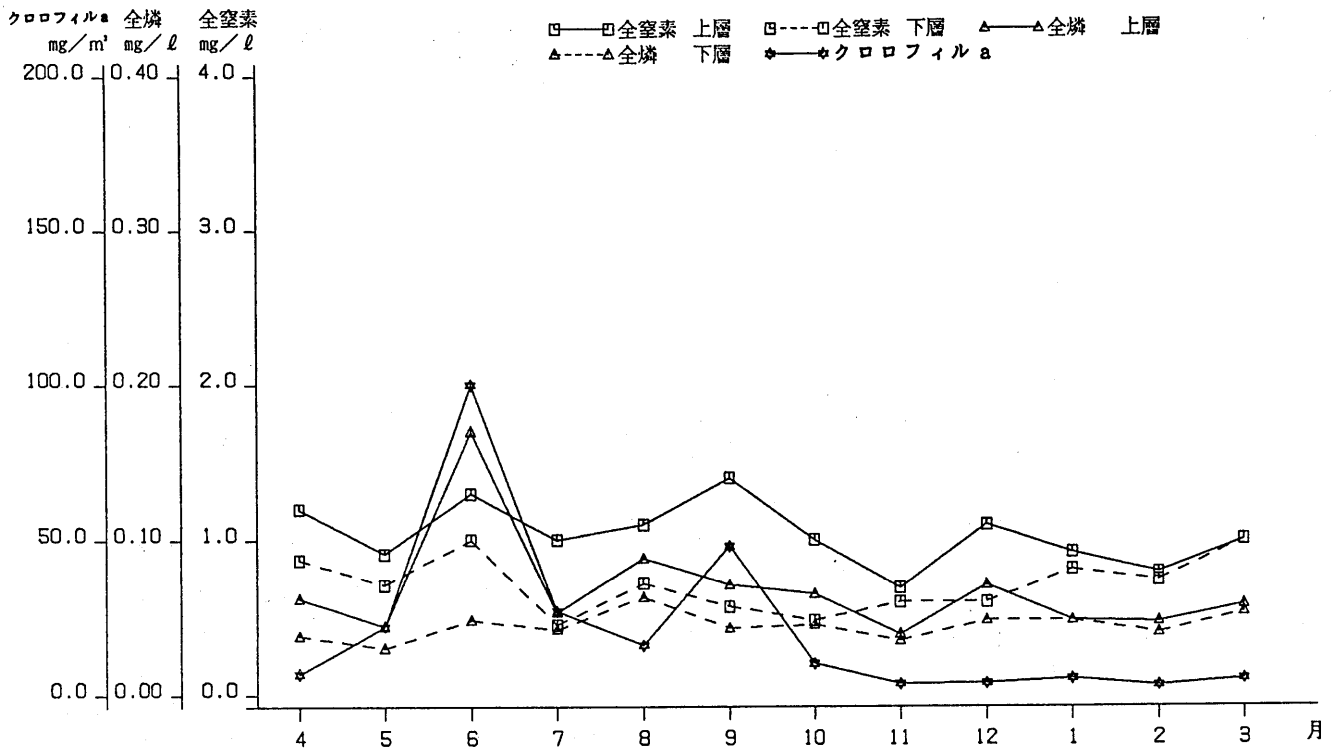
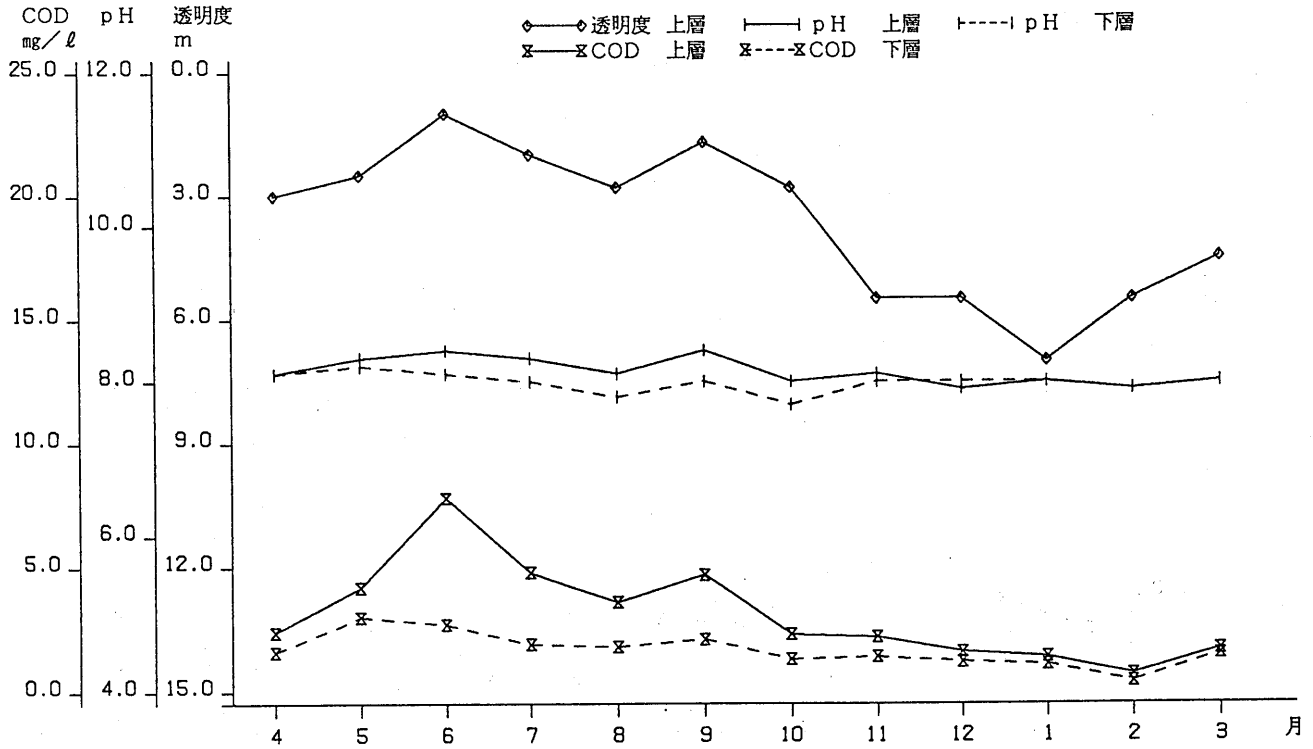


図9-4 大津湾

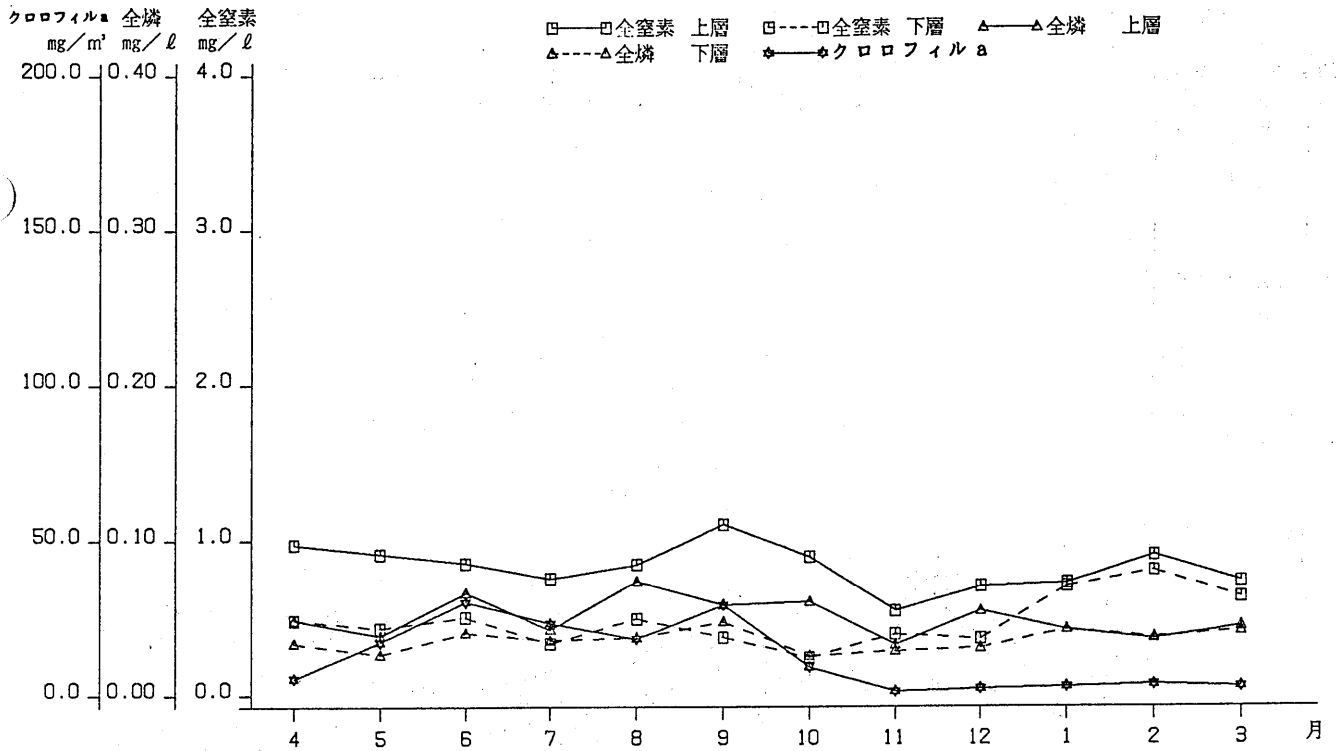
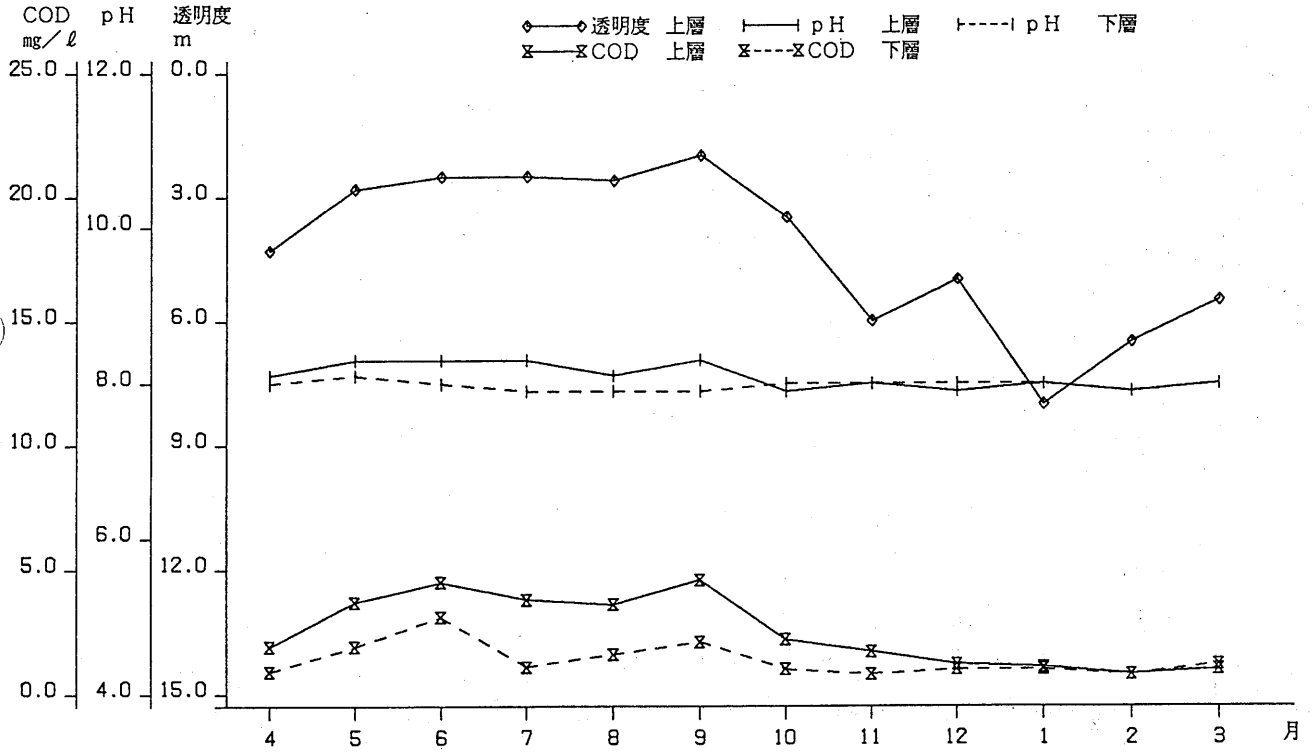


図9-5 中の瀬南

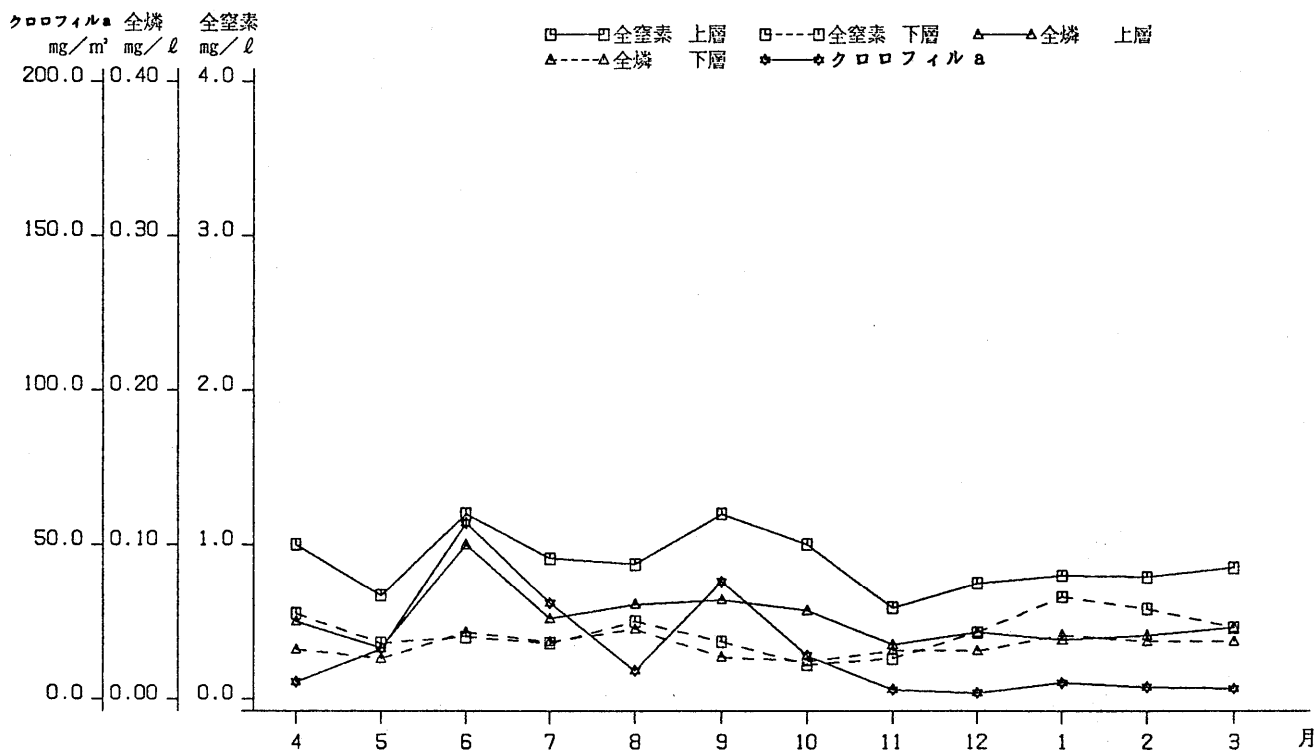
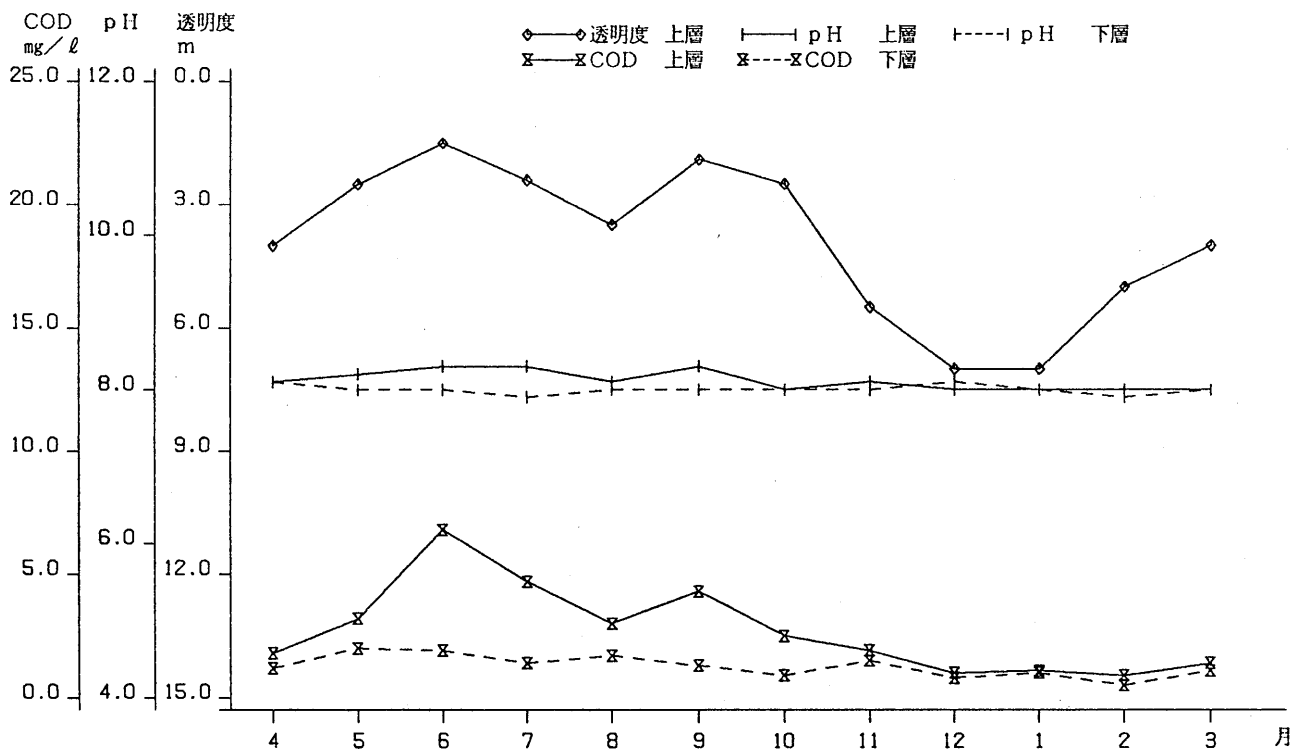
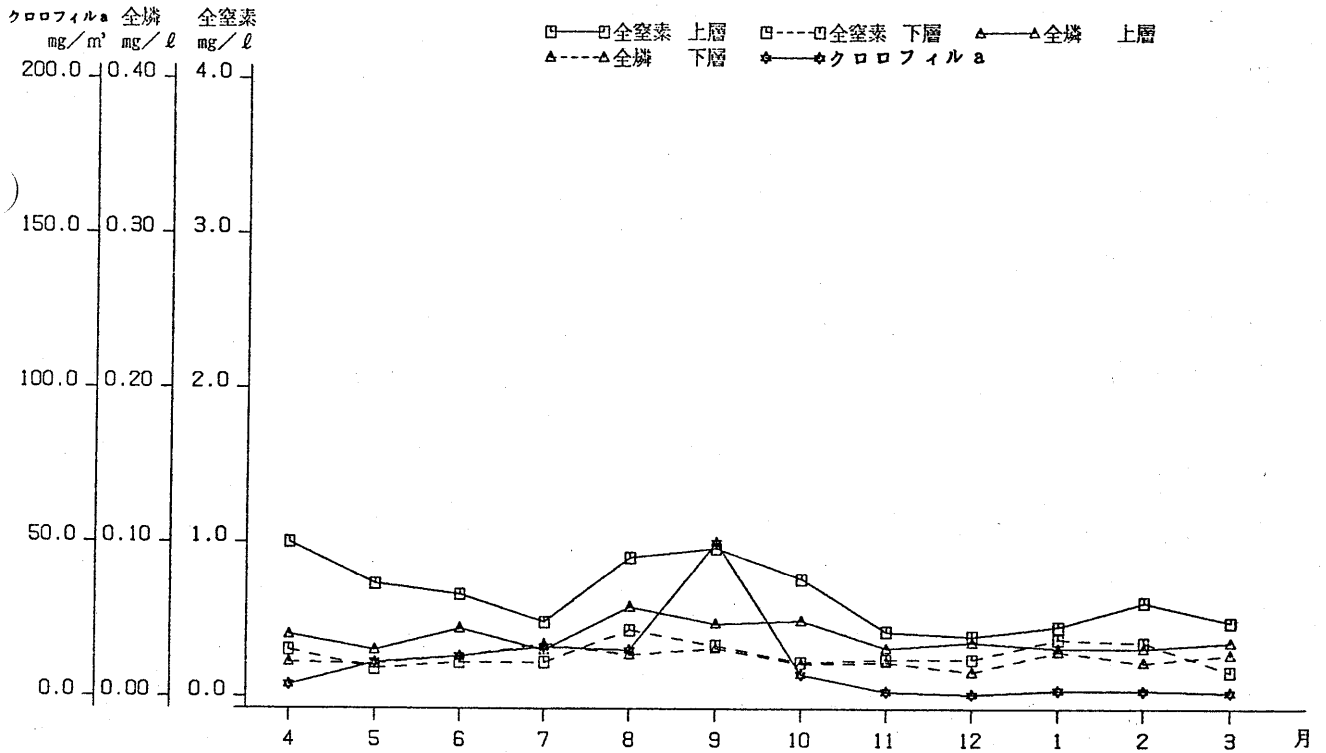
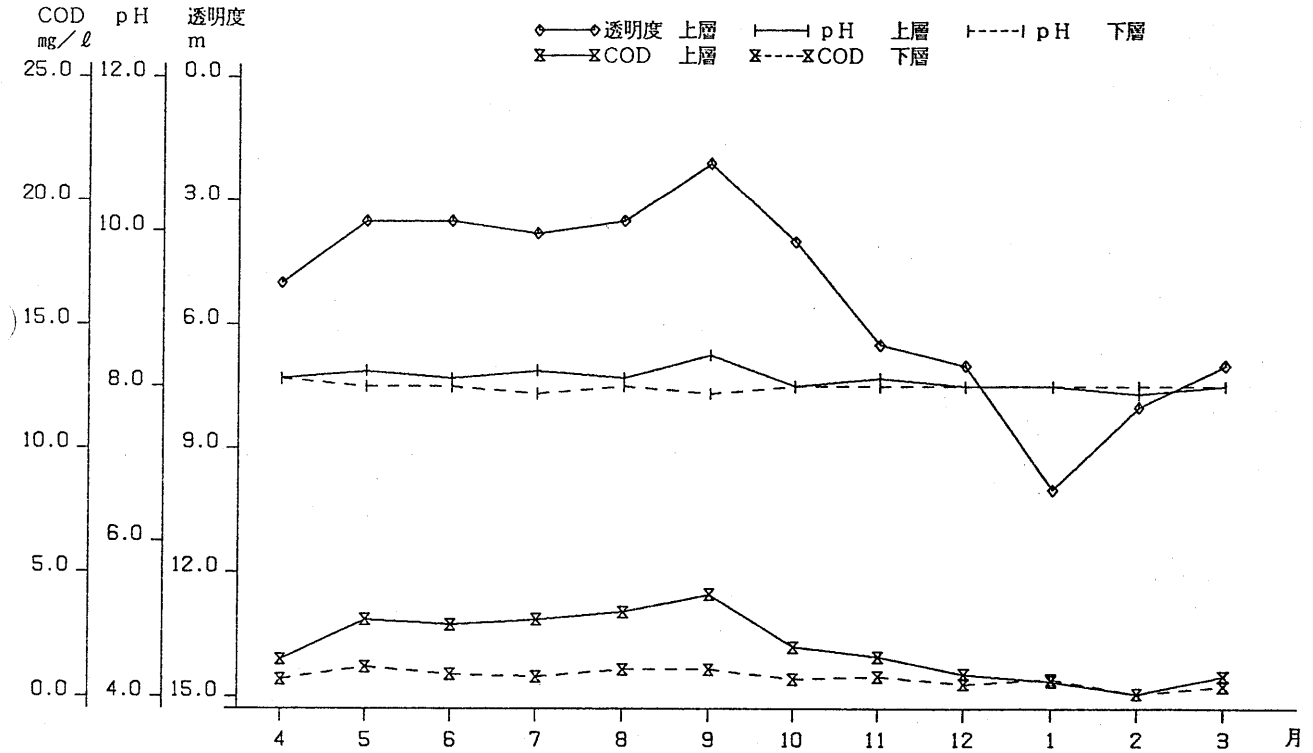
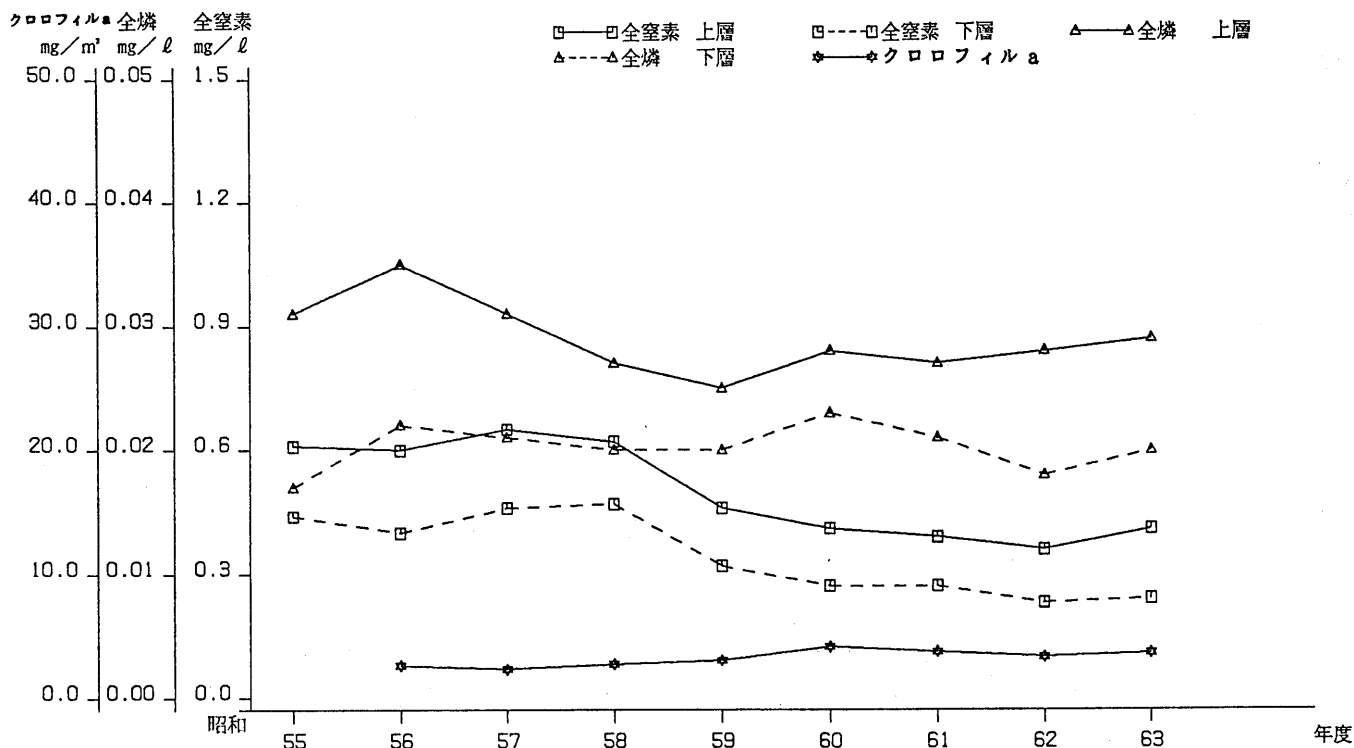
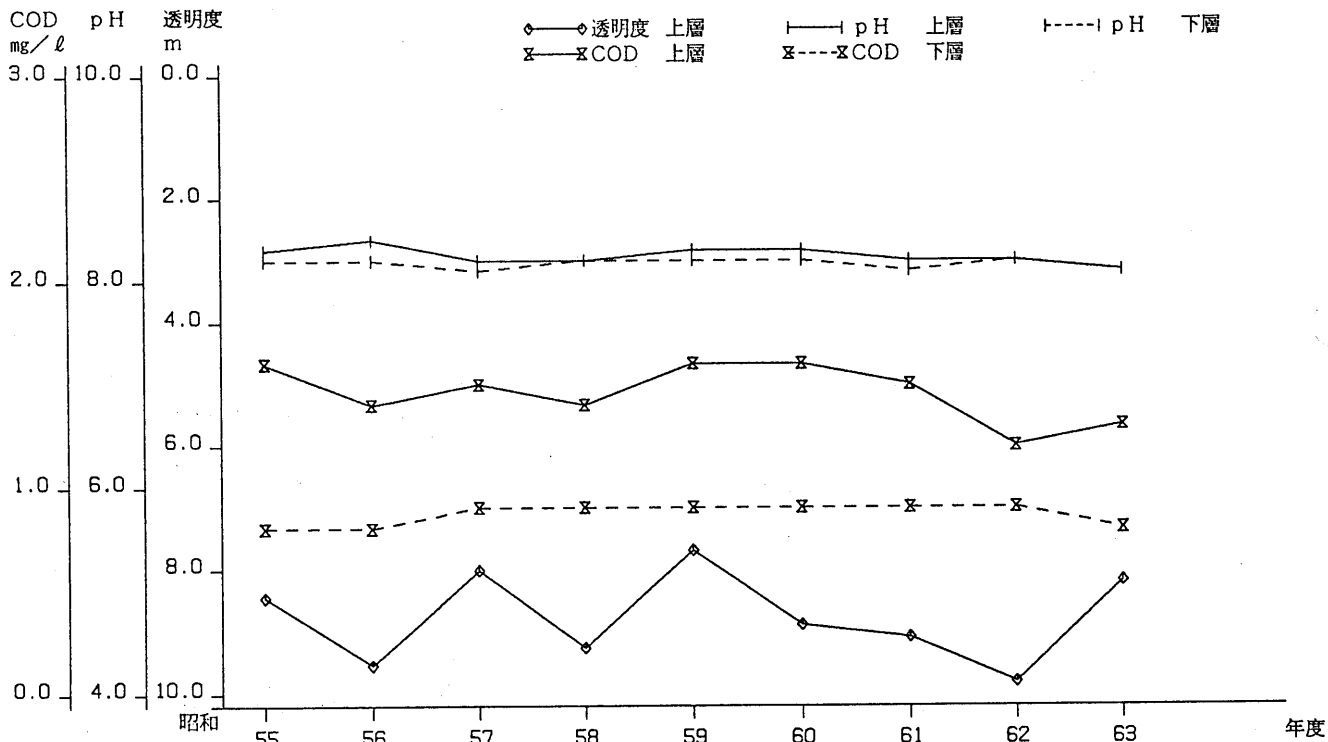


図9-6 浦賀沖



相模湾における年平均値の推移(全測定地点の平均値) (透明度・pH・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa)

図10 相模湾(全域)



相模湾の主要地点における年平均値の推移 (透明度・pH・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa)

図11-1 辻堂沖

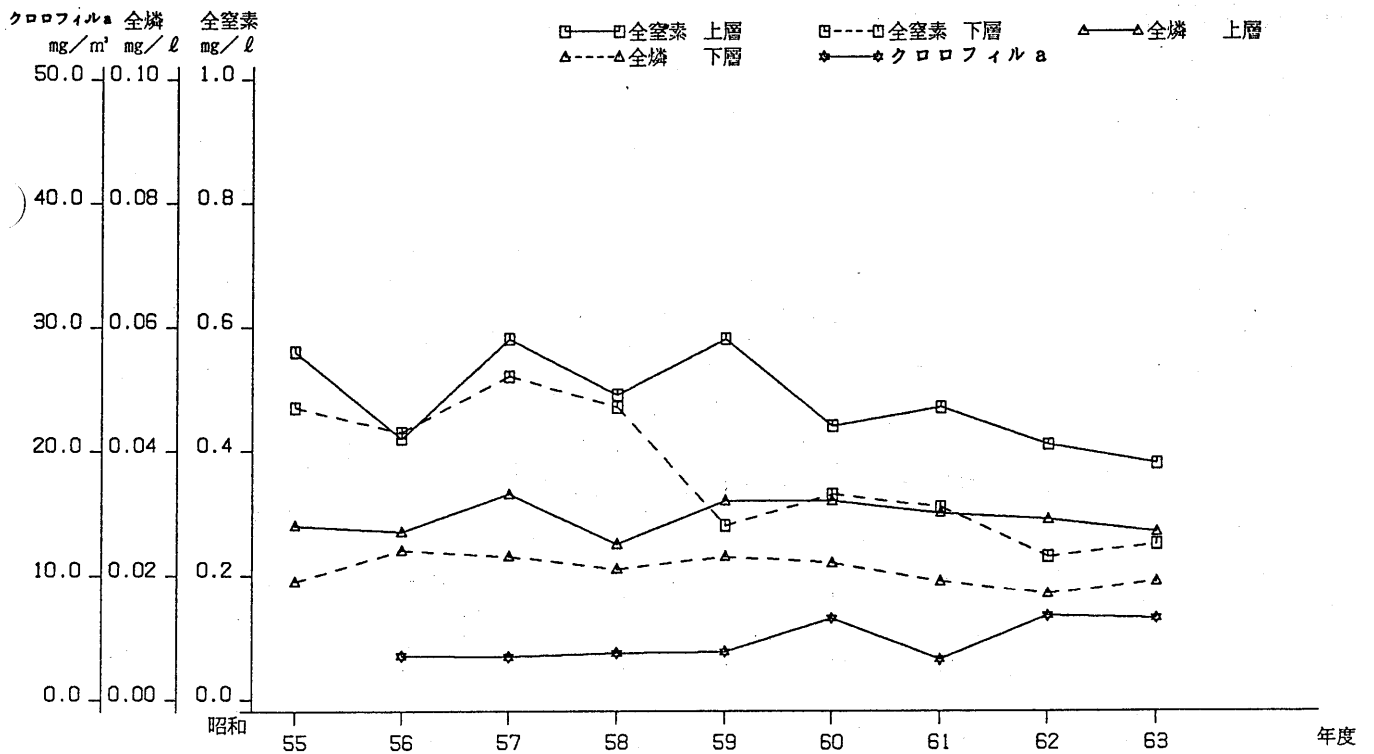
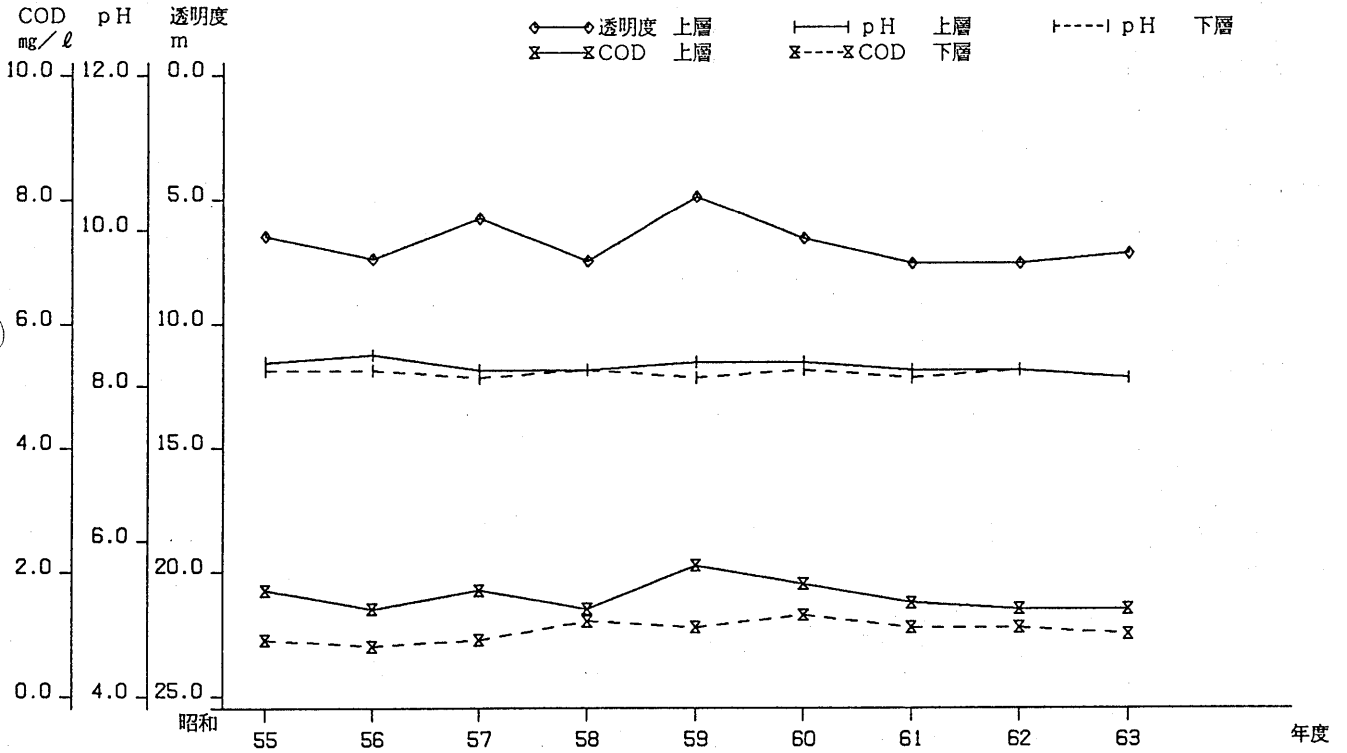


図 11-2 城ヶ島西

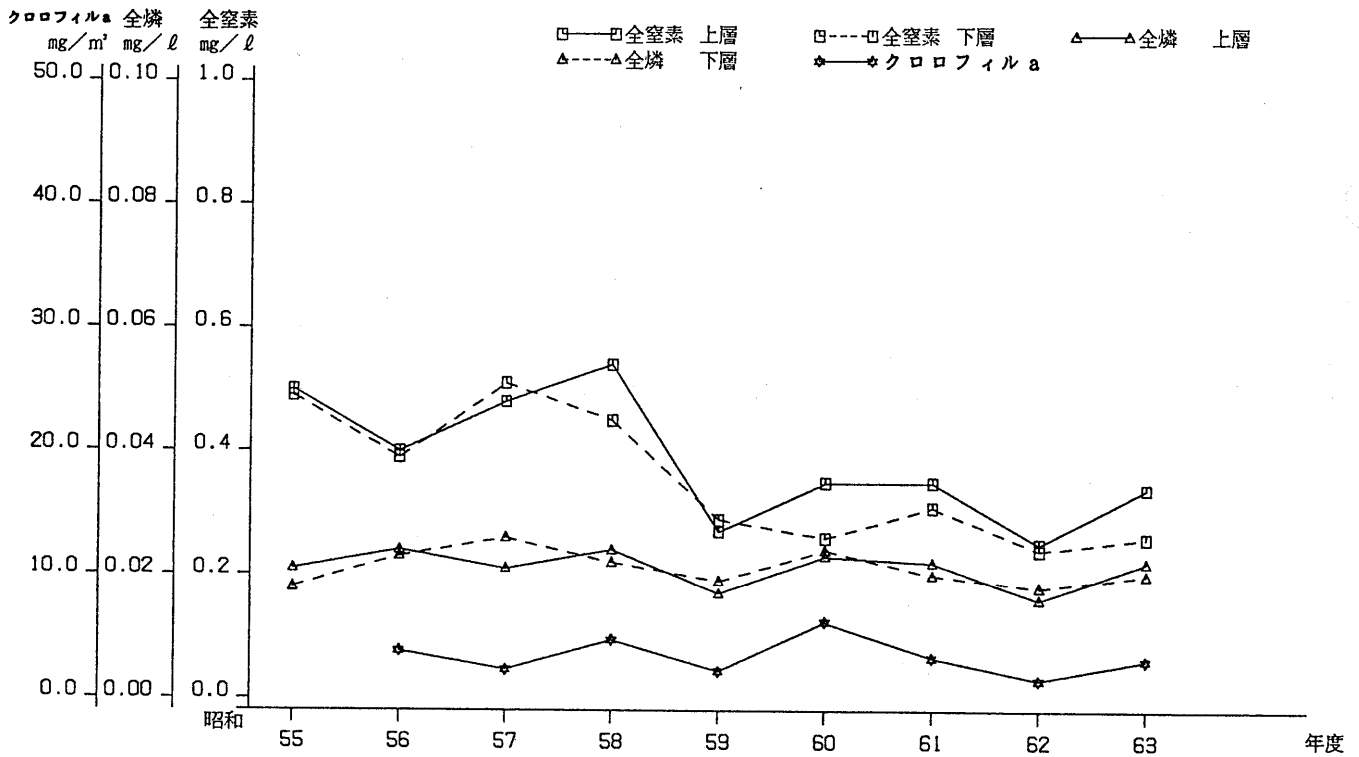
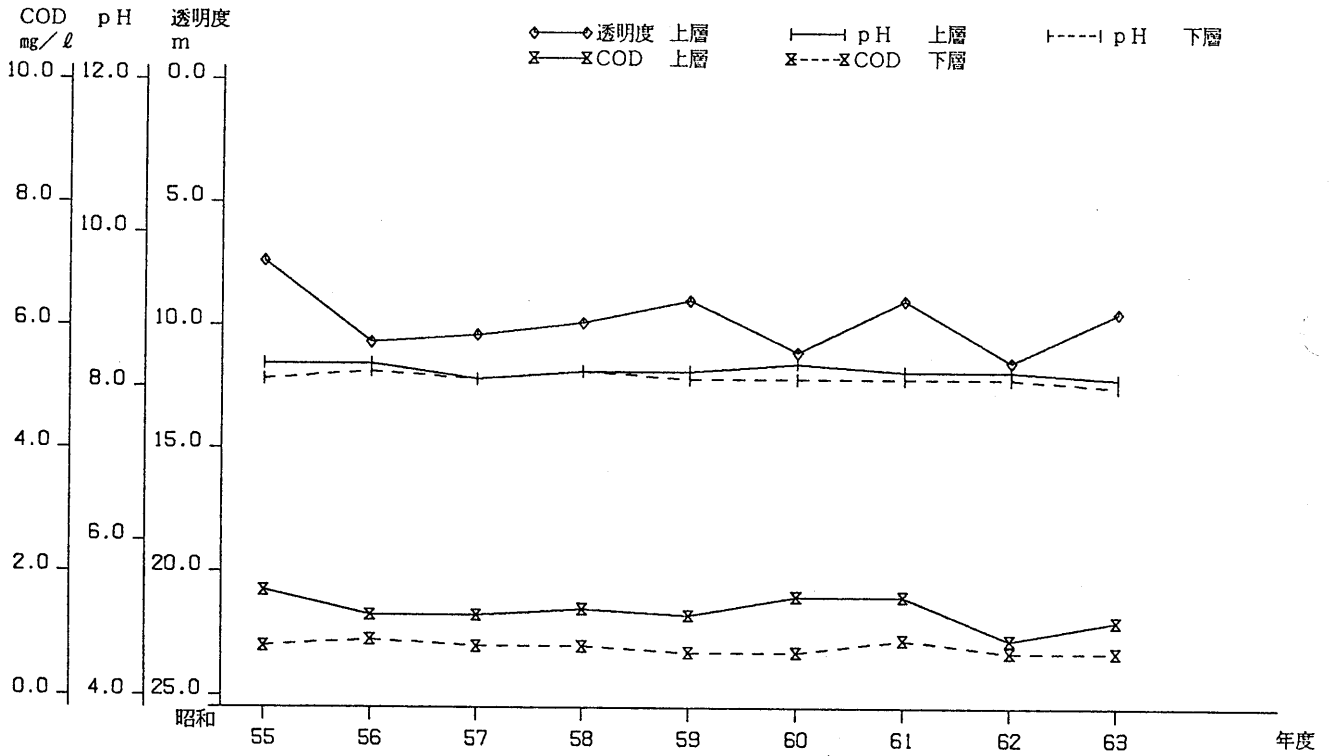


図 11-3 由比ヶ浜沖

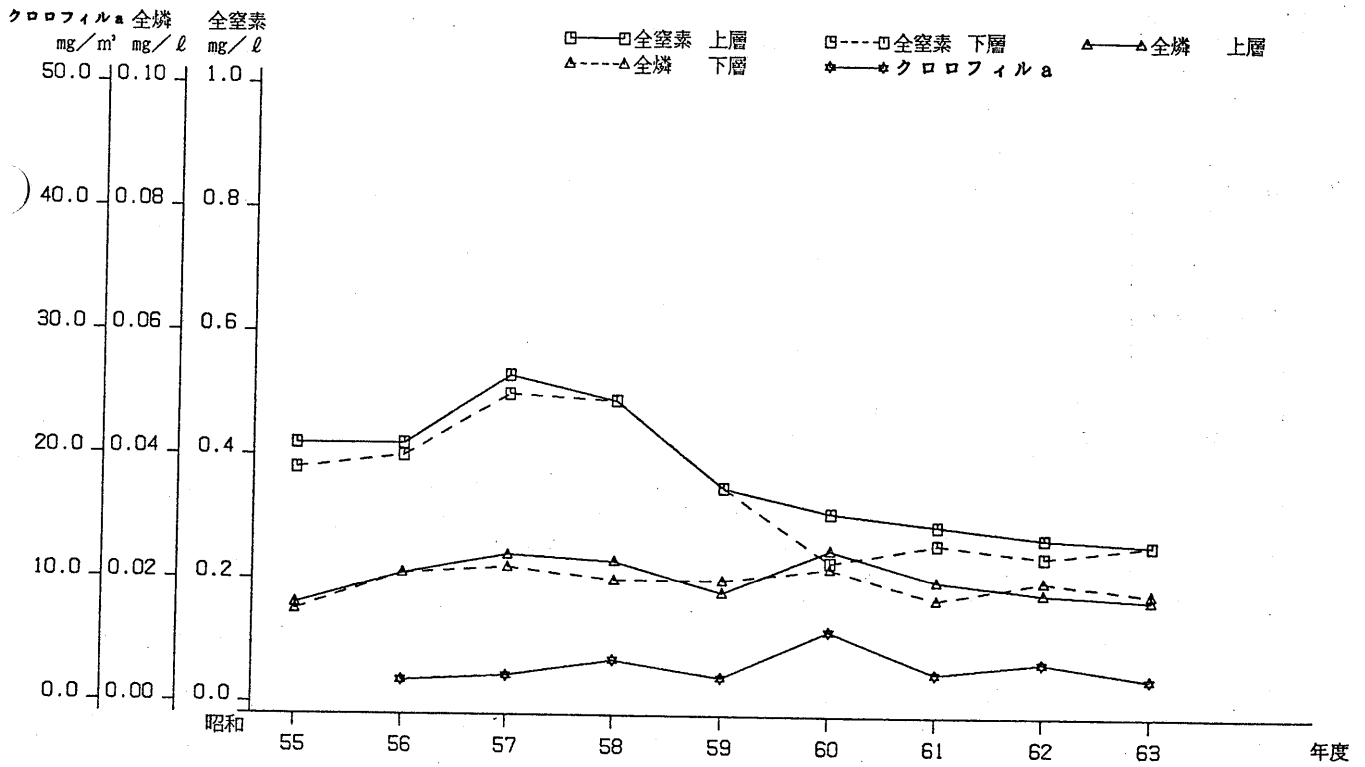
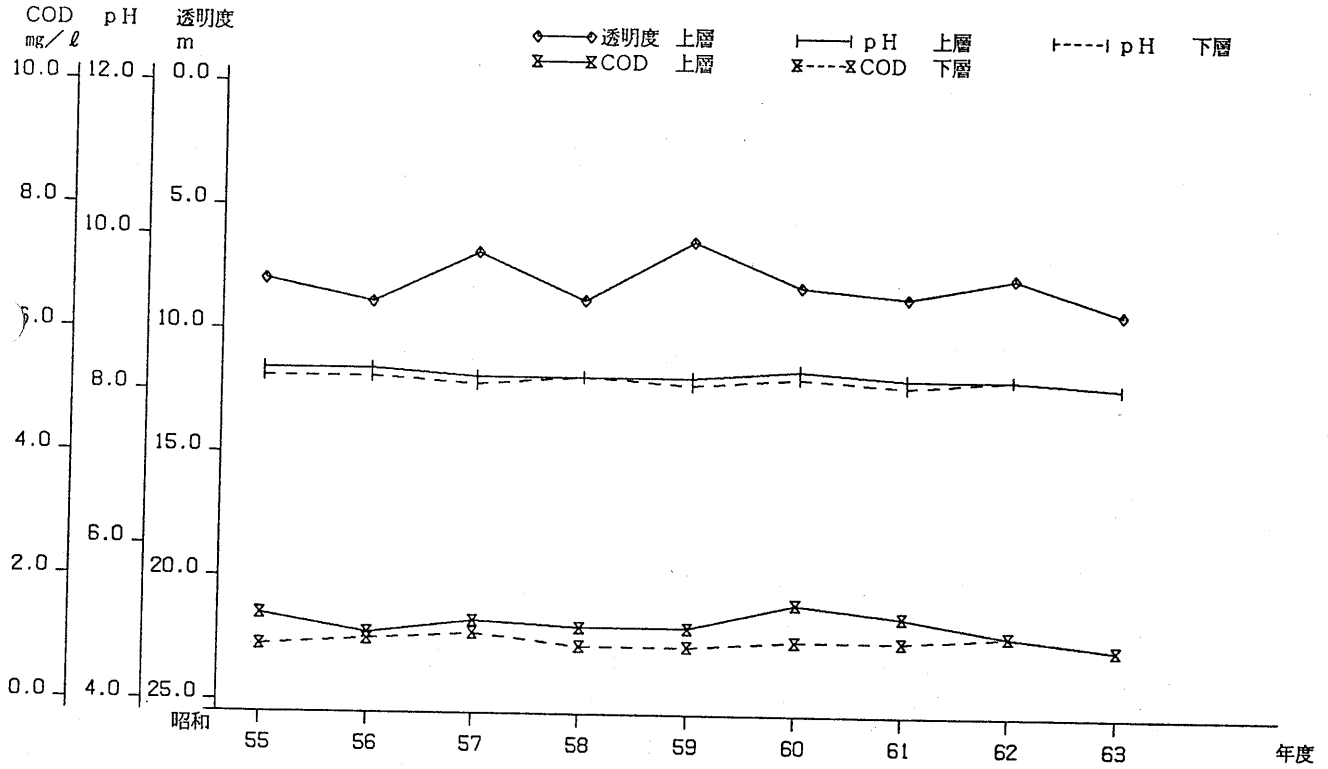


図11-4 大磯沖

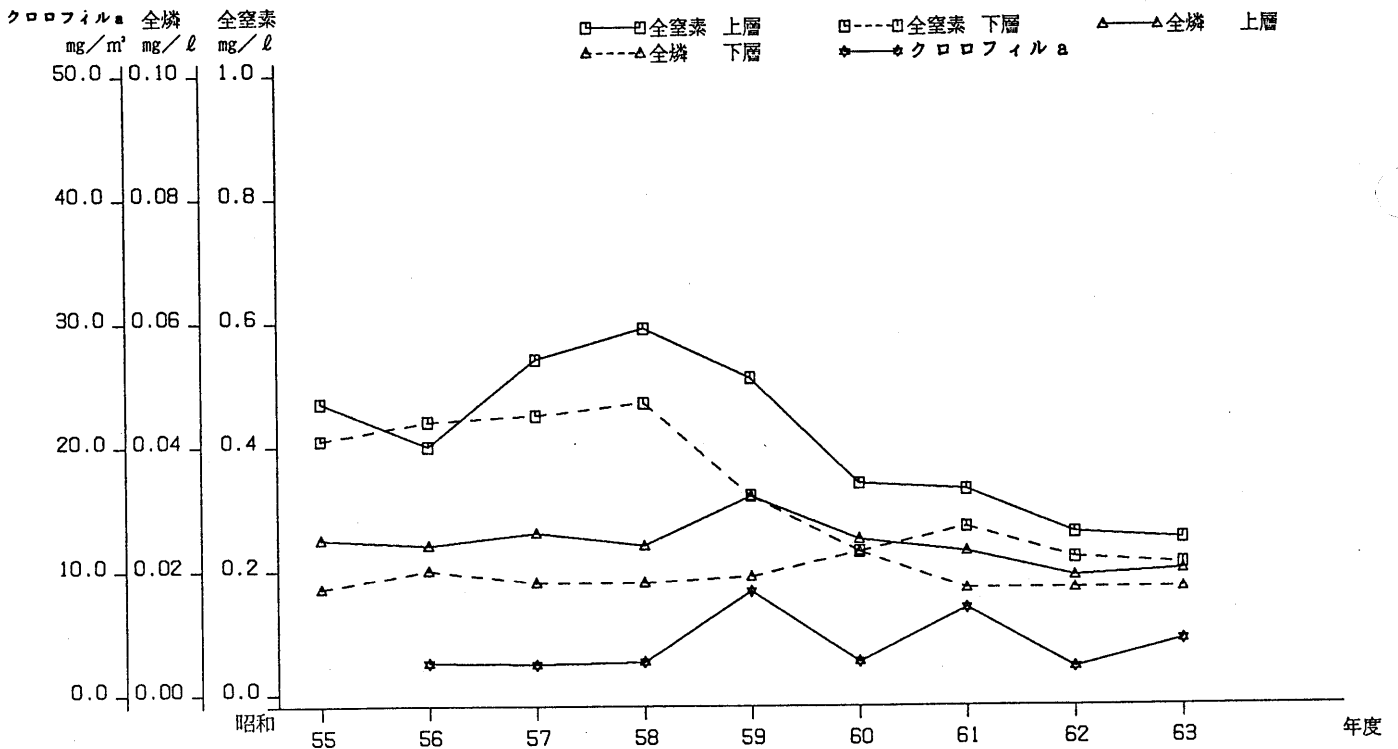
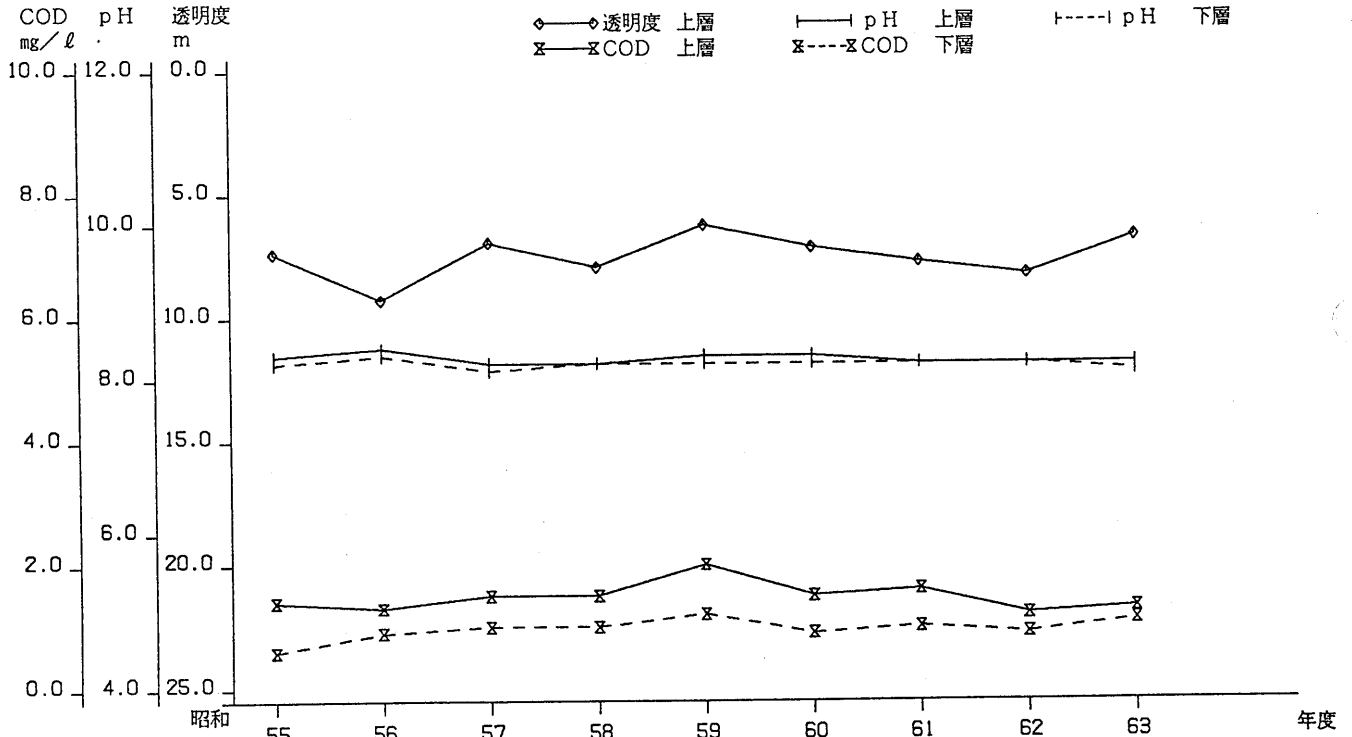


図11-5 湾 央

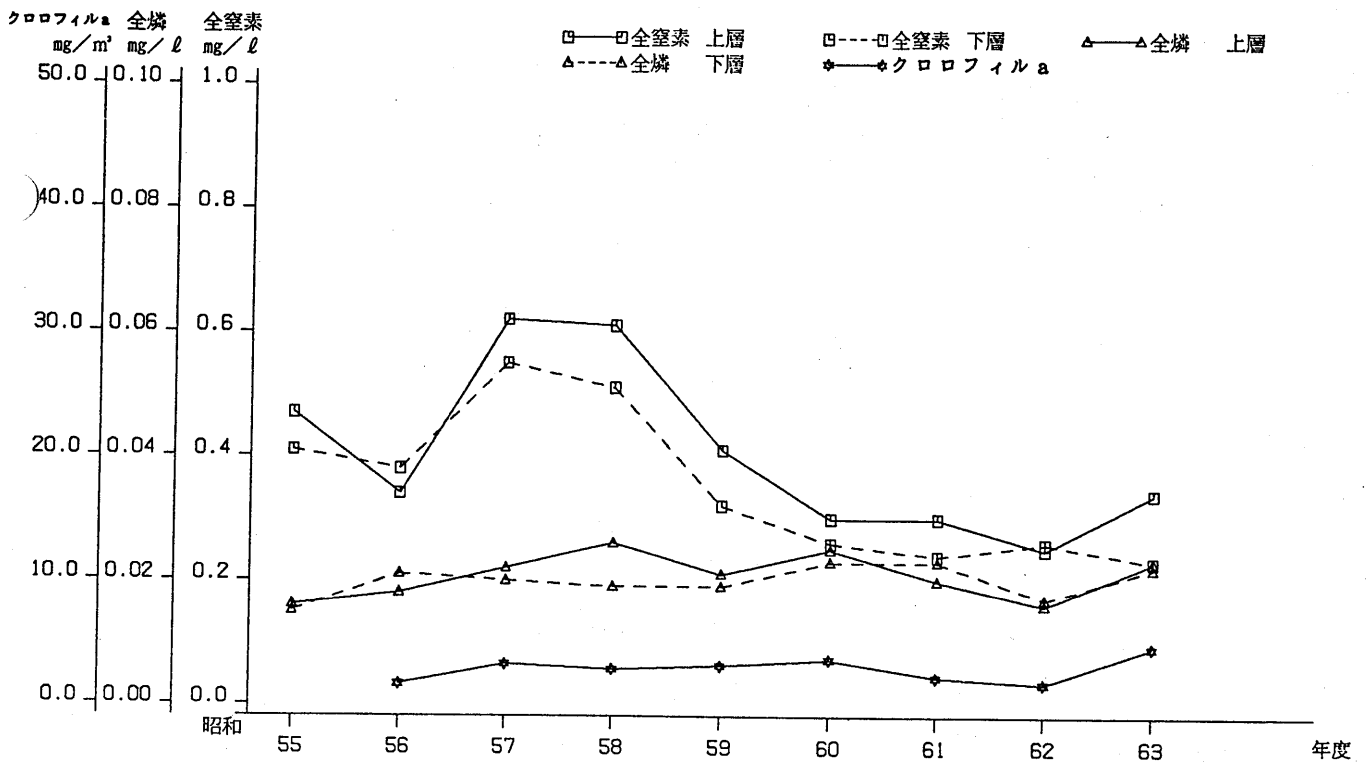
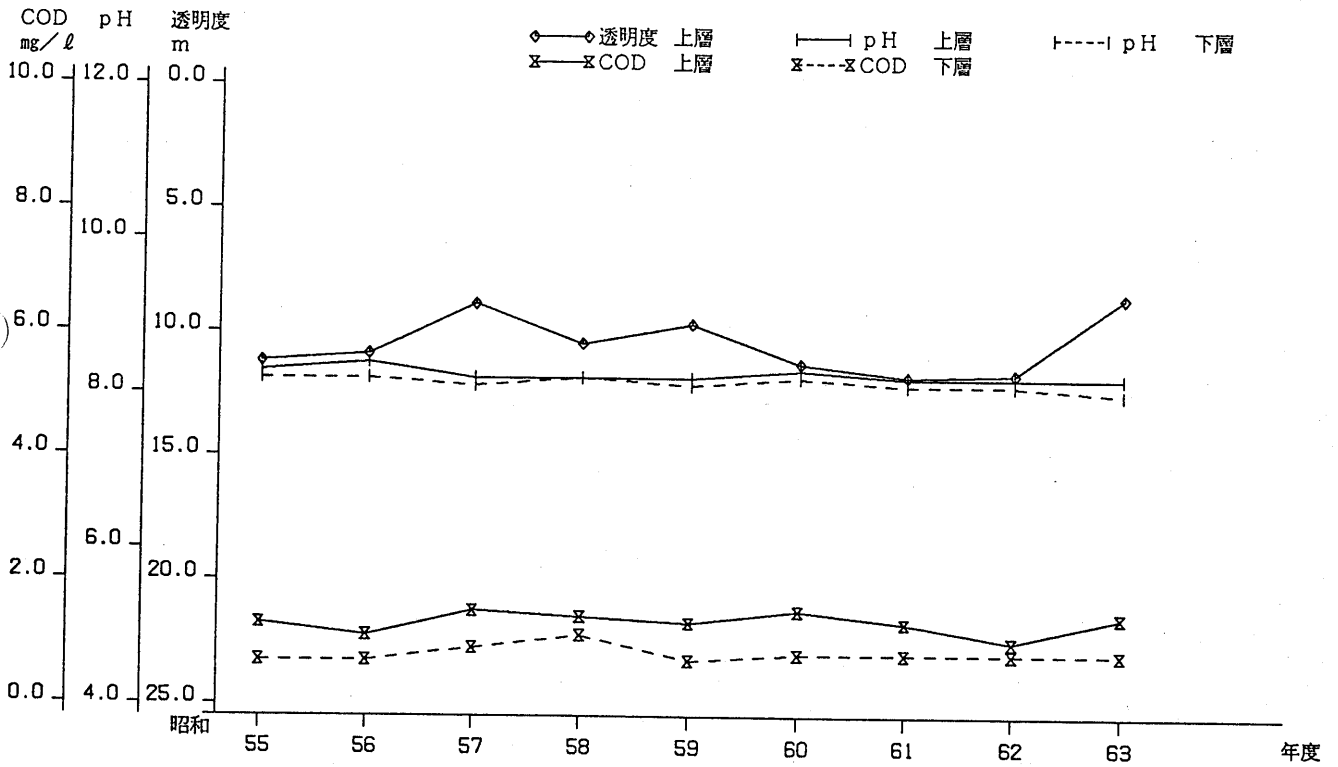
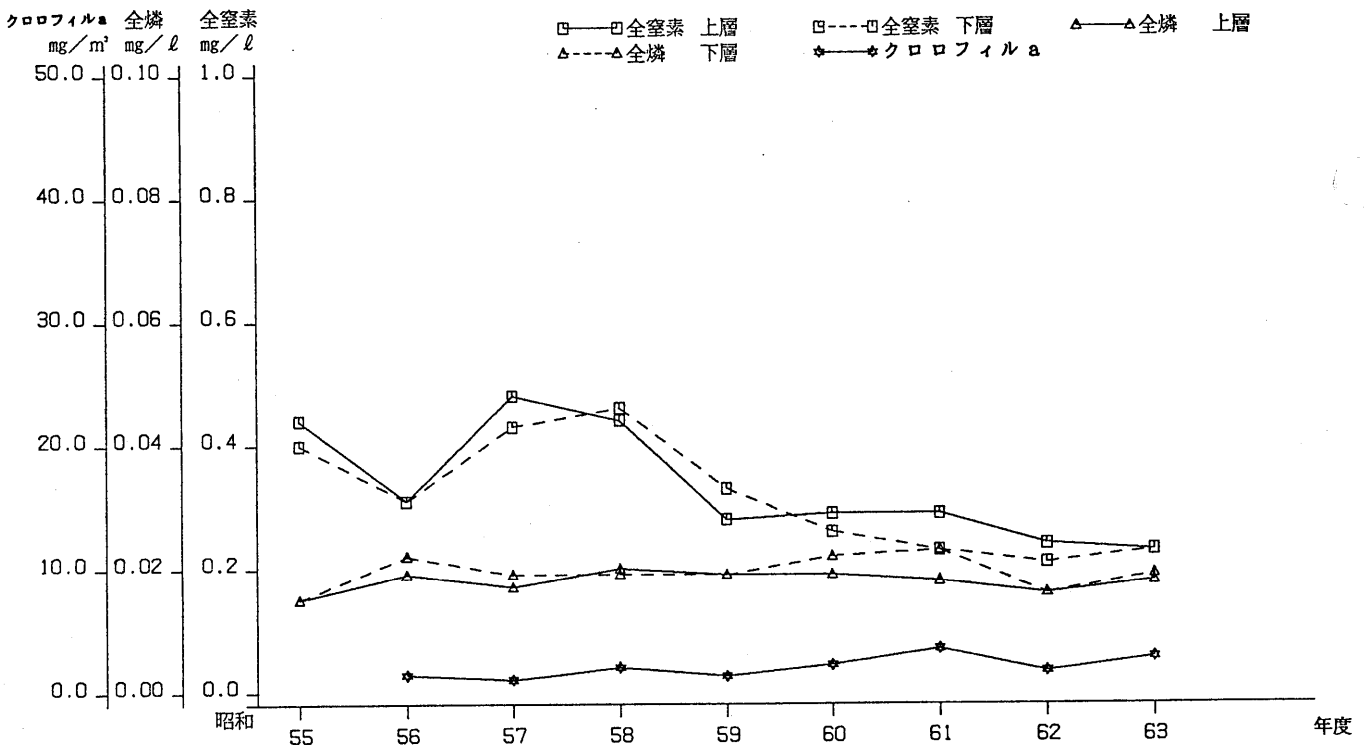
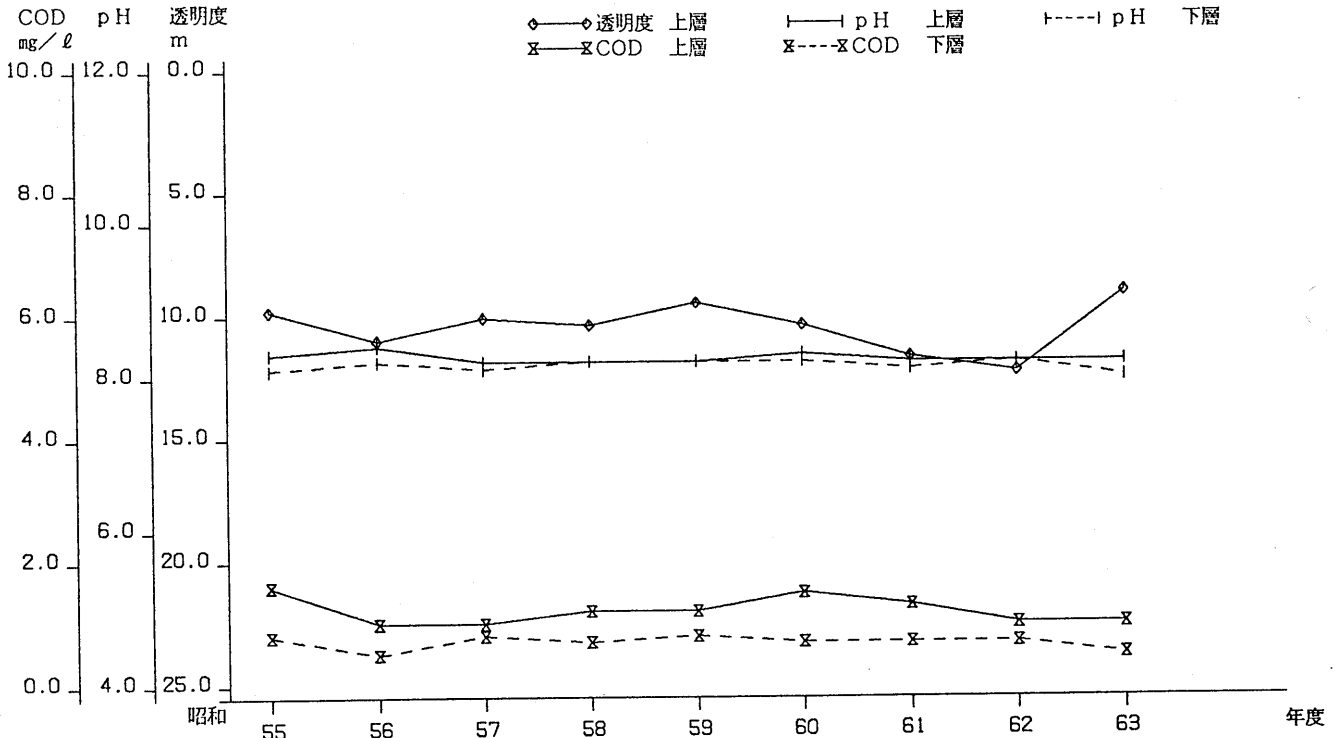


図11-6 根府川沖



相模湾の主要地点における月別推移

(透明度・pH・COD・全窒素・全磷・クロロフィルa)

図12-1 辻堂沖

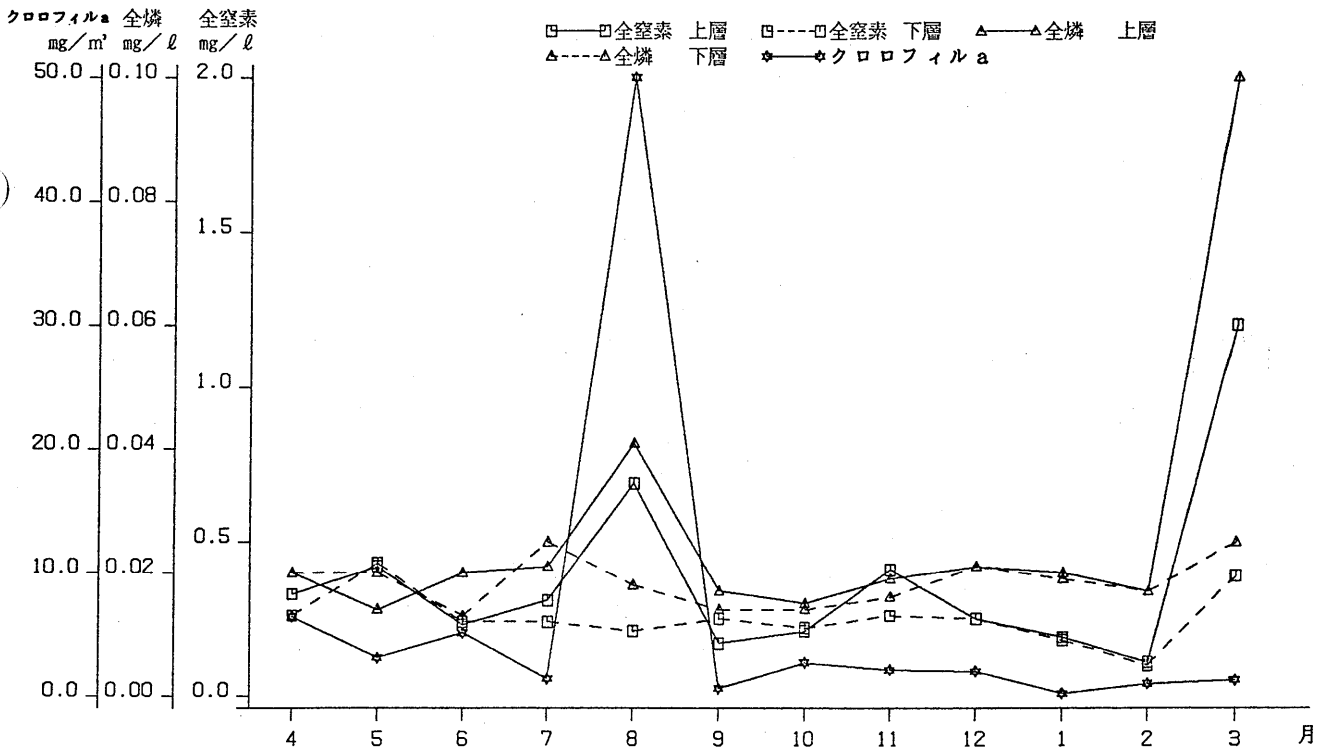
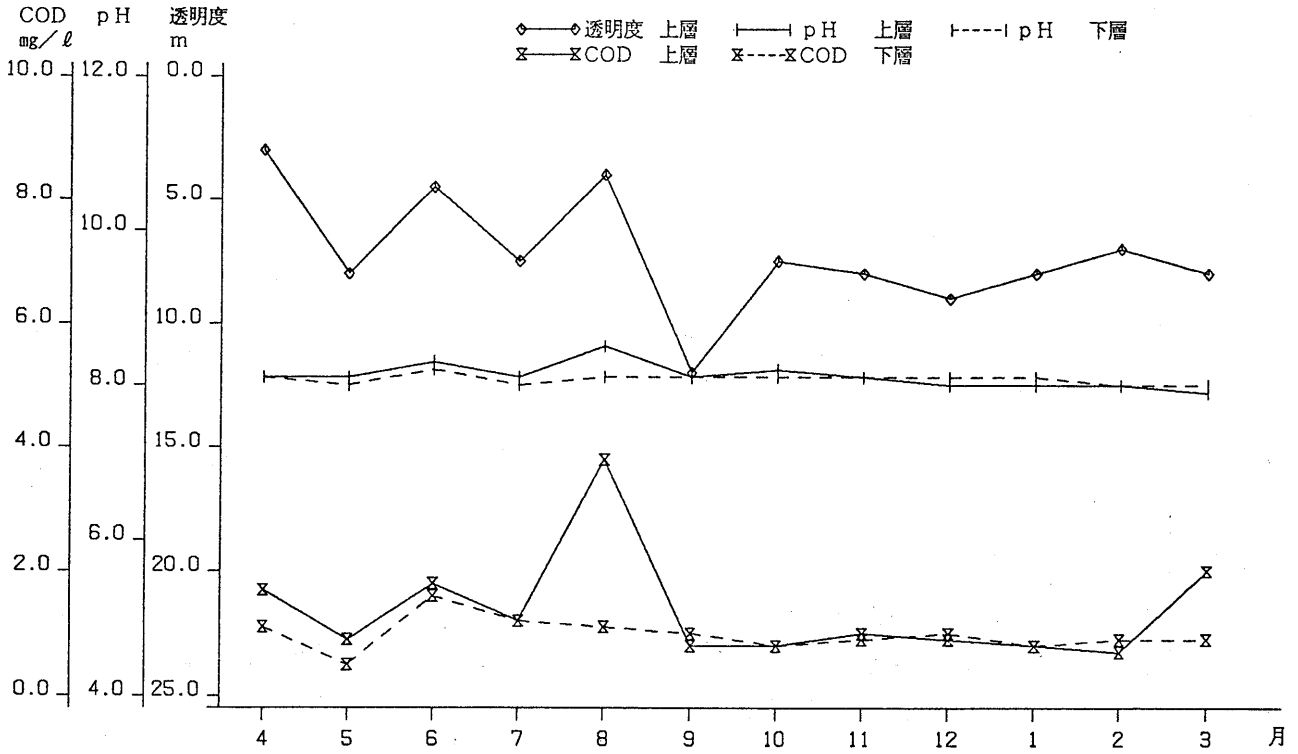


図12-2 城ヶ島西

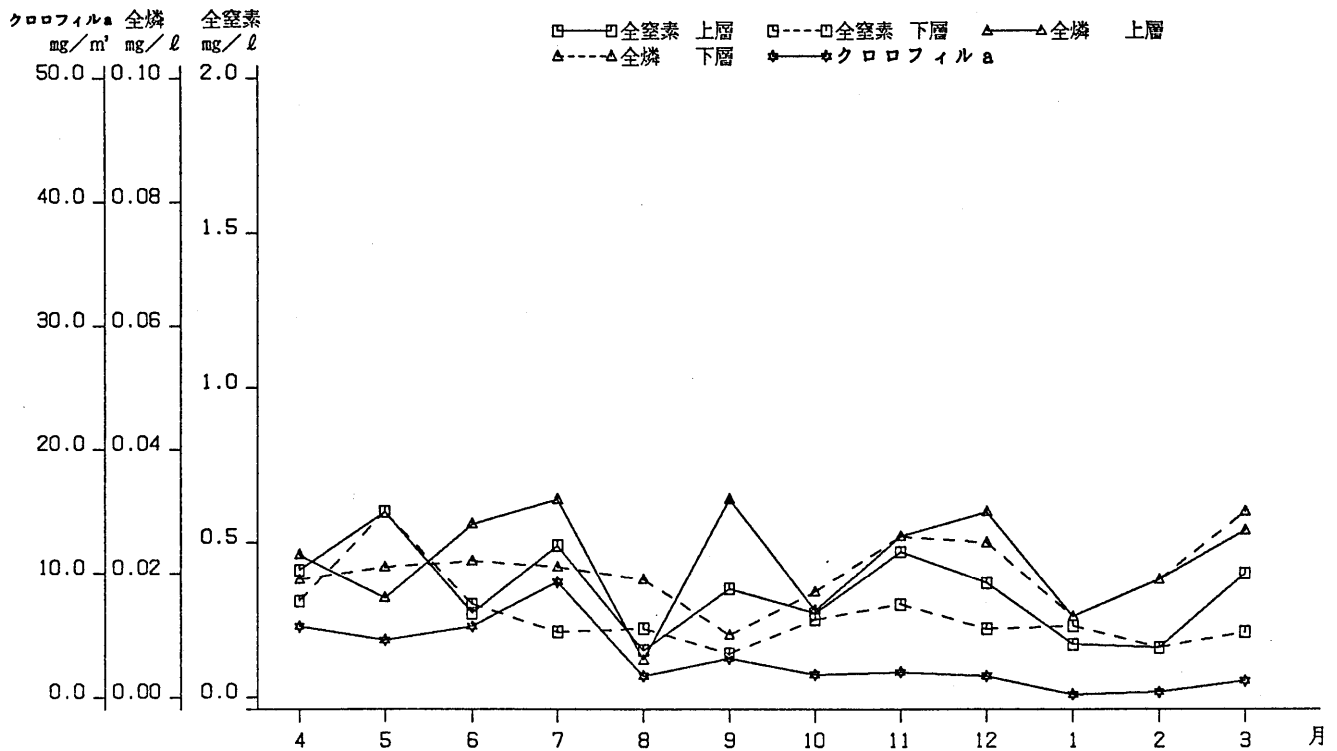
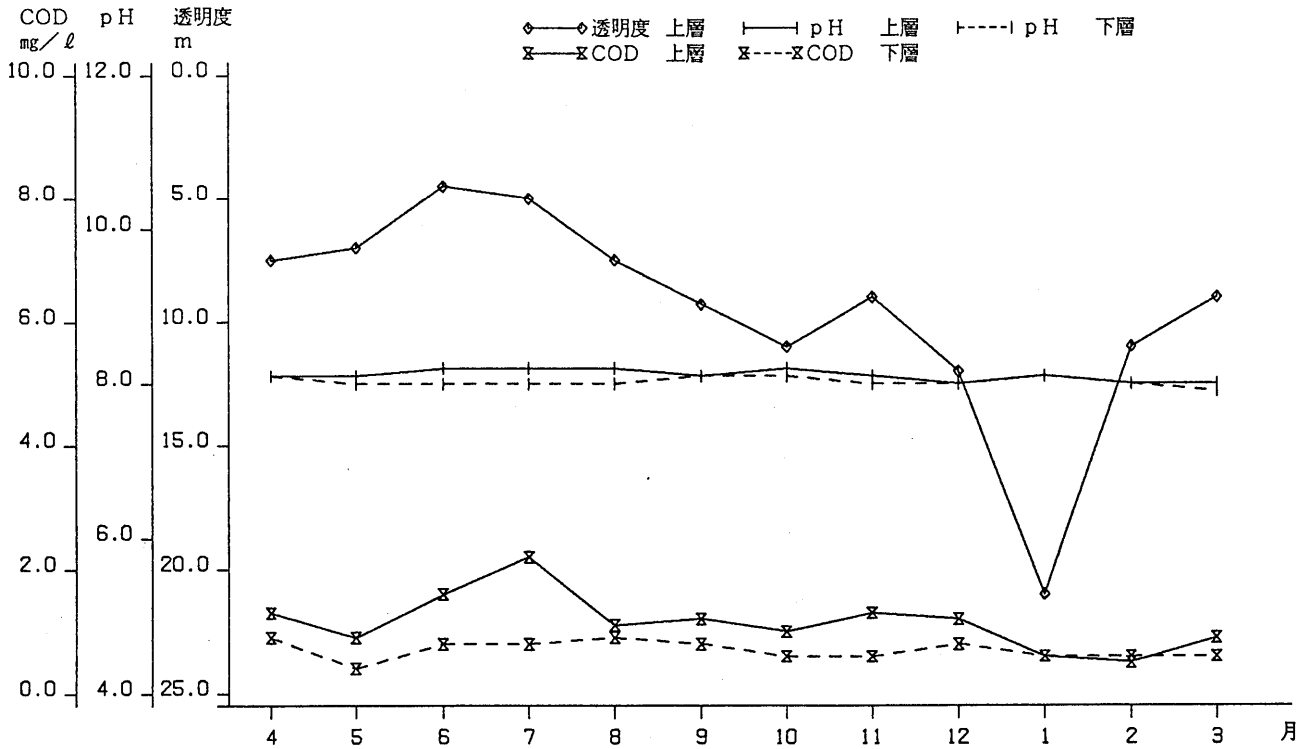


図 1 2 - 3 由比ヶ浜沖

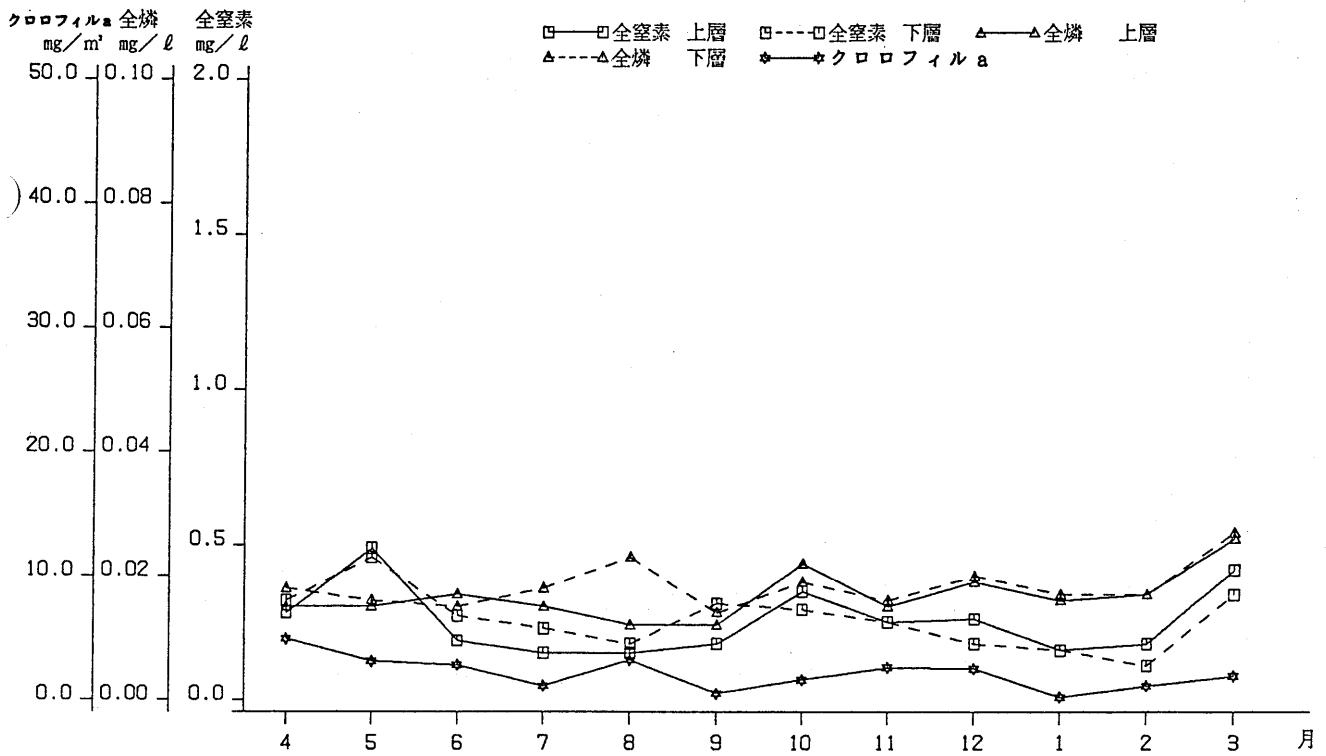
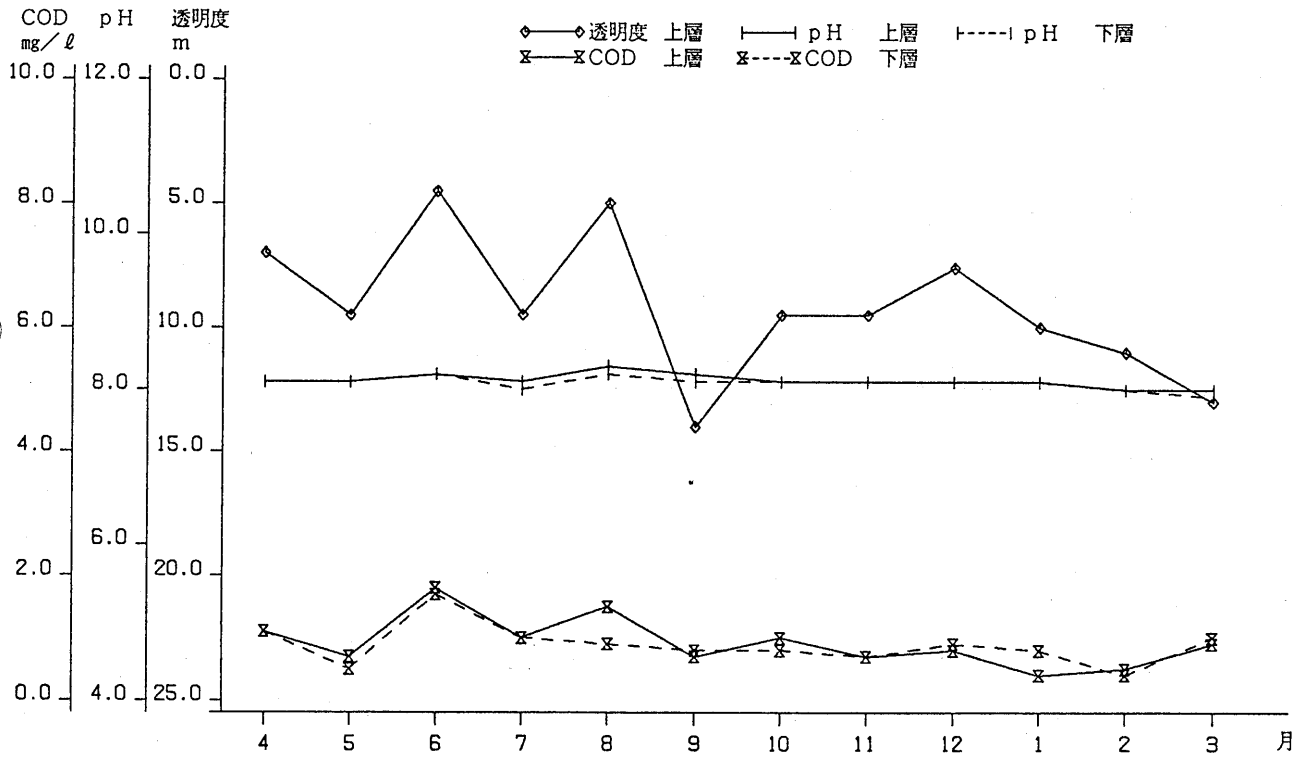


図12-4 大磯沖

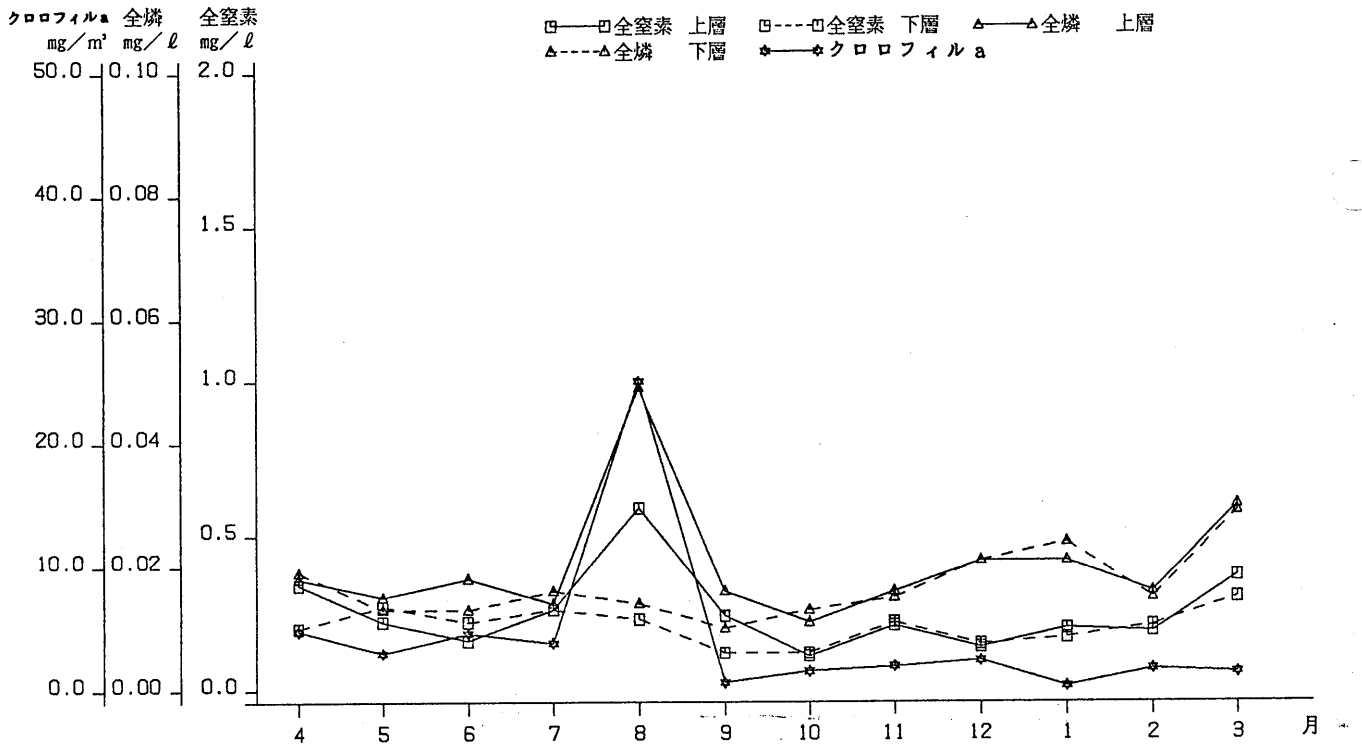
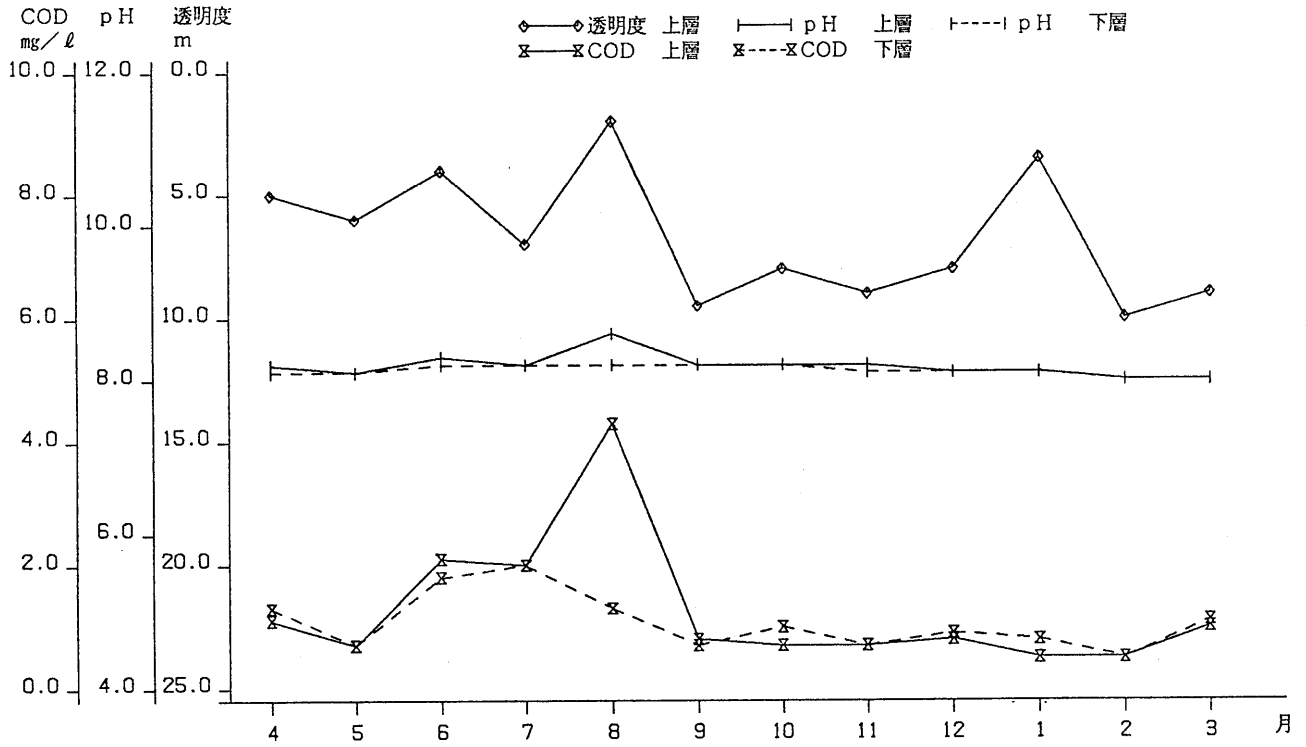


図12-5 湾 央

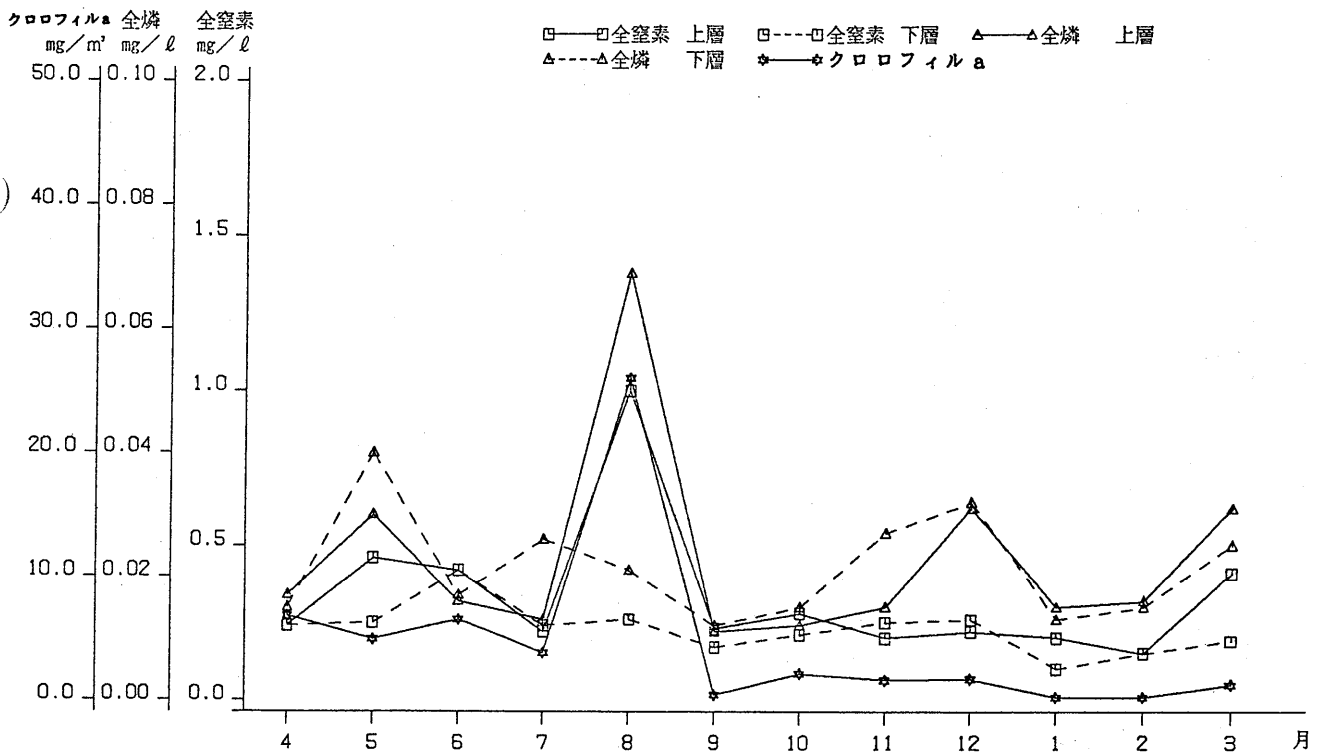
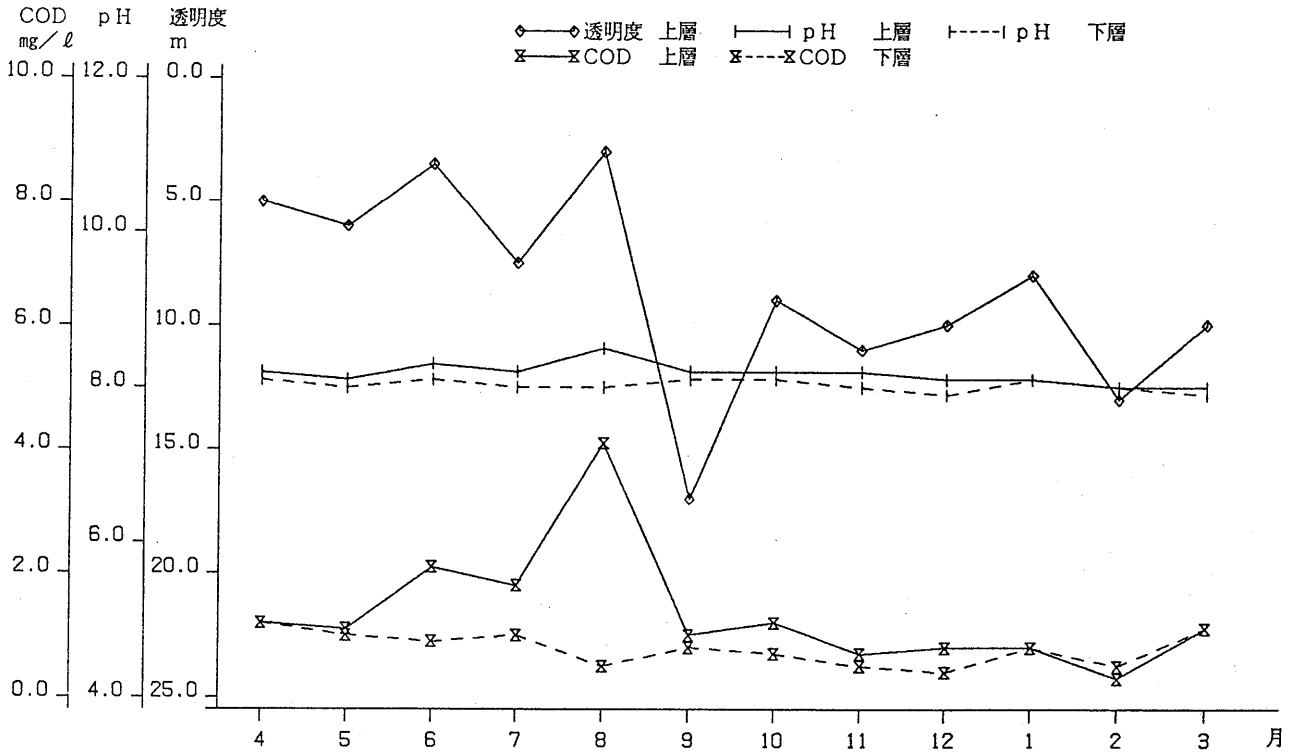
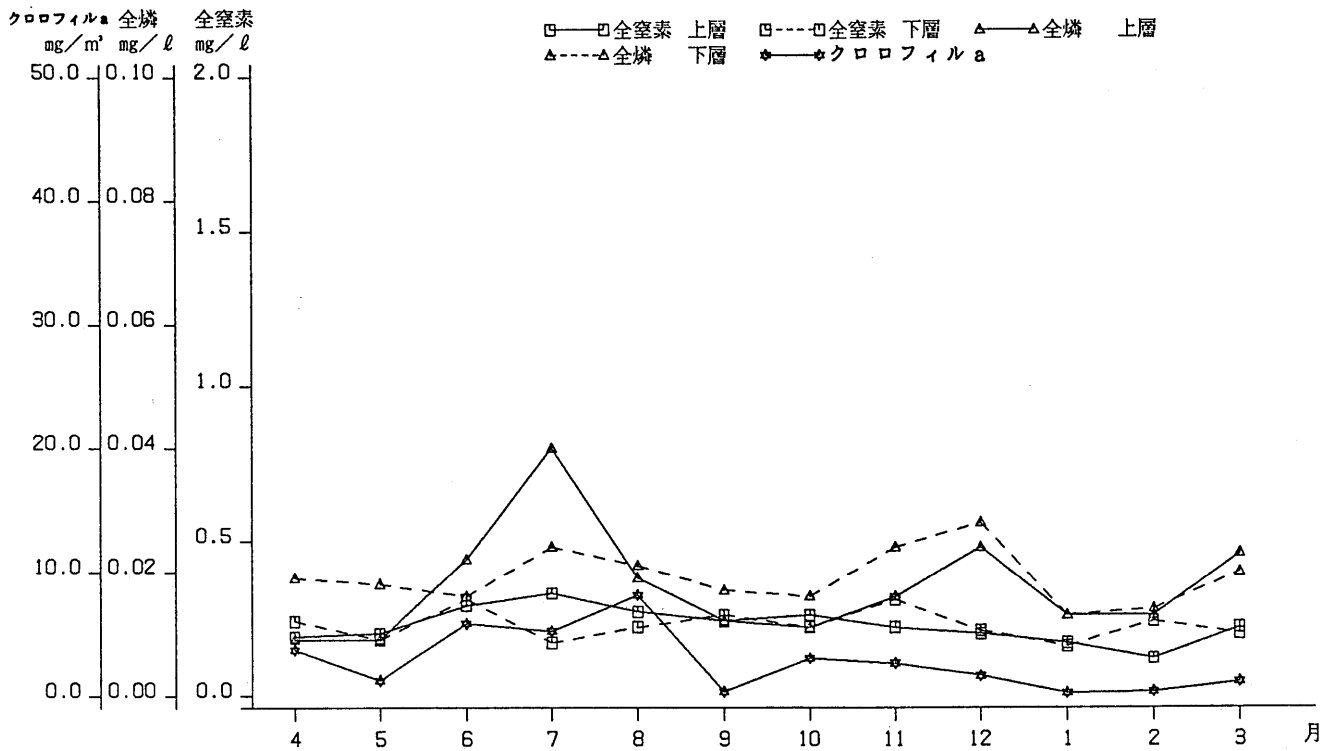
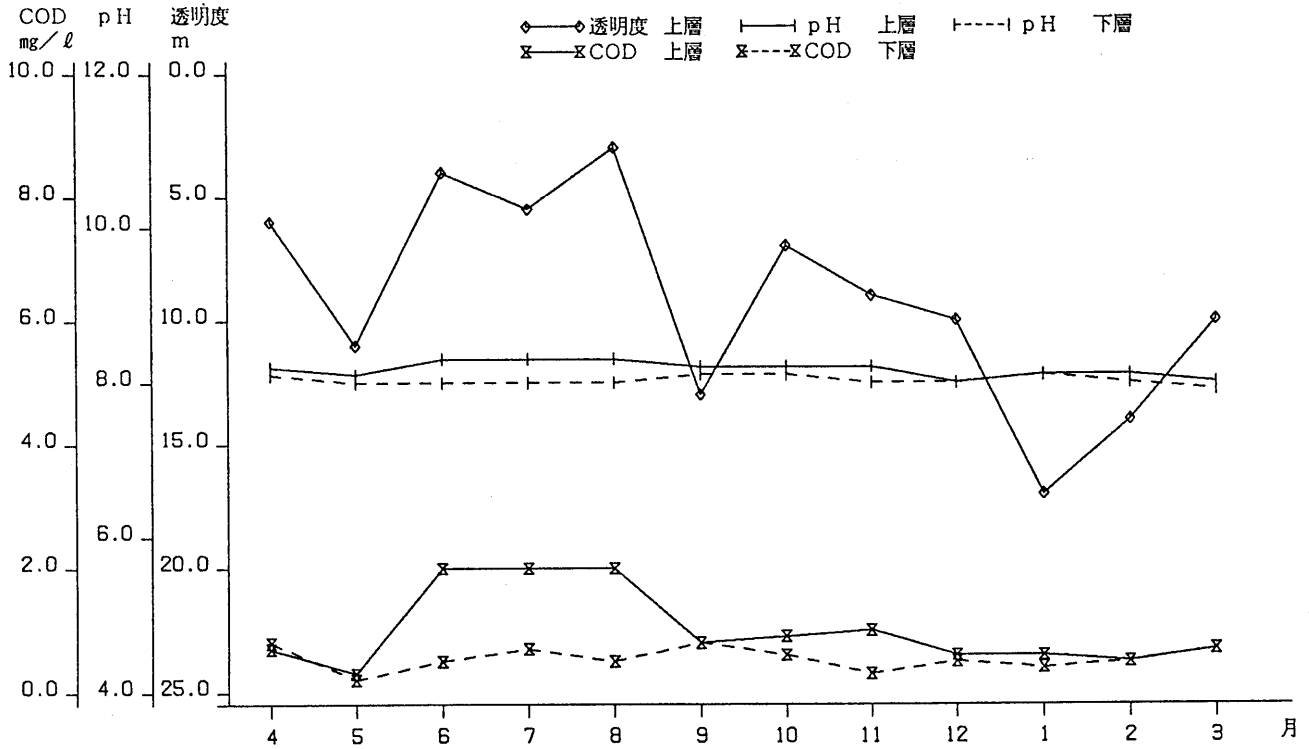


図 1 2 - 6 根府川沖



IV 表

- ※ 1日に複数の測定を行っている項目については、昭和57年度から日間平均値を求め、これによって年平均値を算出する方法に改めた。
これに伴い56年度以前の年平均値についても同様の方法により表示した。

表-1 各測定地点におけるBOD(COD)年平均値の推移

1. 河川(BOD)の年平均値の推移

(単位: mg/l)

水域(支川)	類型	番号	測定地点	48~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
多摩川 (三沢川) (二ヶ領本川) (平瀬川)	C	①	多摩川原橋	7.6	6.9	7.3	5.9	7.6	5.9
		2	多摩水道橋	5.8	5.2	5.2	4.5	5.7	4.8
		3	二子橋	9.1	7.4	5.8	6.0	7.2	5.8
		④	田園調布 取水堰(上)	*2 7.1	6.8	4.7	5.6	6.7	5.4
	D	5	六郷橋	4.2	3.9	3.2	3.3	4.4	3.5
		⑥	大師橋	3.6	3.4	2.4	3.0	3.7	2.9
	C	7	一の橋	*3 20	19	23	23	22	14
		8	堰前橋	-	-	-	-	-	9.3
		9	平瀬橋	15	14	16	15	15	12
鶴見川 (恩田川) (早淵川) (矢上川)	D	10	千代橋	12	13	7.6	9.5	8.7	8.5
		⑪	亀の子橋	12	10	9.9	10	11	8.7
	E	⑫	大綱橋	14	9.7	9.4	9.5	10	8.0
		13	末吉橋	13	8.0	7.1	7.9	8.3	6.7
		⑭	臨港鶴見川橋	6.6	4.3	4.2	4.3	4.9	4.3
	D	15	都橋	*2 16	15	9.9	11	11	12
	E	16	峯大橋	21	17	11	13	12	8.9
17		矢上川橋	39	35	33	28	33	21	
入江川	E	⑮	入江橋	44	25	23	15	18	13
帷子川	E	⑯	水道橋	18	20	12	10	9.8	7.5
大岡川	E	⑰	清水橋	13	11	7.3	6.1	5.0	4.1
宮川	E	⑱	瀬戸橋	15	12	10	7.1	6.5	5.2
侍従川	E	⑳	平潟橋	11	8.1	9.5	6.0	4.2	4.6
鷹取川	E	㉑	追浜橋	21	21	17	14	14	13
平作川	E	㉒	夫婦橋	14	7.1	4.8	5.7	5.1	5.7
松越川	E	㉓	竹川合流後	*3 14	19	13	13	14	15
下山川	E	㉔	下山橋	6.9	13	6.6	9.4	7.9	7.1
森戸川 ※葉山町内	E	㉕	森戸橋	10	11	9.3	11	9.2	8.1
田越川	E	㉖	渚橋	4.7	2.3	2.2	2.9	1.9	1.5
滑川	E	㉗	滑川橋	9.9	4.2	2.4	3.0	2.5	2.1

水域(支川)	類型	番号	測定地点	48~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
神戸川	E	㊸	神戸橋	17	17	14	17	13	9.8
境川 (柏尾川)	D	31	境橋	*1 12	14	12	12	12	11
		32	鶴間橋	26	19	24	22	20	20
		33	新道大橋	*2 21	14	20	17	16	17
		34	高鎌橋	19	20	16	14	17	12
		35	大道橋	13	12	11	11	12	9.9
		㊹	境川橋	13	11	10	9.5	10	9.7
(狹川)	D	37	吉倉橋	*2 19	18	12	11	11	8.6
		38	鷹匠橋	*3 13	13	11	12	12	11
		39	川名橋	12	8.6	10	9.0	9.8	11
		40	狹川橋	-	-	-	9.7	8.3	9.4
引地川	D	41	下土棚大橋	*2 9.0	11	9.9	9.7	13	9.6
		42	石川橋	9.6	9.0	11	10	11	10
		㊺	富士見橋	8.8	7.2	7.4	8.3	8.0	7.6
相模川 (鳩川) (中津川) (小鮎川) (玉川) (永池川) (目久尻川) (小出川)	A	44	小倉橋	1.1	1.0	0.9	1.0	1.0	0.9
		45	昭和橋	1.5	2.5	2.2	1.3	1.5	1.4
		46	相模大橋	1.5	1.8	1.6	1.7	1.8	1.3
		㊻	寒川取水堰(上)	1.7	1.8	1.5	1.6	1.6	1.3
	C	㊼	馬入橋	2.5	2.9	1.5	2.6	2.8	2.0
	A	49	まぶね橋	9.2	6.3	8.9	7.8	9.1	9.4
		50	第1鮎津橋	1.3	1.8	1.5	1.1	1.2	0.9
		51	第2鮎津橋	5.8	4.3	4.9	4.6	4.2	4.4
	52	相川水位観測所	6.7	3.9	4.3	4.6	4.6	4.3	
	53	本川合流前	*2 7.6	6.9	8.4	13	10	8.9	
C	54	河原橋	11	6.8	8.0	10	9.9	9.5	
	55	宮の下橋	11	10	16	17	13	14	
金目川 (鈴川) (渋田川)	A	㊽	小田急鉄橋	5.9	6.4	6.5	4.8	5.9	3.8
	C	㊾	花水橋	10	9.3	11	8.0	11	6.1
	C	58	渋田川合流前	*2 5.8	7.6	7.6	7.0	10	7.1
		59	鈴川合流前	*2 7.3	13	11	11	13	8.7
葛川	C	㊿	吉田橋	10	11	13	11	13	9.1

水域(支川)	類型	番号	測定地点	48~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
中 村 川	C	㉑	押 切 橋	4.9	4.2	4.8	4.9	5.3	4.7
森 戸 川 ※ 小田原市内	D	62	万 石 橋	2.3	2.5	2.7	2.5	2.7	3.2
		㉓	親 木 橋	8.3	10	7.4	6.4	6.3	5.3
酒 匂 川 (鮎 沢 川) (川 音 川) (狩 川)	A	64	十 文 字 橋	1.2	0.8	0.7	0.8	0.9	1.1
		65	報 徳 橋	1.2	1.1	1.1	0.9	1.4	1.3
		㉖	飯 泉 取 水 堰 (上)	1.4	2.1	1.6	2.1	2.4	1.8
	B	㉗	酒 匂 橋	*3 1.3	1.4	1.6	1.6	2.2	1.6
	A	68	峰 下 橋	*2 1.0	0.9	1.0	0.8	1.0	1.2
		69	文 久 橋	*2 0.9	0.8	0.7	0.6	0.8	1.3
		70	狩 川 橋	1.7	1.9	1.9	2.2	2.8	2.1
山 王 川	E	71	足柄小学校前	2.2	2.1	2.4	2.0	2.7	2.1
		㉘	山 王 橋	3.6	3.5	2.8	3.0	2.9	2.3
早 川	A	73	観 光 会 館 前	*2 1.4	1.3	1.3	1.5	1.5	2.2
		㉚	早 川 橋	1.6	1.9	1.7	1.7	1.9	2.1
新 崎 川	B	㉛	吉 浜 橋	1.4	1.9	1.6	1.5	1.5	2.0
千 歳 川	B	㉜	千 歳 橋	2.9	2.2	2.1	2.1	2.1	2.7
丹沢湖流入河川 (落合発電所放流水) (玄 倉 川) (河 内 川) (世 附 川)	A	77	落 合 発 電 所	*3 0.7	0.4	0.6	0.5	0.4	0.4
		78	玄 倉 水 位 観 測 所	*3 0.7	0.7	0.4	0.5	0.5	0.4
		79	湖 流 入 前	*3 0.7	0.6	0.4	0.6	0.6	0.5
		80	湖 流 入 前	*3 0.6	0.5	0.5	0.6	0.5	0.4

注 1. 番号が○でかこまれている測定地点は、環境基準点である。(以下同じ。)

2. 矢上川の48年度から62年度は、矢上川橋より 450 m 上流の一本橋で測定したものである。

3. *1 : 49年度から58年度までの各年度の年平均値の平均値

*2 : 51年度から58年度までの各年度の年平均値の平均値

*3 : 55年度から58年度までの各年度の年平均値の平均値

2. 相模湖 (BOD)、津久井湖 (BOD)、芦ノ湖 (COD) 及び丹沢湖 (COD) の年平均値の推移

水域	類型	番号	測定地点	層	48~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
相模湖	河川 A	①	境川橋	上	1.6	2.2	1.6	1.1	1.5	1.4
				下	1.7	1.8	1.6	1.1	1.7	1.4
				全	1.7	2.1	1.6	1.2	1.6	1.4
		2	日連大橋	上	2.2	1.6	1.5	1.2	1.2	2.2
				下	1.4	1.8	1.4	1.0	1.3	1.1
				全	1.8	1.7	1.5	1.2	1.3	1.6
		3	湖央西部	上	2.3	1.6	1.9	1.4	1.8	2.9
				下	1.2	1.3	1.4	0.9	1.2	1.0
				全	1.7	1.5	1.7	1.2	1.5	2.0
		4	湖央東部	上	2.2	1.6	2.2	1.4	1.7	2.4
				下	1.2	1.3	1.2	0.9	1.5	0.8
				全	1.6	1.5	1.7	1.2	1.6	1.6
		5	相模湖大橋	上	2.4	2.2	1.9	1.2	2.0	1.8
				下	1.3	1.4	1.1	0.8	1.9	1.1
				全	1.8	1.8	1.5	1.0	1.9	1.5
津久井湖	河川 A	①	沼本ダム	上	1.5	1.5	1.3	1.3	1.5	1.1
				下	1.4	1.5	1.4	1.0	1.5	0.9
				全	1.4	1.5	1.4	1.1	1.6	1.0
		2	名手橋	上	2.5	1.9	1.8	2.3	2.0	2.1
				下	1.3	1.3	1.2	1.1	1.5	0.9
				全	1.9	1.6	1.5	1.7	1.8	1.5
		3	湖央部	上	1.6	1.4	1.4	1.6	1.5	1.2
				下	1.3	1.2	0.9	1.0	1.4	1.0
				全	1.5	1.3	1.2	1.3	1.5	1.1
		4	道志橋	上	3.0	4.5	1.5	2.4	3.2	3.3
				下	2.2	3.6	1.8	2.0	2.7	1.8
				全	2.6	4.1	1.7	2.2	3.0	2.6

水域	類型	番号	測定地点	層	48~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
芦ノ湖	湖沼	①	湖北中央部	上	1.9	1.6	1.4	1.7	1.7	1.5
				下	1.5	1.2	1.3	1.6	1.3	1.5
				全	1.8	1.4	1.3	1.7	1.5	1.5
		②	湖中央部	上	1.7	1.8	1.5	1.8	1.8	1.5
				下	1.3	1.1	1.1	1.4	1.2	1.2
				全	1.6	1.5	1.3	1.6	1.5	1.4
	AA	③	湖西部	上	1.9	1.8	1.5	1.8	1.5	1.6
				下	1.3	1.2	1.0	1.3	1.1	1.2
				全	1.6	1.5	1.3	1.6	1.3	1.4
		④	湖東部	上	1.9	1.8	1.5	1.9	1.4	1.7
				下	1.3	1.3	1.2	1.5	1.1	1.4
				全	1.7	1.6	1.4	1.7	1.3	1.6
丹沢湖	湖沼	①	湖中央部	上	*1 1.4	1.6	1.4	2.1	2.2	2.1
				下	*1 0.9	0.9	1.0	0.9	1.0	1.0
				全	*1 1.2	1.3	1.2	1.5	1.6	1.6
		2	大仏大橋	上	*1 1.6	1.5	1.9	2.3	2.9	2.4
				下	*1 1.0	1.1	1.6	1.2	1.4	1.1
				全	*1 1.4	1.4	1.8	1.7	2.2	1.8
	A	3	湖東部	上	*1 1.4	1.5	1.5	1.7	1.9	2.1
				下	*1 1.0	1.0	1.5	1.0	1.4	1.1
				全	*1 1.2	1.2	1.5	1.4	1.7	1.6
		4	湖西部	上	*1 2.1	1.9	2.1	4.3	4.4	4.3
				下	*1 1.0	0.9	1.3	1.1	1.4	1.3
				全	*1 1.6	1.4	1.7	2.7	2.9	2.8

注1. *1 : 55年度から58年度までの各年度の年平均値の平均値

3. 東京湾 (COD) 年平均値の推移

番号	測定地点	類型	層	48~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
1	多摩川河口先 N 35°32'06" E 139°46'23"	C	上	*2 5.7	6.2	5.6	5.6	6.0	4.3
			下	*2 4.8	4.9	4.7	5.0	5.1	3.9
			全	*2 5.3	5.6	5.2	5.3	5.6	4.1
2	川崎航路 N 35°30'13" E 139°46'52"	C	上	*2 4.3	5.4	5.0	4.4	4.9	4.0
			下	*2 2.4	3.3	3.3	2.9	3.1	2.5
			全	*2 3.4	4.4	4.1	3.6	4.0	3.3
③	京浜運河千鳥町 N 35°30'04" E 139°45'24"	C	上	3.6	5.1	5.5	4.3	4.6	3.6
			下	2.2	2.8	2.5	2.2	2.5	2.1
			全	2.9	4.0	4.1	3.3	3.6	2.9
④	川崎港防波堤沖 N 35°28'33" E 139°44'57"	C	上	3.8	5.2	7.2	4.4	4.5	3.7
			下	1.9	2.6	2.9	2.0	2.4	2.3
			全	2.8	3.9	5.1	3.2	3.5	3.1
⑤	京浜運河扇町 N 35°29'19" E 139°43'28"	C	上	3.8	5.4	5.7	4.3	4.9	4.0
			下	2.3	3.1	2.7	2.3	2.7	2.5
			全	3.1	4.3	4.2	3.3	3.8	3.3
⑥	鶴見川河口先 N 35°28'22" E 139°41'19"	C	上	5.4	5.6	5.5	5.2	4.4	4.9
			下	3.4	3.3	3.4	2.8	2.6	2.5
			全	4.3	4.5	4.4	4.0	3.5	3.7
⑦	横浜港内 N 35°27'25" E 139°39'01"	C	上	4.4	4.5	4.8	4.1	4.3	3.5
			下	2.7	2.3	2.3	2.2	2.2	2.0
			全	3.5	3.4	3.6	3.2	3.2	2.7
⑧	磯子沖 N 35°23'28" E 139°39'04"	C	上	4.1	3.7	3.7	3.3	3.3	3.5
			下	2.4	2.6	2.0	2.3	2.0	2.2
			全	3.2	3.2	2.9	2.8	2.7	2.8
⑨	夏島沖 N 35°18'12" E 139°39'00"	C	上	3.4	2.8	3.5	2.7	2.6	2.5
			下	2.4	2.0	2.1	2.1	1.9	2.1
			全	2.9	2.4	2.8	2.5	2.3	2.3
⑩	浮島沖 N 35°30'04" E 139°48'42"	B	上	3.9	5.7	5.4	4.8	4.8	3.9
			下	1.7	2.7	2.6	2.3	2.4	2.0
			全	2.8	4.2	4.0	3.6	3.6	3.0
⑪	平潟湾内 N 35°19'28" E 139°37'48"	B	上	5.6	5.4	5.6	4.7	4.9	4.5
			下	4.0	4.1	3.7	3.9	3.9	3.1
			全	4.7	4.8	4.7	4.3	4.4	3.8
⑫	千鳥町沖 N 35°28'50" E 139°47'56"	B	上	3.5	5.4	4.4	4.3	4.8	4.0
			下	1.5	2.2	2.3	2.0	2.1	1.8
			全	2.5	3.8	3.4	3.2	3.4	2.9

番号	測定地点	類型	層	48~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
⑬	扇島沖 N 35°27' 27" E 139°45' 05"	B	上	3.6	5.7	6.4	4.5	4.5	3.8
			下	1.6	2.5	2.4	1.9	2.2	1.8
			全	2.6	4.1	4.5	3.2	3.4	2.8
⑭	本牧沖 N 35°24' 00" E 139°41' 28"	B	上	3.9	3.6	7.4	3.6	3.4	3.1
			下	2.1	1.3	1.8	1.3	1.3	1.2
			全	3.0	2.5	4.6	2.5	2.4	2.2
⑮	富岡沖 N 35°22' 00" E 139°40' 36"	B	上	3.9	3.4	6.2	3.5	3.2	3.1
			下	2.6	1.7	2.0	1.8	1.9	1.7
			全	3.2	2.6	4.1	2.7	2.6	2.4
16	平潟湾沖 N 35°20' 00" E 139°39' 42"	B	上	*1 3.9	3.4	6.9	3.2	3.1	3.1
			下	*1 2.5	1.8	2.1	1.9	1.8	1.5
			全	*1 3.0	2.6	4.5	2.6	2.5	2.3
⑰	大津湾 N 35°16' 32" E 139°42' 12"	B	上	3.1	3.1	4.4	2.7	2.6	2.5
			下	1.7	1.4	1.5	1.3	1.5	1.4
			全	2.4	2.3	3.0	2.0	2.0	2.0
⑱	浦賀港内 N 35°14' 04" E 139°43' 40"	B	上	2.3	2.1	2.7	2.0	2.2	2.0
			下	1.8	1.6	1.8	1.5	1.7	1.7
			全	2.0	1.9	2.3	1.8	2.0	1.9
⑲	久里浜港内 N 35°13' 13" E 139°43' 20"	B	上	2.6	2.1	3.0	2.0	2.0	1.8
			下	1.9	1.8	1.9	1.7	1.8	1.7
			全	2.2	2.0	2.5	1.9	1.9	1.8
⑳	中の瀬北 N 35°25' 04" E 139°44' 56"	A	上	3.8	3.6	4.8	3.4	3.2	3.1
			下	1.8	1.5	2.0	1.5	1.8	1.8
			全	2.8	2.6	3.4	2.4	2.5	2.5
㉑	中の瀬南 N 35°20' 50" E 139°43' 30"	A	上	3.1	2.9	3.1	2.8	2.5	2.7
			下	1.8	1.4	1.5	1.3	1.6	1.3
			全	2.5	2.1	2.3	2.1	2.1	2.0
㉒	第三海堡東 N 35°16' 56" E 139°45' 40"	A	上	2.6	2.0	2.4	2.1	1.8	1.9
			下	1.6	0.8	1.2	1.3	1.0	1.0
			全	2.1	1.5	1.9	1.7	1.4	1.5
㉓	浦賀沖 N 35°13' 28" E 139°46' 00"	A	上	2.2	2.3	2.4	2.1	1.8	2.0
			下	1.2	0.8	1.0	0.8	0.8	0.8
			全	1.8	1.6	1.7	1.4	1.3	1.4

注 *1 : 49年度から58年度までの各年度の年平均値の平均値

*2 : 55年度から58年度までの各年度の年平均値の平均値

4. 相模湾(COD)年平均値の推移

番号	測定地点	類型	層	55~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
1	江ノ島西 N 35°17'54" E 139°28'33"	A	上	3.3	2.8	2.8	2.4	3.5	3.6
			下	1.2	1.5	1.7	1.2	1.3	1.3
			全	2.3	2.2	2.3	1.9	2.4	2.4
②	辻堂沖 N 35°18'12" E 139°27'04"	A	上	1.5	2.1	1.8	1.5	1.4	1.4
			下	0.9	1.1	1.3	1.1	1.1	1.0
			全	1.3	1.7	1.6	1.3	1.3	1.2
③	城ヶ島沖 N 35°06'48" E 139°37'48"	A	上	1.6	1.4	1.5	1.6	1.3	1.3
			下	0.8	0.8	0.8	1.0	0.9	0.8
			全	1.2	1.1	1.2	1.3	1.1	1.1
4	城ヶ島西 N 35°07'50" E 139°36'00"	A	上	1.4	1.3	1.6	1.6	0.9	1.2
			下	0.8	0.7	0.7	0.9	0.7	0.7
			全	1.1	1.1	1.2	1.3	0.8	0.9
⑤	小網代湾 N 35°10'00" E 139°36'00"	A	上	1.3	1.2	1.4	1.5	0.9	1.1
			下	0.7	0.7	0.8	0.7	0.7	0.6
			全	1.0	1.0	1.1	1.1	0.8	0.9
6	小田和湾 N 35°12'45" E 139°36'35"	A	上	1.4	1.7	1.7	1.8	1.2	1.3
			下	1.1	1.1	1.4	1.2	1.1	1.2
			全	1.3	1.4	1.6	1.5	1.2	1.2
7	葉山沖 N 35°15'18" E 139°33'48"	A	上	1.3	1.1	1.5	1.4	1.1	1.0
			下	0.8	0.8	0.9	0.9	0.9	0.8
			全	1.1	1.0	1.2	1.2	1.0	0.9
⑧	由比ヶ浜沖 N 35°17'00" E 139°32'48"	A	上	1.3	1.2	1.6	1.4	1.1	0.9
			下	1.0	0.9	1.0	1.0	1.1	0.9
			全	1.2	1.1	1.3	1.2	1.1	0.9
9	七里ヶ浜沖 N 35°17'24" E 139°30'24"	A	上	1.4	1.8	1.6	1.3	1.1	1.2
			下	1.0	1.1	1.0	1.2	1.1	0.9
			全	1.2	1.5	1.3	1.3	1.2	1.1
10	茅ヶ崎沖 N 35°17'54" E 139°24'00"	A	上	1.6	1.8	1.4	1.8	1.2	1.2
			下	0.9	0.8	0.7	1.0	0.9	0.8
			全	1.2	1.3	1.1	1.4	1.1	1.1
11	平塚沖 N 35°18'12" E 139°21'12"	A	上	1.7	2.1	1.8	1.8	1.5	1.4
			下	1.0	1.2	1.0	1.1	1.0	1.0
			全	1.4	1.7	1.4	1.5	1.3	1.2
⑫	大磯沖 N 35°17'24" E 139°17'24"	A	上	1.4	2.0	1.5	1.6	1.2	1.3
			下	0.9	1.2	0.9	1.0	0.9	1.1
			全	1.2	1.6	1.2	1.3	1.1	1.2

番号	測定地点	類型	層	55~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
13	湾 央 東 N 35°14'36" E 139°28'33"	A	上	1.3	1.4	1.4	1.3	1.1	1.0
			下	0.8	0.7	0.8	0.9	0.9	0.9
			全	1.1	1.1	1.2	1.1	1.0	1.0
⑭	湾 央 N 35°14'36" E 139°22'36"	A	上	1.3	1.3	1.5	1.3	1.0	1.4
			下	0.8	0.7	0.8	0.8	0.8	0.8
			全	1.1	1.1	1.2	1.1	0.9	1.1
15	湾 央 西 N 35°14'36" E 139°16'36"	A	上	1.3	1.2	1.3	1.2	0.8	1.2
			下	0.7	0.6	0.6	0.7	0.6	0.6
			全	1.1	0.9	1.0	1.0	0.7	0.9
16	国 府 津 冲 N 35°16'08" E 139°13'44"	A	上	1.2	1.5	1.2	1.5	1.0	1.2
			下	0.6	0.6	0.5	0.8	0.7	0.6
			全	0.9	1.1	0.9	1.1	0.8	0.9
17	小 田 原 冲 N 35°14'36" E 139°11'24"	A	上	1.2	1.3	1.5	1.3	0.8	1.1
			下	0.6	0.6	0.6	0.7	0.6	0.6
			全	0.9	0.9	1.1	1.0	0.7	0.9
⑮	根 府 川 冲 N 35°12'24" E 139°09'48"	A	上	1.2	1.2	1.5	1.3	1.0	1.0
			下	0.7	0.8	0.7	0.7	0.7	0.5
			全	1.0	1.0	1.1	1.0	0.8	0.8
19	真 鶴 冲 N 35°09'31" E 139°09'48"	A	上	1.4	1.6	1.4	1.4	0.8	1.2
			下	0.7	0.9	0.7	0.7	0.6	0.7
			全	1.0	1.3	1.1	1.1	0.7	1.0
⑯	吉 浜 冲 N 35°08'26" E 139°07'56"	A	上	1.2	1.6	1.3	1.2	0.8	0.9
			下	0.9	0.8	0.8	1.0	0.8	0.7
			全	1.1	1.3	1.1	1.1	0.9	0.9

表-2 各測定地点におけるBOD(COD)75%値の推移

1. 河川(BOD)の75%値の推移

(単位: mg/l)

水域(支川)	類型	番号	測定地点	48~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
多摩川 (三沢川) (二ヶ領本川) (平瀬川)	C	①	多摩川原橋	9.6	7.5	7.5	6.7	9.0	7.0
		2	多摩水道橋	6.9	5.4	6.3	4.7	6.7	5.9
		3	二子橋	11	7.8	7.0	7.4	8.9	7.0
		④	田園調布 取水堰(上)	*2 8.4	7.3	5.5	6.8	8.0	6.5
	D	5	六郷橋	4.8	4.0	3.8	3.5	5.4	4.0
		⑥	大師橋	4.2	3.5	3.0	3.3	3.9	3.4
	C	7	一の橋	*3 23	23	34	37	24	18
		8	堰前橋	-	-	-	-	-	11
		9	平瀬橋	18	16	14	19	19	13
鶴見川 (恩田川) (早淵川) (矢上川)	D	10	千代橋	14	14	11	9.3	11	11
		⑪	亀の子橋	15	12	14	12	11	10
	E	⑫	大綱橋	16	10	11	9.8	12	9.0
		13	末吉橋	16	8.7	7.6	8.4	8.5	7.9
		⑭	臨港鶴見川橋	7.4	4.2	5.3	4.2	5.7	4.5
	D	15	都橋	*2 19	17	14	10	11	13
	E	16	峯大橋	24	17	13	14	13	11
17		矢上川橋	39	43	44	38	40	22	
入江川	E	⑮	入江橋	53	26	29	18	17	16
帷子川	E	⑯	水道橋	21	24	11	13	12	9.0
大岡川	E	⑰	清水橋	15	13	8.6	7.3	4.9	4.7
宮川	E	⑱	瀬戸橋	17	14	13	6.5	7.8	5.6
侍従川	E	⑳	平潟橋	13	9.1	8.7	6.2	5.1	4.8
鷹取川	E	㉑	追浜橋	25	27	19	18	19	13
平作川	E	㉒	夫婦橋	17	8.1	6.3	6.8	5.0	5.4
松越川	E	㉓	竹川合流後	*3 16	19	12	16	16	15
下山川	E	㉔	下山橋	7.4	15	6.5	10	10	7.3
森戸川 *葉山町内	E	㉕	森戸橋	12	11	10	16	12	10
田越川	E	㉖	渚橋	5.7	2.8	2.5	3.7	2.1	1.7
滑川	E	㉗	滑川橋	12	3.4	2.5	3.8	3.0	2.2

水域(支川)	類型	番号	測定地点	48~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
神戸川	E	㊦	神戸橋	19	18	15	22	16	10
境川 (柏尾川) (狹川)	D	31	境橋	*1 13	16	15	14	15	14
		32	鶴間橋	31	21	28	22	21	25
		33	新道大橋	*2 23	15	19	18	20	23
		34	高鎌橋	21	23	21	15	18	13
		35	大道橋	16	14	11	13	14	12
		㊧	境川橋	15	13	10	10	11	10
	D	37	吉倉橋	*2 22	18	15	12	14	9.7
		38	鷹匠橋	*3 13	11	11	14	15	11
		39	川名橋	14	9.3	12	12	13	12
		40	狹川橋	-	-	-	12	9.4	10
引地川	D	41	下土棚大橋	*2 10	14	12	9.9	17	12
		42	石川橋	11	10	13	13	14	11
		㊨	富士見橋	10	7.8	7.9	11	8.8	8.6
相模川 (鳩川) (中津川) (小鮎川) (玉川) (永池川) (目久尻川) (小出川)	A	44	小倉橋	1.3	1.1	1.1	1.1	1.3	1.1
		45	昭和橋	1.9	2.4	2.4	1.7	1.7	1.6
		46	相模大橋	1.7	2.0	2.0	1.9	2.2	1.6
		㊩	寒川取水堰 (上)	2.0	1.9	1.8	1.8	2.0	1.5
	C	㊪	馬入橋	2.9	3.2	1.7	2.8	3.3	2.2
	A	49	まぶね橋	10	7.3	11	8.3	13	11
		50	第1鮎津橋	1.4	1.7	1.7	1.5	1.5	1.2
		51	第2鮎津橋	7.1	4.3	6.2	5.2	5.2	5.9
		52	相川水位 観測所	8.6	4.5	5.1	6.3	6.0	5.2
		53	本川合流前	*2 9.2	7.2	9.1	17	13	11
		C	54	河原橋	11	7.4	8.6	10	12
55			宮の下橋	13	13	15	24	16	21
金目川 (鈴川) (渋田川)	A	㊫	小田急鉄橋	7.0	7.2	6.4	6.3	7.2	4.6
	C	㊬	花水橋	13	12	12	9.7	13	7.3
	C	58	渋田川合流前	*2 7.1	9.3	9.6	8.1	12	7.9
		59	鈴川合流前	*2 8.5	18	12	17	20	10
葛川	C	㊭	吉田橋	12	12	11	12	15	9.8

水域(支川)	類型	番号	測定地点	48~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
中 村 川	C	⑥1	押 切 橋	5.5	4.9	5.4	5.7	6.5	5.9
森 戸 川 ※小田原市内	D	62	万 石 橋	2.8	3.3	3.3	3.1	2.4	3.5
		⑥3	親 木 橋	9.7	9.4	9.6	10	7.5	7.9
酒 匂 川 (鮎 沢 川) (川 音 川) (狩 川)	A	64	十 文 字 橋	1.4	0.9	1.0	0.8	1.2	1.4
		65	報 徳 橋	1.5	1.5	1.4	1.3	1.7	1.9
		⑥6	飯 泉 取 水 堰 (上)	1.7	3.1	2.2	3.4	3.2	2.2
	B	⑥7	酒 匂 橋	*3 1.9	1.7	2.2	1.9	2.7	2.0
	A	68	峰 下 橋	*2 1.1	1.0	1.3	0.8	1.2	1.3
		69	文 久 橋	*2 1.0	0.8	1.0	0.6	0.8	1.2
		70	狩 川 橋	2.1	2.4	2.2	2.4	3.1	2.9
山 王 川	E	71	足柄小学校前	2.5	2.4	3.1	2.8	3.3	2.7
		⑦2	山 王 橋	4.2	4.4	3.0	3.6	3.6	2.7
早 川	A	73	観 光 会 館 前	*2 1.6	1.5	1.4	1.7	1.5	2.4
		⑦4	早 川 橋	1.9	2.2	1.9	1.9	2.2	2.4
新 崎 川	B	⑦5	吉 浜 橋	1.7	2.1	1.8	1.6	1.9	2.2
千 歳 川	B	⑦6	千 歳 橋	3.4	2.2	2.6	2.4	2.8	2.9
丹沢湖流入河川 (落合発電所放流水) (玄 倉 川) (河 内 川) (世 附 川)	A	77	落 合 発 電 所	*3 0.8	0.5	0.7	0.6	0.4	0.4
		78	玄 倉 水 位 観 測 所	*3 0.8	0.6	0.4	0.5	0.8	0.4
		79	湖 流 入 前	*3 0.9	0.8	0.5	0.7	0.7	0.6
		80	湖 流 入 前	*3 0.7	0.6	0.5	0.6	0.4	0.5

- 注 1. 番号が○でかこまれている測定地点は、環境基準点である。(以下同じ)
2. 矢上川の48年度から62年度は、矢上川橋より450m上流の一本橋で測定したものである。
3. 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの0.75×n番目(nは日間平均値のデータ数)のデータ値である。
4. *1 : 49年度から58年度までの各年度の75%値の平均値
*2 : 51年度から58年度までの各年度の75%値の平均値
*3 : 55年度から58年度までの各年度の75%値の平均値

2. 相模湖（BOD）、津久井湖（BOD）、芦ノ湖（COD）及び丹沢湖（COD）の75%値の推移

水域	類型	番号	測定地点	層	48~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
相模湖	河川 A	①	境川橋	上	1.8	3.5	2.0	1.3	1.6	1.6
				下	1.9	2.5	1.9	1.6	2.3	1.7
				全	2.0	2.7	1.8	1.3	2.0	1.5
		2	日連大橋	上	2.4	1.8	1.7	1.6	1.3	2.2
				下	1.6	2.1	1.4	1.3	1.6	1.2
				全	1.9	1.9	1.7	1.3	1.4	1.6
		3	湖央西部	上	2.9	1.9	2.6	1.9	2.0	3.1
				下	1.4	1.4	1.3	1.2	1.4	1.0
				全	2.0	1.7	2.3	1.4	1.5	2.1
		4	湖央東部	上	2.5	2.1	3.2	1.5	2.1	2.6
				下	1.3	1.6	1.6	1.1	1.9	0.9
				全	1.8	1.7	2.1	1.2	2.0	1.7
		5	相模湖大橋	上	3.2	2.9	2.2	1.2	2.0	2.4
				下	1.4	1.3	1.4	1.0 ¹⁾	2.0	1.1
				全	2.1	2.3	1.8	1.1	3.2	1.9
津久井湖	河川 A	①	沼本ダム	上	1.5	1.5	1.6	1.3	1.3	1.1
				下	1.7	1.7	1.4	1.1	1.5	1.2
				全	1.6	1.5	1.5	1.4	1.4	1.2
		2	名手橋	上	2.8	1.8	2.1	3.1	2.0	2.4
				下	1.5	1.4	1.4	1.2	1.9	1.1
				全	2.0	1.6	2.0	2.0	2.1	1.8
		3	湖央部	上	2.0	1.3	1.7	1.9	1.6	1.3
				下	1.5	1.5	1.1	1.1	1.5	1.3
				全	1.7	1.3	1.3	1.7	1.4	1.2
		4	道志橋	上	3.9	5.7	1.8	2.7	5.2	3.9
				下	2.7	3.2	2.0	2.2	3.5	2.2
				全	3.1	3.7	1.9	2.2	4.5	2.6

水域	類型	番号	測定地点	層	48~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	
芦ノ湖	湖沼	①	湖北中央部	上	2.1	1.8	1.5	2.0	1.7	1.5	
				下	1.7	1.5	1.5	1.8	1.4	1.6	
				全	2.0	1.6	1.4	1.9	1.5	1.7	
		②	湖中央部	上	2.0	2.0	1.5	2.1	2.3	1.7	
				下	1.5	1.3	1.2	1.4	1.2	1.4	
				全	1.8	1.6	1.3	1.8	1.6	1.5	
	A A	③	湖西部	上	2.2	2.0	1.6	2.0	1.6	1.7	
				下	1.4	1.4	1.1	1.3	1.2	1.3	
				全	1.9	1.6	1.3	1.8	1.5	1.5	
		④	湖東部	上	2.2	2.1	1.7	2.1	1.5	1.8	
				下	1.5	1.5	1.3	1.6	1.2	1.6	
				全	2.0	1.8	1.5	1.9	1.4	1.6	
丹沢湖	湖沼	①	湖中央部	上	*1 1.4	1.8	1.6	1.8	2.8	2.8	
				下	*1 0.9	1.2	1.2	1.0	1.2	1.1	
				全	*1 1.3	1.5	1.3	1.4	1.9	1.8	
		2	大仏大橋	上	*1 1.9	1.4	2.0	2.3	2.7	2.9	
				下	*1 1.1	1.0	1.6	1.3	1.7	1.4	
				全	*1 1.6	1.2	2.0	1.9	2.2	2.1	
		A	3	湖東部	上	*1 1.5	1.5	1.7	2.0	2.2	2.7
					下	*1 1.0	1.0	1.6	1.0	1.5	1.4
					全	*1 1.4	1.2	1.7	1.7	1.9	1.8
	4		湖西部	上	*1 2.4	2.0	2.1	4.8	6.7	5.9	
				下	*1 1.1	1.1	1.4	1.2	1.5	1.5	
				全	*1 1.6	1.4	1.8	3.0	4.1	3.7	

注1 *1 : 55年度から58年度までの各年度の75%値の平均値

3. 東京湾 (COD) 75%値の推移

番号	測定地点	類型	層	48~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
1	多摩川河口先 N 35°32' 06" E 139°46' 23"	C (5)	上	*2 6.6	6.5	7.0	6.3	7.2	5.0
			下	*2 6.1	5.5	5.6	5.5	6.1	4.4
			全	*2 6.5	6.0	6.5	5.9	6.8	4.9
2	川崎航路 N 35°30' 13" E 139°46' 52"	C (6)	上	*2 5.1	5.5	5.3	5.7	5.9	4.9
			下	*2 2.6	3.6	3.8	3.5	3.5	2.7
			全	*2 3.9	4.9	4.1	4.6	4.9	3.9
③	京浜運河千鳥町 N 35°30' 04" E 139°45' 24"	C (6)	上	4.1	5.7	5.8	5.4	5.5	4.3
			下	2.4	3.2	2.8	2.5	2.7	2.2
			全	3.3	4.3	4.1	3.7	3.8	3.4
④	川崎港防波堤沖 N 35°28' 33" E 139°44' 57"	C (6)	上	4.1	5.7	5.2	6.1	5.6	4.2
			下	2.2	2.9	3.5	2.1	2.8	2.5
			全	3.0	4.0	4.4	4.1	3.8	3.3
⑤	京浜運河扇町 N 35°29' 19" E 139°43' 28"	C (6)	上	4.2	6.1	4.5	5.4	5.6	4.7
			下	2.7	3.5	3.0	2.4	2.7	2.7
			全	3.4	4.5	4.2	3.8	4.5	3.8
⑥	鶴見川河口先 N 35°28' 22" E 139°41' 19"	C (6)	上	6.1	6.6	6.4	6.0	5.4	5.8
			下	4.0	3.3	3.2	3.1	2.8	3.0
			全	5.1	4.8	4.4	4.7	4.1	4.4
⑦	横浜港内 N 35°27' 25" E 139°39' 01"	C (6)	上	5.1	4.9	4.7	5.1	5.6	4.5
			下	3.2	2.6	2.7	2.4	2.3	2.0
			全	4.0	3.7	3.7	3.7	4.1	3.5
⑧	磯子沖 N 35°23' 28" E 139°39' 04"	C (7)	上	4.4	4.4	4.1	4.3	3.8	4.4
			下	2.8	3.1	2.4	2.7	2.1	2.4
			全	3.5	3.7	3.4	3.6	2.9	3.5
⑨	夏島沖 N 35°18' 12" E 139°39' 00"	C (8)	上	4.1	3.3	3.6	3.7	3.2	3.3
			下	2.5	2.3	2.3	2.1	2.2	2.1
			全	3.3	2.7	3.0	2.9	2.5	2.5
⑩	浮島沖 N 35°30' 04" E 139°48' 42"	B (9)	上	4.5	5.7	5.9	6.7	5.5	4.3
			下	1.9	2.9	2.7	2.6	2.5	2.2
			全	3.2	4.3	4.0	4.5	4.0	3.4
⑪	平潟湾内 N 35°19' 28" E 139°37' 48"	B (10)	上	6.3	6.2	7.0	5.3	6.1	5.1
			下	4.4	4.8	4.5	4.8	5.1	3.7
			全	5.3	5.2	6.2	5.1	5.3	4.7
⑫	千鳥町沖 N 35°28' 50" E 139°47' 56"	B (12)	上	4.2	5.8	5.1	5.5	5.6	4.5
			下	1.9	2.4	2.4	2.3	2.4	1.9
			全	2.9	4.2	3.9	3.7	4.0	3.1

番号	測定地点	類型	層	48~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
⑬	扇島沖 N 35°27'27" E 139°45'05"	B (12)	上	3.9	6.3	5.7	5.4	5.5	5.0
			下	1.8	2.9	2.5	2.3	2.5	2.1
			全	2.9	4.2	4.1	4.0	3.9	3.4
⑭	本牧沖 N 35°24'00" E 139°41'28"	B (12)	上	4.5	4.0	4.5	4.7	4.2	4.2
			下	2.5	1.6	1.8	1.4	1.6	1.4
			全	3.4	2.8	3.5	3.0	2.7	2.8
⑮	富岡沖 N 35°22'00" E 139°40'36"	B (12)	上	4.6	4.4	3.5	4.3	3.9	4.2
			下	2.8	1.9	2.0	1.9	2.0	1.9
			全	3.6	3.1	2.7	3.4	3.0	3.4
16	平潟湾沖 N 35°20'00" E 139°39'42"	B (12)	上	*1 3.9	3.8	3.7	4.1	3.8	4.3
			下	*1 2.8	2.4	2.1	2.0	1.8	1.6
			全	*1 3.3	3.0	2.6	3.3	2.8	3.0
⑰	大津湾 N 35°16'32" E 139°42'12"	B (13)	上	3.6	3.6	3.3	4.0	3.6	3.7
			下	2.2	1.6	1.6	1.5	1.7	1.6
			全	2.7	2.5	2.7	2.5	2.7	2.6
⑱	浦賀港内 N 35°14'04" E 139°43'40"	B (14)	上	3.0	2.3	2.8	2.5	2.4	2.4
			下	2.2	1.8	2.0	2.0	1.8	2.1
			全	2.5	2.1	2.5	2.3	2.0	2.3
⑲	久里浜港内 N 35°13'13" E 139°43'20"	B (15)	上	3.2	2.3	4.0	2.7	2.5	2.2
			下	2.1	2.0	2.4	2.1	2.2	2.2
			全	2.6	2.3	3.0	2.5	2.3	2.4
⑳	中の瀬北 N 35°25'04" E 139°44'56"	A (16)	上	4.5	4.0	4.1	4.4	4.2	3.8
			下	2.3	1.7	2.2	1.5	1.9	2.4
			全	3.3	2.9	3.6	2.9	2.9	3.4
㉑	中の瀬南 N 35°20'50" E 139°43'30"	A (16)	上	3.8	3.0	3.3	4.0	3.4	3.2
			下	2.0	1.7	1.6	1.4	1.3	1.5
			全	2.9	2.4	2.7	2.6	2.3	2.6
㉒	第三海堡東 N 35°16'56" E 139°45'40"	A (17)	上	3.0	2.1	3.3	2.8	2.6	2.5
			下	1.8	0.9	1.2	1.1	1.1	1.1
			全	2.4	1.6	2.4	1.9	1.9	1.9
㉓	浦賀沖 N 35°13'28" E 139°46'00"	A (17)	上	2.7	2.4	2.8	3.3	2.4	3.1
			下	1.4	0.9	1.0	0.9	0.9	0.9
			全	2.0	1.7	1.9	2.0	1.6	2.0

注1 *1 : 49年度から58年度までの各年度の75%値の平均値

*2 : 55年度から58年度までの各年度の75%値の平均値

注2 類型欄の()内の数字は、あてはめ水域の番号を示す。(以下同じ)

右 白
左

4. 相模湾 (COD) 75%値の推移

番号	測定地点	類型	層	55~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
1	江ノ島西 N 35°17'54" E 139°28'33"	A (1)	上	4.3	4.6	3.8	2.8	4.2	4.1
			下	1.4	1.5	2.0	1.2	1.4	1.4
			全	2.9	3.0	2.7	2.2	2.9	2.5
②	辻堂沖 N 35°18'12" E 137°27'04"	A (1)	上	1.9	2.6	2.6	1.9	1.8	1.7
			下	1.0	1.5	1.9	1.4	1.2	1.1
			全	1.5	2.0	2.2	1.7	1.7	1.4
③	城ヶ島沖 N 35°06'48" E 139°37'48"	A (2)	上	1.9	1.8	1.6	1.8	1.3	1.4
			下	1.0	1.1	0.9	1.0	1.0	0.8
			全	1.4	1.3	1.4	1.5	1.1	1.2
4	城ヶ島西 N 35°07'50" E 139°36'00"	A (2)	上	1.7	1.5	1.7	2.2	1.0	1.3
			下	1.0	0.9	0.9	1.0	0.9	0.8
			全	1.3	1.1	1.6	1.5	0.9	1.0
⑤	小網代湾 N 35°10'00" E 139°36'00"	A (2)	上	1.5	1.7	1.9	2.0	1.0	1.2
			下	0.8	0.9	0.8	0.9	0.8	0.8
			全	1.1	1.2	1.5	1.3	0.9	0.9
6	小田和湾 N 35°12'45" E 139°36'35"	A (2)	上	1.6	2.0	2.2	2.5	1.7	1.6
			下	1.3	1.5	1.8	1.4	1.3	1.2
			全	1.5	1.8	1.9	1.7	1.5	1.4
7	葉山沖 N 35°15'18" E 139°33'48"	A (2)	上	1.6	1.5	2.0	2.2	1.2	1.3
			下	1.0	1.0	1.0	1.0	1.1	0.9
			全	1.3	1.1	1.5	1.5	1.2	1.2
⑧	由比ヶ浜沖 N 35°17'00" E 139°32'48"	A (2)	上	1.4	1.8	2.0	1.7	1.2	1.0
			下	1.1	1.0	1.1	1.2	1.2	1.0
			全	1.3	1.3	1.7	1.5	1.3	1.0
9	七里ヶ浜沖 N 35°17'24" E 139°30'24"	A (2)	上	1.6	2.4	2.5	1.6	1.4	1.1
			下	1.1	1.1	1.3	1.3	1.4	1.1
			全	1.3	2.0	1.9	1.5	1.4	1.1
10	茅ヶ崎沖 N 35°17'54" E 139°24'00"	A (2)	上	2.1	1.8	1.7	2.3	1.6	1.4
			下	1.1	0.8	0.9	1.0	0.9	1.0
			全	1.7	1.3	1.5	1.8	1.3	1.2
11	平塚沖 N 35°18'12" E 139°21'12"	A (2)	上	2.1	2.1	2.1	2.5	2.0	1.5
			下	1.3	1.5	1.2	1.3	1.1	1.1
			全	1.7	1.8	1.8	2.0	1.7	1.3
⑫	大磯沖 N 35°17'24" E 139°17'24"	A (2)	上	1.9	2.5	1.5	1.8	1.2	1.1
			下	1.0	1.4	1.0	1.0	1.0	1.3
			全	1.4	1.9	1.2	1.3	1.1	1.2

番号	測定地点	類型	層	55~58年度 平均	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
13	湾 央 東 N 35°14'36" E 139°28'33"	A (2)	上	1.7	1.0	1.7	1.8	1.2	1.1
			下	1.0	0.8	0.9	1.0	1.0	1.1
			全	1.3	0.9	1.3	1.5	1.3	1.0
⑭	湾 央 N 35°14'36" E 139°22'36"	A (2)	上	1.5	1.6	1.8	1.6	1.2	1.2
			下	0.9	0.8	1.0	0.8	1.0	1.0
			全	1.2	1.2	1.6	1.2	1.1	1.2
15	湾 央 西 N 35°14'36" E 139°16'36"	A (2)	上	1.6	1.4	1.4	1.4	1.0	1.0
			下	0.9	0.8	0.6	0.8	0.9	0.8
			全	1.2	1.2	1.2	1.1	0.9	1.0
16	国 府 津 冲 N 35°16'08" E 139°13'44"	A (2)	上	1.5	1.6	1.1	1.7	1.0	1.1
			下	0.8	0.9	0.7	0.9	0.8	0.7
			全	1.1	1.1	1.0	1.3	0.8	0.9
17	小 田 原 冲 N 35°14'36" E 139°11'24"	A (2)	上	1.5	1.4	1.5	1.6	1.0	1.0
			下	0.8	0.9	0.8	0.8	0.8	0.7
			全	1.2	1.1	1.1	1.1	0.9	0.8
⑮	根 府 川 冲 N 35°12'24" E 139°09'48"	A (2)	上	1.5	1.2	1.9	1.5	1.1	1.0
			下	1.0	1.1	0.9	0.8	0.8	0.7
			全	1.2	1.1	1.4	1.2	1.0	0.8
19	真 鶴 冲 N 35°09'31" E 139°09'48"	A (2)	上	1.8	1.8	1.6	1.7	1.0	1.2
			下	0.8	1.1	0.7	0.9	0.7	0.8
			全	1.3	1.4	1.5	1.2	1.0	1.1
⑯	吉 浜 冲 N 35°08'26" E 139°07'56"	A (2)	上	1.5	2.1	2.1	1.4	1.0	1.1
			下	1.0	1.0	1.0	1.1	1.0	0.8
			全	1.3	1.3	1.3	1.3	0.9	1.0

表-3 生活環境項目類型別総括表

水域	項目 類型	水素イオン濃度 (pH)			生物化学的 酸素要求量 (BOD)			化学的 酸素要求量 (COD)			浮遊物質量 (SS)		
		n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$
河川	A	912	12	1.3	912	335	36.7	(912)	-	-	912	85	9.3
	B	144	1	0.7	144	18	12.5	(144)	-	-	144	10	6.9
	C	727	0	0	727	505	69.5	(728)	-	-	727	13	1.8
	D	953	4	0.4	953	490	51.4	(960)	-	-	953	25	2.6
	E	958	2	0.2	958	185	19.3	(960)	-	-	958	0	0
	計	3,694	19	0.5	3,694	1,533	41.5	(3,704)	-	-	3,694	133	3.6
湖沼	AA (芦ノ湖)	48	0	0	(48)	-	-	48	48	100	48	27	56.3
	A (丹沢湖)	48	0	0	(48)	-	-	48	6	12.5	48	12 32	25.0 56
	河川A (相模湖)	60	4	6.7	60	13	21.7	(60)	-	-	60	2	3.3
	河川A (津久井湖)	48	13	27.1	48	11	22.9	(48)	-	-	48	1	2.1
	計	204	17	8.3	108 (96)	24	22.2	96 (108)	54	56.3	204	42	20.6
海域	A (相模湾)	240	3	1.3	-	-	-	240	18	7.5	-	-	-
	A (東京湾)	48	0	0	-	-	-	48	18	37.5	-	-	-
	B (東京湾)	120	0	0	-	-	-	120	35	29.2	-	-	-
	C (東京湾)	108	1	0.9	-	-	-	108	0	0	-	-	-
	小計 (東京湾)	276	1	0.4	-	-	-	276	53	19.2	-	-	-
	計	516	4	0.8	-	-	-	516	71	13.8	-	-	-
合計	4,414	40	0.9	3,802 (3,898)	1,557	41.0	612 (4,424)	125	20.4	3,898	175	4.5	

注 1. n: 調査検体数 m: 環境基準値を超えた検体数 $\frac{m}{n} \times 100$: 環境基準値不適合率(%)
 2. ()内の数字は、環境基準は定められていないが測定した検体数を示す。ただし、合計欄の()内の数字は、環境基準が定められている検体を含む総計である。

溶存酸素量 (DO)			大腸菌群数			n-ヘキサン抽出 物質 (油分等)			全窒素 (T-N)	全 磷 (T-P)	合 計		
n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	n	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$
912	129	14.1	804	701	87.2	(80)	-	-	(480)	(480)	4,452 (6,404)	1,262	28.3
144	0	0	72	55	76.4	(12)	-	-	(72)	(72)	648 (948)	84	13.0
727	169	23.2	(192)	-	-	(40)	-	-	(299)	(299)	2,908 (4,466)	687	23.6
953	16	1.7	(203)	-	-	(68)	-	-	(440)	(440)	3,812 (5,923)	535	14.0
958	48	5.0	(204)	-	-	(68)	-	-	(444)	(444)	3,832 (5,952)	235	6.1
3,694	362	9.8	876 (599)	756	86.3	(268)	-	-	(1,735)	(1,735)	15,652 (23,693)	2,803	17.9
48	18	37.5	48	15	31.3	(48)	-	-	(48)	(48)	240 (432)	108	45.0
48	11	22.9	48	0	0	(48)	-	-	(48)	(48)	240 (432)	29	12.1
60	1	1.7	60	38	63.3	(60)	-	-	(60)	(60)	300 (540)	58	19.3
48	1	2.1	48	18	37.5	(48)	-	-	(48)	(48)	240 (432)	44	18.3
204	31	15.2	204	71	34.8	(204)	-	-	(204)	(204)	1,020 (1,836)	239	23.4
240	105	43.8	240	22	9.2	240	0	0	(240)	(240)	1,200 (1,680)	148	12.3
48	17	35.4	48	2	4.2	48	0	0	(48)	(48)	240 (336)	37	15.4
120	3	2.5	(120)	-	-	120	0	0	(120)	(120)	480 (840)	38	7.9
108	0	0	(108)	-	-	(108)	-	-	(108)	(108)	324 (756)	1	0.3
276	20	7.2	48 (228)	2	4.2	168 (108)	0	0	(276)	(276)	1,044 (1,932)	76	7.3
516	125	24.2	288 (228)	24	8.3	408 (108)	0	0	(516)	(516)	2,244 (3,612)	224	10.0
4,414	518	11.7	1,368 (2,195)	851	62.2	408 (988)	0	0	(2,455)	(2,455)	18,916 (29,141)	3,266	17.3

表-4 生活環境項目の環境基準値を超えた割合

水域	項目	年度				
		n				
		59	60	61	62	63
河川	水素イオン濃度 (pH)	3,642	3,628	3,679	3,668	3,694
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	3,642	3,628	3,679	3,668	3,694
	浮遊物質量 (SS)	3,642	3,628	3,671	3,668	3,694
	溶存酸素量 (DO)	3,642	3,628	3,679	3,668	3,694
	大腸菌群数	862	866	876	869	876
相模湖	水素イオン濃度 (pH)	60	60	60	60	60
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	60	60	60	60	60
	浮遊物質量 (SS)	60	60	60	60	60
	溶存酸素量 (DO)	60	60	60	60	60
	大腸菌群数	60	60	60	60	60
津久井湖	水素イオン濃度 (pH)	48	48	48	48	48
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	48	48	48	48	48
	浮遊物質量 (SS)	48	48	48	48	48
	溶存酸素量 (DO)	48	48	48	48	48
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
芦ノ湖	水素イオン濃度 (pH)	48	48	48	48	48
	化学的酸素要求量 (COD)	48	48	48	48	48
	浮遊物質量 (SS)	48	48	48	48	48
	溶存酸素量 (DO)	48	48	48	48	48
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
丹沢湖	水素イオン濃度 (pH)	48	48	48	48	48
	化学的酸素要求量 (COD)	48	48	48	48	48
	浮遊物質量 (SS)	48	48	48	48	48
	溶存酸素量 (DO)	48	48	48	48	48
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
東京湾	水素イオン濃度 (pH)	276	276	276	276	276
	化学的酸素要求量 (COD)	276	276	276	276	276
	溶存酸素量 (DO)	276	276	276	276	276
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
	n-ヘキサン抽出物質	168	168	168	168	168
相模湾	水素イオン濃度 (pH)	240	240	240	240	240
	化学的酸素要求量 (COD)	240	240	240	240	240
	溶存酸素量 (DO)	240	240	240	240	240
	大腸菌群数	240	240	240	240	240
	n-ヘキサン抽出物質	240	240	240	240	240

注 n : 調査検体数 m : 環境基準値を超えた検体数
 $m/n \times 100$: 環境基準値不適合率 (%)

m					m/n × 100				
59	60	61	62	63	59	60	61	62	63
47	44	57	28	19	1.3	1.2	1.5	0.8	0.5
1,842	1,510	1,571	1,702	1,533	50.6	41.6	42.7	46.4	41.5
72	144	135	132	133	2.0	4.0	3.7	3.6	3.6
545	425	384	508	362	15.0	11.7	10.4	13.8	9.8
739	742	769	760	756	85.7	85.7	87.8	87.5	86.3
4	8	0	2	4	6.7	13.3	0	3.3	6.7
14	15	1	11	13	23.3	25.0	1.7	18.3	21.7
4	4	9	5	2	6.7	6.7	15.0	8.3	3.3
8	4	2	12	1	13.3	6.7	3.3	20.0	1.7
37	30	36	41	38	61.7	50.0	60.0	68.3	63.3
3	2	9	12	13	6.3	4.2	18.8	25.0	27.1
12	7	10	13	11	25.0	14.6	20.8	27.1	22.9
1	0	3	2	1	2.1	0	6.3	4.2	2.1
9	6	1	9	1	18.8	12.5	2.1	18.8	2.1
8	8	17	15	18	16.7	16.7	35.4	31.3	37.5
0	0	1	0	0	0	0	2.1	0	0
46	42	48	38	48	95.8	87.5	100	79.2	100
21	21	14	21	27	43.8	43.8	29.2	43.8	56.3
14	17	22	22	18	29.2	35.4	45.8	45.8	37.5
13	30	21	19	15	27.1	62.5	43.8	39.6	31.3
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	1	6	7	6	8.3	2.1	12.5	14.6	12.5
0	11	7	6	12	0	22.9	14.6	12.5	25.0
13	13	14	14	11	27.1	27.1	29.2	29.2	22.9
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	29	5	4	1	6.2	10.5	1.8	1.4	0.9
76	77	62	60	53	27.5	27.9	22.5	21.7	19.2
25	28	24	16	20	9.1	10.1	8.7	5.8	7.2
0	3	3	0	2	0	6.3	6.3	0	4.2
2	3	0	0	0	1.2	1.8	0	0	0
11	17	3	3	3	4.6	7.1	1.3	1.3	1.3
29	30	21	16	18	12.1	12.5	8.8	6.7	7.5
83	92	99	126	105	34.6	38.3	41.3	52.5	43.8
36	21	24	18	22	15.0	8.8	10.0	7.5	9.2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表-5 健康項目の環境基準値を超えた割合

水域	年 度	n				
		59	60	61	62	63
河川	カドミウム	1,670	1,669	1,683	1,685	1,695
	シアン	1,670	1,669	1,683	1,685	1,695
	有機燐	75	76	76	76	76
	鉛	1,670	1,669	1,683	1,685	1,695
	クロム(6価)	1,670	1,669	1,683	1,685	1,695
	ヒ素	1,670	1,669	1,683	1,685	1,695
	総水銀	1,710	1,709	1,723	1,725	1,735
	アルキル水銀	61	62	62	62	62
	PCB	75	76	76	76	76
	計	10,271	10,268	10,352	10,364	10,424
湖沼 (相模湖・丹沢久井湖)	カドミウム	34	34	34	34	34
	シアン	34	34	34	34	34
	有機燐	34	34	34	34	34
	鉛	34	34	34	34	34
	クロム(6価)	34	34	34	34	34
	ヒ素	34	34	34	34	34
	総水銀	204	204	204	204	204
	アルキル水銀	34	34	34	34	34
	PCB	34	34	34	34	34
	計	476	476	476	476	476
海 域 (相模湾)	カドミウム	516	516	516	516	516
	シアン	516	516	516	516	516
	有機燐	86	86	86	86	86
	鉛	516	516	516	516	516
	クロム(6価)	516	516	516	516	516
	ヒ素	516	516	516	516	516
	総水銀	516	516	516	516	516
	アルキル水銀	86	86	86	86	86
	PCB	86	86	86	86	86
	計	3,354	3,354	3,354	3,354	3,354

注 1. n : 調査検体数 m : 環境基準値を超えた検体数 $\frac{m}{n} \times 100$: 環境基準値不適合率 (%)
 2. 総水銀欄の()内の数字は、0.0005mg/lを超えた検体数を示す。

表-6 特殊項目の判定値を超えた割合

水域	年 度	n				
		59	60	61	62	63
河 川	フ ェ ノ ー ル	881	883	892	890	895
	銅	881	883	892	890	895
	亜鉛	881	883	892	890	895
	溶解性鉄	881	883	892	890	895
	溶解性マンガン	881	883	892	890	895
	総クロム	76	76	76	76	76
	フッ素	881	883	892	890	895
	ニッケル	456	457	462	464	464
	計	5,818	5,831	5,890	5,880	5,910
湖 沼 (相模湖・ 丹沢湖・ 井湖)	フ ェ ノ ー ル	34	34	34	34	34
	銅	34	34	34	34	34
	亜鉛	34	34	34	34	34
	溶解性鉄	34	34	34	34	34
	溶解性マンガン	34	34	34	34	34
	総クロム	34	34	34	34	34
	フッ素	34	34	34	34	34
	ニッケル	34	34	34	34	34
	計	272	272	272	272	272
海 域 (相模湾・ 東京湾)	フ ェ ノ ー ル	86	86	86	86	86
	銅	86	86	86	86	86
	亜鉛	86	86	86	86	86
	溶解性鉄	86	86	86	86	86
	溶解性マンガン	86	86	86	86	86
	フッ素	86	86	86	86	86
	ニッケル	86	86	86	86	86
	計	602	602	602	602	602

注 1. n : 調査検体数 m : 判定値を超えた検体数 $\frac{m}{n} \times 100$: 判定値を超えた割合 (%)

表-7 BOD (COD) の環境基準達成状況の推移

(1) 河川

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類 型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点 数	達 成 状 況					
						58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
1	※多摩川下流	D	ハ	45	1	○	○	○	○	○	○
2	※ " 中流	C	ハ	45	2	× ₂	× ₂	× ₂	× ₂	× ₂	× ₂
3	鶴見川下流	E	ハ	45	2	× ₁	○	× ₁	○	× ₁	○
4	※ " 上流	D	ハ	45	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
5	相模川中流	A	□	45	1	○	○	○	○	○	○
6	下山川	E	□	46	1	○	× ₁	○	○	○	○
7	田越川	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
8	滑川	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
9	神戸川	E	ハ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	○
10	※境川	D	ハ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
11	引地川	D	ハ	46	1	× ₁	○	○	× ₁	× ₁	× ₁
12	金目川下流	C	ハ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
13	" 上流	A	ハ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
14	葛川	C	ハ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
15	中村川	C	ハ	46	1	○	○	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
16	森戸川 (小田原市)	D	ハ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	○	○
17	酒匂川上流	A	□	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
18	山王川	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
19	早川	A	ハ	46	1	○	× ₁	○	○	× ₁	× ₁
20	新崎川	B	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
21	千歳川	B	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○

五ノ一

五ノ一 (白)

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類 型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点 数	達 成 状 況					
						58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
22	入江川	E	ハ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
23	帷子川	E	ハ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	○
24	大岡川	E	ハ	46	1	× ₁	× ₁	○	○	○	○
25	宮川	E	ハ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	○	○	○
26	侍従川	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
27	鷹取川	E	ハ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
28	平作川	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
29	森戸川 (葉山町)	E	ハ	46	1	× ₁	× ₁	○	× ₁	× ₁	○
30	相模川下流	C	イ	47	1	○	○	○	○	○	○
31	※相模川上流(2) (相模湖)	A	ハ	47	1	○	× ₁	○	○	○	○
32	" ⁽³⁾ (津久井湖)	A	イ	47	1	○	○	○	○	○	○
33	松越川	E	ハ	55	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
34	酒匂川下流	B	イ	55	1	○	○	○	○	○	○

(2) 湖 沼

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類 型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点 数	達 成 状 況					
						58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
1	芦ノ湖	AA	ハ	47	4	× ₄	× ₄	× ₄	× ₄	× ₄	× ₄
2	丹沢湖	A	イ	54	1	○	○	○	○	○	○

(3) 海 域

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類 型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地点数	達 成 状 況					
						58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
1	東京湾(6)	C	イ	46	5	○	○	○	○	○	○
2	〃 (7)	C	イ	46	1	○	○	○	○	○	○
3	〃 (8)	C	イ	46	1	○	○	○	○	○	○
4	※ 〃 (9)	B	ハ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
5	〃 (10)	B	ロ	46	1	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁	× ₁
6	※ 〃 (12)	B	イ	46	4	× ₂	× ₃	× ₃	× ₃	× ₂	× ₃
7	〃 (13)	B	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
8	〃 (14)	B	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
9	〃 (15)	B	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
10	※ 〃 (16)	A	ロ	46	2	× ₂	× ₂	× ₂	× ₂	× ₂	× ₂
11	※ 〃 (17)	A	イ	46	2	○	○	× ₁	○	○	○
12	相模湾(1)	A	ハ	54	1	○	○	× ₁	○	○	○
13	〃 (2)	A	イ	54	7	○	○	○	○	○	○

注 1. 環境基準の達成水域の判定について

(1) 環境基準が達成されているか否かの判定は、環境基準点における75%が基準値以下であるものを達成地点とした。

(2) 1水域において複数の環境基準点を有する場合は、全ての環境基準点において基準が達成されている場合のみ達成水域とした。

2. ※：県際水域

3. 達成状況の記述方法について

○：環境基準達成

×：環境基準未達成

数字：基準を満足しない地点数

4. 県際水域についての環境基準達成状況は、本県の環境基準点のみで判定した。

表-8 BOD (COD) の環境基準達成率

(1) 河川

類 型	あてはめ水域数	環 境 基 準 達 成 水 域 数					
		58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
A	4	2 (50)	1 (25)	2 (50)	2 (50)	1 (25)	1 (25)
B	3	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)
C	5	2 (40)	2 (40)	1 (20)	1 (20)	1 (20)	1 (20)
D	5	1 (20)	2 (40)	2 (40)	1 (20)	2 (40)	2 (40)
E	15	6 (40)	6 (40)	8 (53)	9 (60)	8 (53)	12 (80)
計	32	14 (44)	14 (44)	16 (50)	16 (50)	15 (47)	19 (59)

(2) 湖 沼

あてはめ 水域名	類 型	あてはめ 水域数	環 境 基 準 達 成 水 域 数					
			58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
相模湖	河川 A	1	1	0	1	1	1	1
津久井湖	" A	1	1	1	1	1	1	1
芦ノ湖	湖沼AA	1	0	0	0	0	0	0
丹沢湖	" A	1	1	1	1	1	1	1
計		4	3 (75)	2 (50)	3 (75)	3 (75)	3 (75)	3 (75)

(3) 海 域

あてはめ 水域名	類 型	あてはめ 水域数	環 境 基 準 達 成 水 域 数					
			58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度
東京湾	A	2	1 (50)	1 (50)	0 (0)	1 (50)	1 (50)	1 (50)
	B	6	3 (50)	3 (50)	3 (50)	3 (50)	3 (50)	3 (50)
	C	3	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)	3 (100)
小	計	11	7 (64)	7 (64)	6 (55)	7 (64)	7 (64)	7 (64)
相模湾	A	2	2 (100)	2 (100)	1 (50)	2 (100)	2 (100)	2 (100)
計		13	9 (69)	9 (69)	7 (54)	9 (69)	9 (69)	9 (69)

注 ()は環境基準達成率(%)

